DEVICE AND METHOD FOR CONTROLLING NETWORK DEVICE

Publication number: JP10293705 (A)

Publication data: 1998-11-04 MIZUND ATSUSHI: OSHIMA MASAMICHE KAWASHIMA MASANORI -

inventor(s) Classification:

Applicant(s) CANON KK ~

G06F11/34; G06F13/00; G06F15/16; G06F3/12; (IPC1-7); G06F11/34; G06F13/06;

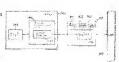
· international: G08F18/18; G08F3/12

Application number: JP19980043074 19980203

Priority number(s): JP19980043074 19980203, JP19976034341 19970203

Abstract of JP 10298785 (A)

PROBLEM TO SE SOLVED. To understandably report the history of errors caused as a device on a network by displaying the stored plural pieces of error information in a list form as needed and eliminating the stror information from an arror storage memory in the case that the error of the network device is alsolved. SOLUTION, This device is provided with a means for storing the error information informed from the network device in the error storage memory, the means for displaying the stored plural pieces of the error information in the list form and the means for expensions the enter information from the error storage memory in the case that the error of the network service is disserved. For instance, in the case of connecting a network board(NS) 101 to a printer 102 provided with an open type architecture, the NS 101 is connected to a LAN 100 through a LAN interface Personal computers(PCs) are also connected to me LAN 100 and the PCs perform the communication with the NB 101 proof the control of a necessia operators; system



Data supplied from the especial palabase -- (Vongwide

(12) 公開特許公報(A)

(II)特許出版公州#4 特開平10-293705

(43)公開日 平成10年(1988)11月4日

(51) Int.Cl.*		識別記号	B1			
G06F	11/34		G06F	11/34	H	
	3/12			3/12	.A.	
	13/00	3 5 1		13/00	3 5 1 M	
	15/16	460		15/16	460D	

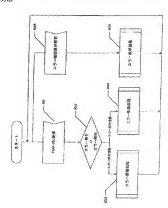
	次航災 帶	未結束 薪津項の数12 PD (全167頁)
特限平10-43074	(71) 世職人	600601607
SCabinde (1998) 7 F 2 D		キヤノン株式会社 東京都大田区ドルテ3丁間30巻2号
+7ACTO+ (1550) 2 73 G [1	(72)発明者	水野 教之
冷悶平9-3434 1		東京郷大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
平9 (1997) 2月3日		ノン株式会社内
日本 (JP)	(72) 発明者	大島 正道
		東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
		ノン株式会社内
	(72)発明者	川島 正徳
		東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
		ノン株式会社内
	(74)代理人	弁理士 大塚 麻徳 (外2名)
200	特徴平10-43074 平成10年(1998) 2月3日 空戦平9-34341 平9(1997) 2月3日	冷戦平10-43674 (71)出級人 平成10年(1998) 2月 3日 冷戦平9-34341 平9 (1987) 2月 3日 日本 (3 P) (72)発明者

(54) 【発明の名称】 ネットワークデバイス制御装置および方法

(57) 【告於门

【源題】 ネットワーク上のデバイスで発生したエラー の経験を分かり暴く動物する

【解決手段】 ネットワーク上のデバイスにエラーが発生した場合、あるいは、エラーが解消された場合に適ら 取じるが場合や即位を受け、とおがエラーを立場合に進ら は、そのエラー情報を器積する。そして、ユーザがエラー情報の扱べを要求した場合には、進立に発生したエラーリストを表示する。



[特許請求の範囲]

【請求項1】 ネットワークテバイス制御装置におい

ネットワーウデバイスから活知されたエラー情報を、エ ラー蒸縮メモリに萎縮する手段と、

前記手段により番組した複数のエラー情報をリスト形式 で表示する手的と、

前記ネットワークデバイスのエラーが解消された場合 に、前記エラー蓄積メモリからエラー情報を削除する手 殿之.

を有することを特徴とするネットワークデバイス期御装 121

【胡求項2】 前記表示手段は、前記者和したエラー情 報をリスト形式で表示する際に、ある特定のソートキー によってソートして表示することを特徴とする語歌項第 1項に記載のネットワークデハイス制御装置

【請求項3】 更に、前記リスト形式で表示されたエラ 一情報のうちのひとつが選択された場合に、当該選択さ れたエラー情報についての補助情報を表示する手段を行 することを特徴とする結成項第1項頭いは第2項のいず 20 れかに記載のネットワークデバイス側側装置。

【請求項4】 前記ネットワークデバイスはプリンタ装 一間であることを特徴とする調求項第1項に記載のネット ワークデバイス制御装約。

【翻账項5】 ネットワークデバイス制御装置におい

ネットワークデバイスから通知されたエラー情報を、所 定のエラー蓄積メモリに蓄積するステップと、 前紀ステップにより終稿した複数のエラー情報をリスト

形式で表示するステップと、 前記ネットワークデバイスのエラーが解消された場合

に、前記エラー樹間メモリからエラー情報を削除するス テップと.

を有することを特徴とするネットワークデバイス細御方 120

一情報をリスト形式で表示する際に、ある特定のソート キーによってソートして表示することを特徴とする請求 項第5項に記載のネットワークデバイス調御方法。

限のうちのひとつが選択された場合に、当該選択された エラー情報についての補助情報を表示するステップを有 することを特徴とする結束項第5項あるいは第6項のい ずれかに記載のネットワークデバイス網御方法。

【請求項8】 前割ネットワークデバイスはプリンタ装 護であることを特徴とする請求項第5項に記載のネット ワークデバイス側御方法。

【語片第9】 コンピュータで遊み取り可能な記憶媒体 E #56 T.

- ネットワークデバイスから通知されたエラー情報を、エ 50 便用する人を意味するものとする。このユーサは、逆

ラー部粉メモリに薬剤するステップと.

前記手段により蓄積した複数のエラー情報をリスト形式 で表示するステップと、

輸記ネットワーケデバイスのエラーが解消された場合 に、輸記エラー蓄積メモリからエラー情報を削除するス デップ

から収るプログラムとを有したコンピュータで読み取り 可能な記憶媒体。

【請求項16】 表示ステップは、前記締組したエラー 10 情報をリスト形式で表示する際に、ある特定のソートキ 一によってソートして表示することを特徴とする請求項 第9項に記載のコンピュータで読み取り可能な配憶原 14.

【請求項11】 更に、リスト形式で表示されたエラー 情報のうちのひとつを選択された場合に、当該選根され たエラー情報についての補助情報を表示するステップに 対応するプログラムを格納したことを特徴とする請求項 第9項あるいは第10項のいずれかに記載のコンピュー タで読み取り可能な記憶媒体。

【通送項12】 約記ネットワークデバイスはプリンタ 装置であることを特徴とする結束環賃も項に記載のコン ビュータで認み取り可能な影響媒体

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】 本発明はネットワーク管理ソ フトウエアを含むネットワークデバイス制御装置及び石 法に関する。

[0002]

持つ場合がある。

【従来の技術】近年、コンピュータを利号に接続したロ 30 ーカルエリアネットワーク (I.AN) が普及しており、 このようなローカルエリアネットワークは、ビルの同じ 粉またはビル全体、ビル群(構内)、地域、あるいはさ らに大きいエリアに亙って構築することができる。この ようなネットワークは更に相互に接続され、世界的規模 のネットワークにも接続することがてきる。このような 相互接続されたし入りのそれぞれは、多様なハードウェ ア相互接続技術といくつものネットワーケプロトコルを

【0003】他と切り離された簡単なLANは個々のユ 【説成項7】 単に、表示されたリスト形式のエラー情 40 一ザが管理することができる。すなわち、ユーザが萎縮 を取り替えたり、ソフトウェアをインストールしたり、 問題点を診断したりすることがてきる。

> 【0004】しかし一方、規模の大きい複雑なLANや 相互接続された大きなLANグループは「管理」を必要 とする。この「管理」とは、人間であるネットワーク管 理者と、その管理者が使用するソフトウェアの同方によ る管理を意味する。本類においては、「管理」とはシス テム全体を管理するためのソフトウェアによる管理を意 味し、「ユーザ」とはネットワーク管理ソフトウェアを

間、ラステム管理表任者である。そしてこのユーザは、 ネットワーク管理ソフトウェアを得ることによって、ネ カトワーク上で管理データを得て、このデータを変更す ることができる...

【0005】太規模ネットワークシステムは、通常、機 器の期段と除去、ソフトウェアの更新、及び問題の検出 などを絶えず行うことが要求される動的システムであ る。一般に、様々な人が所有する。或は様々な等者から

供給される様々なシステムが存在する。

【0006】このような大規模ネットワークシステムを 10 構成するネットワーク上のデバイスを管理するための方 法として、これまでにいくつかの試みが数多くの標準機 間でなされている。国際標準化機構(150)は国政型 システム開料日接続 (Open System Interconnection, ひS1) モデルと呼ばれる汎用基準プレームワークを提 供した ネットワーク管理プロトコルののドレモデル は、共通管理情報プロトコル (Common Management Info rmation Protocol, CMIP) と呼ばれる。CMIPは ヨーロッパの対通ネットワーク管理プロトコルである。 ットワーク管理プロトコルとして、路易ネットワーグ管 門プロトコル 'Simple Network Management Protocol. SNMP) と呼ばれるCMIPに関連する一変種のプロ トコルがある。 (『TCP/TP ネットワーク管理人 PP 実用的な管理をめざして」M. T. ローズ= 著/西部 竹志一説 (株)トッパン発行 1902年8月20日初 総を参照)。

【ODO8】このSNMPネットワーク管理技術によれ ほ、ネットワーク管理システムには少なくともよつのネ ェントを含むいくつかの管理対象ノード、及び管理ステ ーションやエージェントが管理情報を交換するために使 川するネットワーク管理プロトコルが含まれる、ユーザ は、NMSトでネットワーク資理ソフトウェアを用いて 管理対象ノード上のエージェントソフトウェアと通信す ることにより、ネットワークトのデータを供、またデー タを変更することができる。

【0009】ここでエージェントとは、各々のターゲッ ト装置についてのパックラウンドプロセスとして走るソ フトウェアである。ユーザがネットワーク上の装置に対 40 して管理データを発表すると、管理ソフトウェアはオブ ジェクト識別情報を管理パケットまたはフレームに入れ てターゲットエージェントへ送り出す。エージェント は、そのオプジェクト海海南海を解釈して、そのオブジ ェクト議別情報に対応するデータを取り出し、そのデー タをパケットに入れてユーザに送り返す。時には、デー タを取り出すために対応するプロセスが呼び出される場 かもある。

【0010】またエージェントは、自分の状態に関する データをデータベースの形式で保持している。このデー 50

タベースのことを、MIB(Management Information Base) と呼ぶ、別4は、418の構造を分は「概念図である。204 に示すように、MIBは木構造のデータ構造をしており、 全てのノードが一様に番号引けされている。図 4 におい て、かっこ四に書かれている番号が、そのノードの議所 产である。 権之ば、、対1において、√ード101の原則 子は「1」である。ノード402の識別子は、ノード4 01の下の「3」なので、「1・3」と表記される。同 様にして、ノード403の銭割子は、「1・3・6・1 ・2:と表記される。このノードの識別すのことを、オ ブジェクト線網子(ORIFCT IDENTIFIER)と呼ぶ

【OOIII】このMIBの経過は、資明時報報報(SMI: St ructure of Management Information) E98124: RF(115 5 Structure and Identification of Management Infor mation for TCP/IP-based Interners CHESTALTU

【0012】 寒々には、標準として用がされているMIS のうち、一部のもののみを抜き出して記載してある

[0 0 1 3] 4 0 4 は、SMPで管理される機器が標準 【0007】また室房においては、よりに顕像の高いネー20 体に備えている機能は18と呼ばれるオブジェクト件の 間点になるノードであり、このノードのトのオブジェク トの詳細な構造については、RFC1213 Management Infor mation Base for Network Wanagement of TCP/IP-based Intersets: MIB-IIに制定されている。405は、SNMP で管理されるプリンタが標準的に備えているプリンタM I Bと呼ばれるオブジェクト群の飛点になるノードであ り、このノードの下のオブジェケトの詳細な構造につい では、RFC 1759 Printer MIBで規定されている。世に、 408ほプライベートMIBと呼ばれ、企業や団体など ットワーク管理ステーション (NMS)、各々がエージ 30 が独自のMIB定義を行うための取点となるノードであ る。407は企業拡張MIBと呼ばれ、プライベートM (Bの中で企業が独自の拡張を行うための頂点となる) ードである。キャノン株式会社には、独自の定義を行う ために企業務局として「1602」が割り当てられてお り、キヤノン独自のMIBであるキヤノンMIBiCano n #18) を定案するための第点ノード40.8が、企業を 意味するノードであるノードイロアの下に位限してい る。キヤノンMIBの節点ノードのオブジェクト線別で は、「1・3・6・1・4・1・1602」である。 [0014]

> 【発展が解決しようとする機能】さて、このようなシス テムにおいて、ネットワーク管理ソフトウェアを傾削し てネットワーク上のプリンタのエラー状況を管理する場 今について名える。

> 【nol5】SMMPでは「飛に、プリンタなどの管理対象 から移動的に状態勢を情報を通知する場合には、TRAP-P DUを使用する (TRAP-PDUの詳細な概念に関してはWarsha 1) T. Rose. The Simple Book, Prentice-Hall, 1991

【00:6】この場合、そのエラー情報がTRAP-PDUによ

って通知される福に、ディスプレイに表示序断してい く。よって、次のような問題が発生する。

- 次のエラー情報が通知されるとその前のエラー情報 の表示が描されてしまうため、ユーザはそれ以前に発生 したエラー情報を覚えておくしかない。
- また、エラー情報の表示が収息するため、ユーザにと ってわかりにくい。
- あるエラー情報に関しての詳細な情報を得ることがで

のてあり、ネットワークデバイス劉測装置および方法に おいて、主意のような知識を解決するようなネットワー カデバイス制御装置および方法を提供することにある。 【0018】具体的には、ネットワーク1のデバイスで 後生したエラーの経歴を分かり易く報知するネットワー ケデバイス制御装置および方法を提供しようとするもの である

100191

【課題を解決するための手段】この課題を解決するた め、例えば本発明のネットワークデバイスの影響装置は 20 クソフトウエアを使用することができる。どのネットワ 以下に示す構成を確える。すなわち、ネットワークデバ イス測御装置において、ネットワーケデバイスから流短 されたエラー情報を、エラー蓄積メモリに結婚する手段 と、前記手段により発積した複数のエラー情報をリスト 形式で表示する手段と、前記ネットワークデバイ系のエ ラーが解消された場合に、前記エラー落積メモリからエ う一情報を削除する手段とを付する。

【0020】また、本発明の好適な実施影館に従えば、 搭載したエラー情報をリスト形式で表示する際に、ある おおのソートキーによってソートして表示することが空 30 ルの受信や、高能、キューイング。キャッシング、及び ましい

【0021】また、上記リスト形式で表示されたエラー 切締のうちのひとつが選択された場合には その選択さ れたエラー情報についての補助情報を並ぶする手段を設 け、ネットワークにおけるデバイスのエラー情報に限し でより詳細な情報を表示することが密ましい。

【作明わめの遊な実施の形態】以下、添付関曲に従って本 発用に係る実施的鍵を詳細に影響する。

【0023】先ず、本発明の実施形態が適用しようとす 40 る機型が必要な大規模ネットワークについて凝明する。

【0024】例1は、プリンタをネットワークに接続す るためのネットワーケボード (MB) 101を、開放型ア ~キチクチャを持つプリンタ142へつなけた場合を示。 す深てある。棚上自主はローカルエリアネットワーク

ILAN) 1 11 0 年、例えば、同輸コネクタをもつEtherne ナインターフェース108ase-2や、日1-45を持つ1 GBase-TiffのLANインターフェースを介して接続されて

ナルコンピュータ (PC) もまた、LAN 1 9 0 に接続さ れており、ネットワークオペレーティングシステムの制 御の下、これらのPCトロコ、104は88101と通信 することかできる。この状態で、PEの一つ、飼えほど じ103を、ネットワーク管理部として使用するように 指定することができる。またPG103に、PE104 に接続されているブリンタ105のようなブリンタを接 終してもよい

【0026】また、LAN1のにファイルサーバ100 【0017】本髪明は、かかる開闢点に鑑みなされたも 10 か接続されており、これは大容は(例えば101億八イ ト1 のネットワークディスク107に記憶されたファイ ルへのアクセスを管理する。プリントサーバ108は、 接続されたプリンタ10 9a及び10 9b、又は遠陽地に あるプリンタ103などのプリンタに制刷を行わせる。 また他の図示しない周辺機器をLANIUのに接続しても 212

【0027】 事に無しくは、例1に示すネットワーク。 は、様々なネットワークメンバ門で効率良く通信を行う ために、NovellやINIXのソフトウエアなどのネットワー ークソプトウエアを使用することも可能であるが、例え If Movel12: O'NetWare (Novel12: 0) 888 Skill Di F.P. 略) ゾプトウエアを使用することができる。このソフト ウエアパッケージに関する詳細な説明は、NetWareバッ ケージに同梱されているオンラインドキュメンテーショ ンを参照的にと、これは、Novell社からNetWareバッケ 一ジとともに購入可能である。

【0028】 第1の構成について頻潔に説明すると、フ アイルサーバ106は、LANメンバ間でデータのファイ 議信を行うファイル管理部としての役割を果たす 加え ば、PC103枚びPC104のそれぞれによって作ら れたデータファイルは、ファイルサーバト自らへ送ら れ、ファイルサーバ10百はこれらのデータファイルを 癖に並べ、そしてプリントサーバ108からのコマンド に従って、並べられたデータファイルをプリンタ109 aへ送信する。

【0029】またPC103とPC104はそれぞれ。 データファイルの)生成や、生成したデータファイルのLA N100への選信や、また、LAN100からのファイルの 受信や、更にそのようなファイルの表示及び、又は処理。 を行うことのできる通常のPCで構成される。第、図1 ではバーソナルコンヒュータ機器が示されているか、ネ ットワークソフトウエアを実行するのに適助であるよう な、他のコンピュータ機器を含んでもよい。 強えば、IM IXのソフトウエアを使用している場合に、UNIXワークス テーションをネットワークに含んでもよく。これらのワ ークステーションは、適切な状況下で、図示されている PCと共に使用することができる。

【0025】 PC 103やP(1104等の複数のパーン 50 【0030】 通常、LAN 100などのLANは、一つの建物

(90) 一つの話とは選続した複数の第でのユーザゲループ 等の、幾分ローカルなユーザグループにサービスを提供 する。例えば、ユーザか他の健物や体界にいるなど、あ るユーザが他のユーザから離れるに従って、ワイドエリ アネットワーク (WAN) を作ってもよい。WANは、基本的 には、いくつかのLANを高速度サービス総合デジタルネ ットワーク (ISBN) 電話線等の高速度デジタルラインで 接続して形成された無合体である。従って、図1に示す ように、LAN 1 0 0 と、LAN 1 1 0 と、LAN 1 2 0 とは変 ポーン140を介して機能されてWMを形成する。これ らの複続は、数本のバスによる単純な電気的接続であ る。それぞれのLANは専用のPCを含み、また、必ずし も必要なわけではないが、通常はファイルサーバ及びブ サントサーバを含む。

[0031] 従って例1に示すように、LAN110は、 PC111と、PC113と、ファイルサーバ113 と、ネットワークディスク114と、プリントサーバモ 1.5と、プリンタ1.16及びプリンタ1.17とを含む。 対照的に、LAN 1 2 0 は P C 1 2 1 と P C 1 2 2 の みを 含む。LANI 0 D と、LANI 1 O と、LANI 2 O とに接続 されている機器は、WAN総総を介して、他のLANの機器の 機能にアクセスすることができる。

【0032】 くくネットウータボード とへのエージェン トの実装>>エージェントの実装例として、プリンタを ネットワークに接続するためのネットワークボードとに エージェントを実装することか考えられる。これによ り、プリンタをネットワーク管理ソフトウェアによる管 弾の対象とすることができる。 ユーザは、ネットワーク 管理ソフトウェアを用いて網路対象のプリンタの特徴を 30 供、また状態を変更することができる。より具体的に は、俯えばブリンタの海急ディスプレイに表示されてい る文字列を取得したり、デフォルトの給紙カセットを変 更したりすることができる。以下、エージェントを実験 したネットワークボード (NB) をプリンタに接続する例 でがまする。

【0033】 例2に示すように、好ましくは、M8101 は、プリンタ102の内部拡張1/0スロットに内載され ており、MBIOIは、下に派す処理及びデータ記憶機能 UNB101の構成により、大きなマルチエリアMMネッ トワークを統領及び管理するための。特徴的な補助機能 を持つという利点をもたらす。これらの補助機能は、例 えば、ネットワークトの連続組(ネットワーク網接着の) 事務所など) からのプリンタ制御及び状態態態や、各印 細ジョブ後の次のユーザのための保証初期環境を提出す るためのプリンタ機械の自動管理、及びプリンタの負荷 気を特徴付け、あるいはトナーカートリッジの交換スケ ジュールを創むためにネットワークを通してアクセスで **たる。プリンタログでは毎用網半を含む。**

【0.03.4】この翻説計において重要な要因は、共有メ モリ2百0等の場方向インターフェースを介して、NB1 0.1からプリンタ制御状態にアクセスする機能である。 共有メモリ以外に、SCSIインターフェース等のインター フェースを使用することもできる。これにより、多数の 便利な制助機能のプログラムができるように、プリンタ 操作镨報を帰りリースは外部ネットワークノードへ送出 することができる。印刷画像データ及び制御情報のプロ ックは、MB:01上にあるマイクロプロセッサ301に - 選「復選(MODEM) ブトランスポンダ 130 放びパック - 20 よって構成され、具有メモリ200に記述され、そし て、プリンタ102によって読み込まれる。同様に、プ リンタ状態情報は、プリンタ102から具有メモリ20 0 へ送られ、そこから梱上のマイクロプロセッサ3 () 1 によって誘み込まれる。

【のまる】 図とは、NB 1 0 1 をプリンタ1 0 2 にイン ストールした状態を示す、忽紛衝慢である。 図2に示す ように、NB101はネットワーク接続の為めフェースプ レート101bを設置した自場所終ホード101aから構 成されており、ロネタタ170を介してプリンタインタ 20 ーフェースカード150に接続されている。プリンタイ ンターフェースカード 1 5 0 は、プリンタ 1 0 2 の フリ ンタエンジンを直接網鎖する。自動データ及びプリンタ 級第コマンドは、MB101からコネクタ170を介し て、プリシタインターフェースカード180八人力さ れ、また、プリンタ状態情報はブリンタインターフェー 欠カード15日からやはりコネクター17日を介して得 られる。18101はこの指摘を、フェースプレート10 1 bのネットワークコネクタを介して、LAN1 0 リトで 遊信する 同時に、アリンタ102は、シリアルボート 102a及びパラレルボート102b等から、印刷データ を受信することもできる

【00381 図3は、M3101とプリンタ102とLAN 100上の所気的機能を基本プロック所である。NB10 1は、LAN I O OへはLANインターフェースを介して、ブ リンタ102へはブリンタインターフェースカード15 Oを介して直接機続されている。NB101上にはNB 101を制御するためのマイクロプロセッサ301と、 マイクロプロセッサミり上の動作プログラムを絡納する ための80M303と、マイクロプロセッサ301がブ を持つ「即め込まれた」ネットワークノードとなる。こ 40 ログラムを実行する上でワークとして用いるためのRA M3 G Y と、N B 1 G 1 とフリンタインタフェースカー ドトリのとが相互にデータをやりとりするための共行人 モリ200があり、これらは内部パスを通じて相互に後 絞されている NBIOIがSNMPのエージェントと LY動作するためのプログラムはROM303に対象さ れている。マイクロプロセッサ301は、ROM303 に格納されたプログラムに従って動作し、ワークエリア としてRAM302を用いる。また、プリングインター フェースカード150と相互に通信するためのバッファ fu 凝細としては有メモリ200を明いる。

【0037】プリンタインタフェースカード150七の マイクロプロセッサ [5]はNB10]とのデータのアク セスを、曜101に設置されている共有メモリ200を 介して行う。プリンタインタフェースカード150上の マイクロプロセッサ151は、実際に日謝機構を動かす プリンタエンジン160とも通信する。

【0038】<<PC側の構成ン>一方。ネットワーク管 翔ソフトウェアが稼動するPC際について、DFに翌月す

【0039】図5は、ネットワーク管理ソフトウェアが 10 の問題を解決する。 緑動可能なPCの構成を示すプロック制である。

【8040】図5において、600は、ネットワーク管 弾ソフトウェアが稼動するPCであり、図1における10 3と同等である。 F U 5 O O は、R O M 5 O 2 もしくは ハードディスク (HD) 511に記憶された、あるいは プロッピーディスクドライブ (FD) 512より供給さ れるネットワーク管理プログラムを実行するCPU50 1を備え、システムバス504に接続される各デバイス を総括的に期間する。503はRAMで、じPU501 キーボードコントローラ (KBC) で、キーボード (K B) 509や不関汞のボインティングデバイス等からの 桁示人力を制御する。506はCRTコントローラ (C RTC)で、CRTディスプレイ(CRT) 510の表 示を制御する。507はディスクコントローラ (DK () で、ブートプログラム、難々のアプリケーション、 編集ファイル、ユーザファイルそしてネットワーク管理 プログラム等を延衛するハードディスク(日日) 5.1.1 およびフロッピーディスクコントローラ (FD) SI2 フェースカード (N1C) で、LAN100を介して、 エージェントあるいはネットワーク機器と双方向にデー タをやりとりする。

【0041】さて、このようなシステムにおいて、ネッ トワーク管理ソフトウェアを使用してネットワーク上の プリンタのエラー状況を管理する処理の一個を図154 のフローチャートに従って説明する。なお、ここでは、 関すにおいてネットワーク管理ソプトウェアが動作して いるPCをPC103、管理されているブリンタをプリンタ102

【0042】SMPでは一般に、プリンタなどの管理対象 から推動的に状態変化情報を通知する場合には、TRAP-P 9Uを使用することは既に説明した。

【0043】よって、ここでも、プリンタ102からエラ - に関する状態変化(つまりエラー情報) か通知される 場合には、TRAP-POUを使用する。

【0.0 4.4】以下、動作手順について説明する。

【8045】先ず、ステップS1001において、プリ フタ102からのTRAP-PDUによるエラー情報を受信する ラー増製を取得する。そして、ステップ S 1 0 0 3 に推 み、PC103に接続されているCRT510などのディスプレイ 上に、上記取得したエラー情報を文字または図を用いて 表示する。

【0046】以上のようにして、ネットワーク管理ソフ トウェアではエラー情報をユーザに知らせることになる が、これでも先に説明した問題点がある。

【0047】そこで、本実施形態では、発生したエラー を縮積していって、ユーザにそのエラーを報知させ、こ

【0048】<< ネットワーク管理プフトウェアのモジ ュール構成ンン本発明の実施の影響のネットワーク管理 ソフトウェアの構成について説明する。

【0049】 な実施の影像のネットワーク管理等的は、 図5に示したようなネットワーク管理装置を実現可能な Pでと問続の構成のPC上に実現される。ハードディス ク (HD) 5 1 1 には、後述のすべての説明で動作主体 となるむ支権の影響にに係るネットワーク管理ソフトウ ェアのプログラムが格納される。後述のすべての説明に の主メモリ、ワークエリア等として機能する。505は 20 おいて、特に断りのない限り、実行の主体はハード上は CPU501である。一方、ソフトウェア上の制御の主 体は、ハードディスク (III)) 511 に格納されたネッ トワーク管理ソフトウェアである。また本実施の影像に おいては、OSは例えば、ウィンドウズ95 (マイクロ ソフト社製)を製定しているが、これに限るものでほな い。なお、本実施の形像に係るネットワーク管理プログ ラムは、フロッピーディスクやCDーROMなどの記憶 媒体に格納された形で供給されても良く、その場合には 図5に示すプロッピーディスクコントローラ (FD) 5 とのアクセスを開鍵する。508はネットワークインタ 30 12または不図示のじむーROMドライブなどによって 記憶媒体からプログラムが続み取られ、ハードディスク (HD) 511にインストールされる。

【0.0.5.0】図6は、本質制の実施の影飾に係るネット ワーク管理ソフトウェアのモジュール構成区である。こ のネットワーク管理ソフトウェアは、図るにおけるハー ドディスク511に格納されており、モドゼリの1によ って実行される。その際、CPUS01はワークエリア としてRAM503を使用する。

【9051】図6において、601はデバイスリストモ 40 シュールと呼ばれ、ネットワークに接続されたデバイス を一環にして表示するモジュールである(一覧表示の核 子については、閏15を参照して後述する)。602は 全体制御モジュールと呼ばれ、デバイスリストからの指 示をもとに、他のモジュールを締結する。603はコン フィグレータと呼ばれ、エージェントのネットワーク設 定に捌する特別な処理を行うモジュールである。604 は、探察モジュールと呼ばれ、ネットワークに接続され ているデバイスを探索するモジュールである。探索モゾ ュール604によって探索されたデバイスが、デバイス と、ステップS F O G 2 において、上がTRAP-PBbからエ、50 リストらり F によって一般表示される。665は、ブリ

ントジョブの減泥をNetWare API6 1 6を用いてネット ワークサーバから取得するMetWareジョブモジュールで ある。 (なお、NetWare APIについては、例えばNovell 針から発行されている"NetWare Programmer's Guide fo r("等を参照。この書籍はノベル株式会社から購入可能 であるう。606および607は後述するデバイス課題 ウィンドウを表示するための間モジュールであり、詳細 情報を表示する対象機利毎にUIモジュールが存在する。 608および609は別郷モジュールと呼ばれ、詳細情 異を取得する対象網種に特有の制御を受け持つモジュー ルである。BIモジュールと同様に、制御モジュールも詳 額情報を表示する対象機種毎に存在する。制御Aモジュ ール608および開墾Bモジュール609は、M1Bモ ジュール610を用いて管理対象デバイスから#16デー タを取引し、必要にはじてデータの姿態を行い、各々對 応する明 4モジュール606または明 8モジュール60 7にデータを晒す。

【0052】ぎて、M1Bモジュール610は、オブジェクト海別子とオブジェクトキーとの変換を行うモジュールである。ここでオブジェクトキーとは、オブジェクト海別子と一対・に対応するメ2ビットの複数のことである。オブジェクト競別子は可覚との適別子であり、ネットワーク管理ソフトウェアを実施する上で扱いが面積なので、本格に係るネットワーグ管理ソフトウェアにおいてはオブジェクト機関子と一号・に対応する固定長の適別子を内部的に用いている。M1Bモジュール610より上位のモジュールはこのオブジェクトキーを用いてあり上位のモジュールはより、ネットワーク管理ソフトウェアの実装が察になる。

NMドバケットの浅信と受信を行う。612ほぼ選下ラ ンスポートモジュールと呼ばれ、SNMPデータを迅激 するための下位プロトコルの差を吸収するモジュールで ある 実際には、動作時にユーザが選択したプロトコル によって、1PXハンドラ613かりDPハンドラ61 4のいずれががデータを転送する役割を担う。なお、ほ DPハンドラは、実装としてWinSock G 17を用いてい る。 (WinSockについては、例えばWindows Socket API v1,100化镁円を参照。このドキュメントは、複数高重か ら入手可能であるが、例えばマイクロソフト社製のコン 40 バイラであるVisual (++に同梱されている)、コンフィ グレータも03か良いる現在のプロトコルS15という のは、動作時にユーザが済犯しているIPXプロトコル かりDPプロトコルのいずれかのことを示す。なお、以 下の説明において、本類に係るネットワーク管理ソフト ヴェアのことを「NetSpot」と呼称する。 【0.0.5.4】 <<NetSpotのインストール>>NetSpotの

【0.6 a.1 << NetSpotのインストール→ NetSpotの インストールに必要なファイルは、通常、プロッとーチ マスク(FD)か(0-80場などの物理場体に記録されて配布さ れるか、あるいはネットワークを軽加して伝送される。

ユーザは、これらの手段により称せSpotのインストール に必要なファイルを入手した後、希記のインストール手 期に続ってMetSpotのインストールを開始する。このMet Spotのインストール手順は、他の一般がなファトウェア のインストール手順と前様である。すなわち、ユーザが MetSpotのインストーラをパーソナルコンセュータ(ト (*)」に支起動すると、その後はインストーラが自動的に インストールを実行する。インストーラは、MetSpotの 動作に必要なファイルをドじかい。ドチィスクにコピー 動作を必要なファイルをドじかい。ドチィスクにコピー し、また、必要に応してユーザから情報を入力してもら いながら、MetSpotの動作に必要なファイルの修正率た は新規性収及ども行う。

【0055】このMetSpotのインストール時にユーザから入力してもらう物質には、以下に述べる2種類の動作モードと「役ユーザモード」の遊組が含まれる。

7 にデータを板す。 【0056】 < < MetSpottの動作モード> > NetSpottは、 はいのように管理がモードと一般ユーザモードの2所向・エット 薬剤子と オブジェクト トールである。ここでオブジェクトナーとは、オブジェク からに、エれらの動作モードのようを利止するたを祈止 本語はする3 2 ピートの強数のことである。オプジェクト 海別子と一切 に 対記する3 2 ピートの強数のことである。オプジェクト海別子は内で長の高別子であり、ネットワーク等ピットウェアを実践する上で彼いか衝換・エードを受更するためには、 場別的にNetSpotをインストールし肉す必要がある。

【0067】管理者モード: 特定の権限を持つユーザ (例えば、ネットワーク管理者やネットワーク商連機 器管理者) が使用するモード

【DOSA】 ・戦ユーザモード: 特定の権限を持たない・・戦ユーザが使用するモード.

フトウェアの実技が発になる。
【9953】611はSNMPモジュールと呼ばれ、S 36 は、管理者モードでサポートしている機能に知能を加え
NMFパケットの通信と受信を行う。612は対道トラ
ンスポートモジュールと呼ばれ、SNMPデータを連携
するためのド位プロトコルの分を吸げするモジュールで
・電勢に根性する。

【00.60】NetSpotがサポートしている機能の一覧 を、管理者モードと一般ユーザモードの各々について、 OS SEの研究する。

「管理者モード機能」

(T)デバイスリスト表示ウィントウ

- ・ネットワークに接続されたデバイスの一覧表示
- ・デバイス毎の情報表示
 - ・ツールバー表示
 - ・ステータスパー表示
- (2)デバイスリスト表示ウィンドウメニュー
- デバイス詳細ウィンドウ表示メニュー
- デバイス新規追加メニュー
- プリンタドライバインストールメニュー
- · NetSootの終了
- 表示選択メニュー
- アイコン幣列表示メニュー
- り ・勝断機能表示メニュー

- お水オプションメニュー
- プロトコル選択メニュー
- エラー通知方法選択メニュー
- ・デパイス検索範囲設定メニュー
- デバイス表示設定メニュー
- ・表示自動更都設定メニュー
- · NetWareサーバメニュー
- バスワード参照メニュー
- · ~117 x= --
- パージョン情報お示メニュー
- (3) デバイス評価ウィンドウメニュー
- ・プリンタ帰郷
- ・ネットワークインクフェースボード物御
- デバイス詳細ウィンドウの終了
- · BRX22-
- ・トラップ通知条件設定メニュー
- · 表示自動車新潟第メニュー
- ・プリンタ情報設定メニュー
- , 智理者情報却能又二 : ---
- ・プリンタ環境設定メニュー ・プロトコル設定メニュー
- ・デバイスパスワード変用メニュー
- 共通ユーティリティメニュー
- ・ヘルプメニュー
- ハージョン情報表示メニュー
- (4)エラーボップアップウィンドウ
- ・デバイスで発生したエラーの通知
- (5) 鉄像(Status)シート
- プリンタ外裂のビットマップ表示
- 操作パネルの状態表示。
- ・排解部の対対線表示
- エラ…情報器派
- エラーに対するオンラインヘルプ表示
- ・エラー同復複作
- (6) ブリンタ環境設定ダイアログボックス
- ・プリンタ給撑紙部設定
- ・共通プリント環境基本設定
- ・共満プリント環境能能設定
- · 印字關整設定
- ブリント動作モード設定
- ・LIPSUIIIブリント環境基本設定
- ・LIPS専用プリント環境拡張設定
- ・LIPS専用ユーティリティ
- N201世川プリント協商基本の定
- ・N201専用プリント環境拡張T設定
- N201専用プリント環境拡張で設定**
- ·N201切川ユーティリティ
- · ESC/P専用プリント環境基本設定
- FSC P専用プリント環境拡張1.9事

- FSC/P機能プリント機踏提供の初分***
- ・ESC/P(傾)リユーティリティ
- (**はオフションが消費が)み(

(8)

- (7) ジョブ(Jobs) シート
- すべてのジョブのモニタリング
- ・ログインユーザ自身が所有するジョブの失行演纂
- ・すべてのジョブの実行制御(Supervisorのみ)
- ブリンタキュー設定の意味
- (8) 智揚(Information)シート
- 10 ・プリンタ情報表示
 - · 環境設定循码表示
 - · 管理者指刺表示。
 - (9)ネットワーク(Network)シート
 - ネットワーケインタフェースボード管報表示
 - · NetWare 管码表示
 - · TCP/IP情報表示
 - · AppleTalkON級表示
 - · SNWP情報表示
 - (10) プロトコル凝定ダイアログボックス
- 20 NetWare改定 · TCP/TP/Mid-
 - · AnnieTaik3043
 - 一般ユーザモード機能:
 - (1) デバイスリストガニウィンドウ
 - ネットワークに接続されたデバイスの一覧表示
 - デバイス部の情報表示
 - ・ツールパー提系
 - ステータスパー表示
 - (2)デバイスリスト表記ウィンドウメニュー
- 30 ・デバイス。菲細ウィンドウ表示メニュー
- プリンタドライバインストールメニュー
 - · NetSpot DAY I
 - 表示選択メニュー
 - アイコン整列表示メニュー
 - ・影新情報表示メニュー
 - ・表示オプションメニュー
 - プロトコル選択メニュー
 - エラー通知方知機制メニュー
 - ・デバイス参索権用。設定メニュー
- 40 ・デバイス表示設定メニュー
 - ・表示自動更類設定メニュー

 - · NetWareサーバメニュー
 - ・ヘルプメニュー
 - ハーション初報表示メニュー
 - (3) デバイス詳細ウィンドウメニュー
 - ・デバイス詳細ウィンドウの終了
 - ・表示メニュー
 - ・表示自動更新設定メニュー
 - ・ベルブメニュー
- 50 ・パーション情報表示メニュー

(9)

(4)エラーボップアップウィンドウ 、デバイスで発生したエラーの通知 (5)以無(5)atus)シート

・プリンタ外観のビットマップ表示

・操作パネルの収態表示・給鉛部の収集表示

・構築器の状態表示

・エラー情報表示

・エラーに対するオンラインヘルプ表示

(6) ジョブ (Jobs) シート

・すべてのジョブのモニクリング

・ログインユーザ自身が所有するジョブの実行動師

すべてのジョブの実行制御(Supervisorのみ)

・プリンタキュー設定の変更 (7)情報(Information)シート

・プリンタ情報表示

・環境設定情報表示

· 管理者情報表示

上述した各機能の詳細については、後続と詳しく説明する。

【0061】<<NetSpotの起動とバスワード認証>>N etSpotが - 般は一ザモードでインストールされた場合 は、ユーザはNetSpotの実行ファイルを実行させるだけ で MetSpotを起動できる。一方、MetSpotが管理者モー ドでインストールされた場合は、ユーザはNetSpotの実 行ファイルを実行させた直接に、後述するMetSpotパス ワードの人力を要求される。この時ユーザは、適切なパ スワードを入力しなければNetSpotを管理者モードで起 動することができない。NetSpotの管理者モードでは、 スーザがネットワーク以辺機器(デバイス)の各種設定 30 を行うことが可能であり、これらの設定を制度えると機 料の割削作や故障の原因になることがある。そこで、・ 約ユーザが管理者モードを配動できないようにするた め、智門者モードの起動時にNetSpotはユーザに対してN etSpotパスワードの入力を要求するのである。ただし、 ユーザはNetSpotパスワードの入力を要求された時に、 パスワードを入力せずに、一段ユーザモードでMetSpot を起動することができる。なお、この詳細については、 後ほど、NetSpot/バスワード人力ダイアログボックス (図10) の説明のところで記述する。

[0065] NetSpotを管理者モードでインストールする時、インストールを行っているコーヴは、管理者モード起動等3MetSpotイスワートを設定することができる。また、ユーザはNetSpotを管理者モードで結動した後に、管理者モードを結動した。 後に、管理者モード起動等3MetSpotイスワードの改定あるいは変更を行うことができる。詳細については、後 はど、NetSpotイスワード変更ダイアログボッタス(図38)の原則のところで記述する。

【0063】 観定あるいは変更されたMetSpotパスワー ドは、次回MetSpotを管理者モードで起動する場から使 30

用される。MetSpotの管理者モードは、管理者モードを動物に入力されたMetSpotパスワードが実際の書定値と 動物に入力されたMetSpotパスワードが実際の書定値と 強すれば影動するが、一般しなければ影動しない。

【0064】NetSpotの管理者モードは、起動時にNetSpotパスワードをユーザに要求するだめ方は、Netfareファイルサーバに管理者としてロガインしていることをチェックするように動作することもできる。すなわち、NetSpotの管理者モードの起動時に、異にユーザがNetNareファイナーバに管理者としてログインしているなら、NetSpotスタードゥールのなり、

10 は、NetSpot/メスワードの人力要求を省略することができる。

【0 0 6 5】実際のネットアークにおいては、1つのネットワーク環境で複数の実理者が自在し、ネットワーク 認力機能(デバイス) 旬に管理者が異なる場合がある。 そこで、NetSpotの管理者モードでは、上記管理者モード起動球がMetSpotパスワートに加えて、オフションと してネットワークインタフェースコード時にされたデバイスバスワードを設定することができ、それにより、後 述のデバイスリスト表示のウィンドウ(図1 5 1 からネッ 20 トワーク以辺境器をユーザが選択した時にネットワーク 因辺機器体にデバイスパスワードの認証を行う機能がサ ボートをまないる。

【0066】 このネットワーク内温度構造影響のデバイスパスワードは、必要に応じて管理者がネットワータインクフェースボード毎に設定する。ネットアータインクフェースボードにデバイスパスワードが設定されている場合は、RetSpotの管理がモードでデバイスリストルボーヴが研究に選択する場。本食わら新たにデバイスは現まかが研究に選択する場。本食わら新たにデバイス詳知イントで夕を順く気に、ネットワークイングフェースボード毎に管理者により設定されたデバイスパスワードを起き着る。

【旬0 6 7】ユーザは、ネットワーク以記機を選択時か デバイスパスワードを管理者モード起動時か解除方ちない、 スワードと等しく設定することによって、Net方のでが 押者モードでデバイスリスト表示ウィンドウからネット フーウは近機器を新たに遊散する際に、デバイスパスワードの入りを何略することができる。

【10068】さらに詳細については、デバイスパスワー 40 ド人力ダイアログボックス(図50)の説明。および、デバイスパスワート変更ダイアログボックス(図137) の説明のところで記述する。

【0089】以上のような管理者を一半に起けるパスワード認意のうち、後者のネットワークは退機解選長時の デバイスパスワードの認識は、ネットワークインタフェースボードにインプリメントされたCAMON MIBにより深 現されているため、CAMON MIBをインプリメントしてい ないネットワークインタフェースポードが使われている 場合には中ポートされない。

50 【0 0 7 0】< < NetSpot の排削網網ン> 1つのネット

(10)

ラーケ湖辺機器に対して、複数のMetSpotの管理を在一ドを起動した場合。ネットワーク部辺機器とするが整生する可能性がある。このため、1つのネットワーク海辺機器に対して起動可能なNetSpotの管理者モードは、1つに縮脱されている。すなわち、複数のMetSpotの管理者モードはより、同じネットワーク海辺機能を選択することはできない。これに対して、NetSpotが一般ユーザモードは、1つのネットワーク海辺機器に対して、複数起動することができる。すなわち、複数のMetSpotの一般ユーザモートにより、同じネットワーク海辺機器に対して、大変を通れずることができる。すなわち、複数のMetSpotの一般ユーザモートにより、同じネットワーク海辺機器を超過でることができる。すなわち、複数のMetSpotの一般ユーザモートにより、同じネットワーク海辺機器を超過でることがで

【りの71】以上のような管理者モードにおける機能制 閉は、ネットワークインタフェースボードにインプリメ トきれたCANON MISICより攻見されているため、CANON MIBがインプリメントされていないネットワークインタ フェースボードを使用しているネットワーク周辺機器に 関してはカボートされない。操他制御がけカートされて いない場合、MetSpotの一般フーザモードと同様に、複 数のNetSpotの均等理者モードにより。同 のネットワーク 何辺機器を選択することが可能となる。

\$ 8.

【0072】回りは、上記管理者モードにおける排態類 限の概念について説明した図である。

【0073】 << NetSpotが表示するウィンドウの泡移
図> Nの7まだ切るは、ユーザがNetSpotを管理者を一下で起動した砂に、ユーザの物形に定じてNetSpotが 慰次表示していくウィンドウの路移図である。ただし、 図7および図8に示されたウィンドウは、NetSpotが表示するウィンドウのすべてではない。NetSpotの新作以はユーサートの中心が含れた情報に応じて、各種のウィンドウを自動的に表示するが、それものウィンドウをついては後述するので、ここでは説別しない。一般ユーザモーで起動した駅の神能が対象は、例7およごと図8の各々の一部を抜き出した限となるので含的する。

【ロロアキ】ユーザは、NetSpotが表示する各種のウィンドウに表示された物数を見ることでネットワーク周辺 吸器(デバイス)の動作状態を監視し、また、これらの ウィンドウに適切な値を設定することでネットワーク以 辺線器(デバイス)を開始することができる。

【0075】は7は、NetSpotが管理者モードで起動した時に、後途する各種シートから呼び出されるダイアログボッケスの一番を示す関である

【0076】既7において、701は、1943に例ふされるデバイス評明ファドウであり、たウィンドウ707 れるデバイス評明ファドウであり、たウィンドウ70 は、残544に示される状態シート702、例106に いされるジョプシート703、例102に示される情報 シート704、例104に示されるネットワーシート 7050月4枚のシートを持っている。ここで、状態シート702からは、例554で表れるエラー非確可観表示。 タイアログボックス706、端 + 43に野示されるデリンタ環境設定タイアログボックス708か表示される。このエラー、非統計復表示ダイアログボックス708から、、関57に示されるプリンタ輪弾紙部選択タイアログボックス707が選択される。

【6077】さらに、プリンタ環境設定サイアログボックス709は、図38に示されるプリンタ的頻繁態限定シート710、図39に示される決勝プリント環境保証。設定シート711、図49に示されるLB5ツリント環境保証を対定シート718、図496に示されるLB5ツリント環境基本設定シート723の5枚のシートを持っている。ここで、LB5、R201、E5CPはいずれも、プリンタのページ記述言語の、確である。

【3678】共通プリント環境基本設定シート711か らは、関63に示される共通プリント環境基態設定ダイ アロダボックス712、関67に示される毎半額構設定 ダイアログボックス713、関68に示されるデリント 動性モード高定ダイアログボックス714か呼び出され

20 る。
【10079】LIPSプリント環境基本設定シート7 | 5か らは、例70に示されるLIPSプリント環境基本設定シート7 | 5か アログボックス7 1 8、例7 #に示されるLIPSユーティ リティダイアログボックス7 1 7分解化的される

【0080】N201プリント環境基を設定シート718からは、関てりに示されるN201プリント環境機能量も提定ダイアログボウタス719、例名とに示されるN201プリント環境機能爰2設定ダイアログボックス720、関86に高されるN201エーディリティダイアログボックス721 か呼び時まれる。

【0081】ESC/Pプリント環境基本設定シート7と2からは、例91に示されるESC/Pプリント環境拡張1設定ダイプログボックス723、例94に示されるESC/Pプリント環境拡張2設定ダイアログボックス724、例98に示されるESC/Pユーディリティダイアログボックス725が呼び出される。

【0082】次に、ジョフシート703からは、1/410 1に示されるブリンタキューの記憶変更ダイアロラボック ス726か呼び出され、プリンタキューの記憶更ダイア 47 ログボックス726からは、関34に示されるMetware ログインダイアログボックス727か呼び出される。情 級シート704からは、図103に示される管理者情報 表示ダイクログボックス728が呼び出される。影響 に、ネットワークシート703からは、図144に抑示 されまプロトコル及近ダイアログボックス728が呼び 出される

【00月3】プロトコル設定ダイアロケボックス72り は、同10万年示されるMerijare成立シート730、阿 114年示されるTCP4P設定シート732、阿120匹 東されるAppleFalk設定シート733の3級のシートを 持っており、NetWare数記シート730からは、図3.4 に示されるWetWareログインダイアログボックス727 が呼び出される。なお、デバイスリスト表示ウィンドウ 801については、図8に膨連付けて許細に説明するの で、ここでは、説明を割要する。

[0084] 図8は、NetSpotが管理者モードで起動し た時に、後述する各種メニューから呼び出されるダイア ログボックスの一瞥を示す図である。

[0085] 图8において、801は、図15に示され るデハイスリスト表示ウィンドウである。デバイスリス 10 ト表示ウィンドウ801は、デバイスメニュー802、 表示メニュー803、設定メニュー804。 ヘルプメニ ュー805の4つのメニューを持つ。このうち、デバイ スメニュー802からは、図22に示される新穂節加デ バイス設定タイアログボックス806、オペレーティン グシステムに標準のプリンタドライバインストールウィ ンドウ807が呼び出される、次に、表示メニュー80 3からは、図29に示される表示オプションダイアログ ボックス808が呼び出される。さらに、設定メニュー ダイアログボックス809、図31に示されるデバイス 表示設定ダイアログボックス810。図32に示される デバイスリスト表示自動更新設定ダイアログボックス8 11、図34に示されるNetWareログインダイアログボ ックス?27、図3.6に示されるNetWareログアウトダ イアログボックス813、図38に示されるMetSpotの 実行時に使用するパスワードを変更するためのNetSpot バスワード変更ダイアログボックス814が呼び出され る、最後に、ヘルプメニュー805からは、NetSpotの ヘルプを表示するヘルプファイルウィンドウ815。図 幼 ユーザはBN、OFFいずれかを選択する。 42に示されるNetSpotのパージョンを表示するためのN etSpotバージョン情報表示ダイアログボックス816が 呼び出される。

【0086】次に図7で部則したデバイス詳細ウィンド ウィロリのメニューについて説明する。

【0087】デバイス詳細ウィンドウ701は、デバイ スメニュー817、老ボメニュー819、設定メニュー 820、テストメニュー821、ヘルプメニュー822 の5つのメニューを持つ。設定メニュー820からは、 図132に示されるトラップ通知条件設定ダイアログボ 40 ックス823、幌133に果されるデバイス離繝表示自 動更新設定ダイアログボックス824、図135に示さ れるプリンタ情報設定ダイアログボックス825、減1 3.6に示される管理者情報設定ダイアログボックス8.2 6. 巻 137に示されるデバイスパスワート変更ダイア ログボックス827が呼び出される。次に、ヘルブメニ ュー8 ? 2からは、NetSpotのヘルプを表示するヘルプ ファイルウィンドウ828、図141に示されるデバイ スパージョン情報表示タイアログボックス829か呼び 11:315.

【0088】以下では、前述した各ウィンドウの詳細な 説明、および、各ウィンドウに影響したNetSpotの機能 の。体細ない制度を行う。

【0089】[NetSpotパスワード入力ダイアログボック ス (図10 参照) 1ユーザが管理者モードのMerSnotを起 動すると、NetSpotパスワードが設定されている場合の み、図10に示すNetSpotパスワード人力ダイアロクボ ックスが表示される。NetSpotパスワード人力ダイアロ グポックスは、 管理者モードのNetSpot起動時にユーザ がNetSpotパスワードを入力するためのダイアログボッ クスである、一般ユーザモードのNetSpotの場合は、Ne tSpotパスワード入力ダイアログボックスは表示されな い。また、 NetSpotパスワート変更タイアログボックス (図38)の"NetWareサーバ青暖着用パスワードで代 用"でONが選択されている場合、ユーザがNetWareファイ ルサーバに管理者としてログインしているならばそのま ま管理者モードを起動するため、 NetSpotパスワード人 力ダイアログボックスを表示しない。一方、ユーザが極 tWareファイルサーバに管理者としてログインしていな 8 0 4 からは、例3 0 に示されるデバイス検索範囲設定 20 いならば、NetSpotパスワート入力ダイアログボックス を表示する。

[0090] 「詳細仕稿)

[パスワード(P)]: ユーザにより0~15桁の文字列でMe tSpotパスワードが入力される。

【0091】 [ユーザモードで起動(B)] でOFFが選択され ている場合のみ有効となる。大文字と小文字は区別され

【0092】[ユーザモードで起動(U)]: ユーザによ り、一般コーザモードで起動するか否かが選続される。

【0093】[OK]ボタン: ユーザによる押下により、 **本ダイアログボックスの設定を行効にして、ダイアロク** ボックスを別じる。

【0094】[キャンセル]ポタン: ユーザによる押ド により、本ダイアログボックスの設定を無効にして、ダ イアログボックスを楽しる(MetSpotを終了する)

【0095】[ヘルプ(H)]ボタン: ユーザによる押ド により、オンラインヘルプを表示する その他の動作:ユーザが誤ったNetSpotパスワードが人

力した場合には、図11に示すメッセージを表示した 後、RetSpotパスワード人力ダイアログボックスの表示 継嫌に戻る。

【G O 9 S】[NetWareサーバパスワード人力ダイアロゲ ホックス (図12 参館) [NetSpotパスワードの入力処理] が終了したならば、NetSpotはNetWareファイルサースに ユーザがログインしているかどうかのチェックを行う。 この時、NetWareサービスが使用可能で、かつ、ユーザ がNetWareファイルサーバにログインしていたかった場 今、図1.2に示すNetWareサーババスワート入力タイア 50 ログボックスを表示する。NetWareサーババスワード人

力ダイアログボックスは、MetWareファイルサーバにロ グインするのに必要なNetWareファイルサーバのパスワ ードを、ユーザがNetSpot起動時に入力するためのタイ アログボックスである。

「常路出行・横)

[ユーザ名(U)]: ユーザにより、NetWareファイルサー バにログインするためのユーザ名が入力される。このダ イアログボックスによって説にNetWareファイルサーバ にログインしたことがある場合。前回ログインした時に ユーザか入力したユーザ名をあらかじめ格納しておく。 10 注意を促す。 【0097】[バスワード(P)]: ユーザにより、NetWa reファイルサーバにログインするためのパスワードが人

力される。 【0098】[NetWareサーバ(S)]: ユーザにより、ロ グインすべきNetWareファイルサーバが選択される。ユ ーザは、バインダリに複録されたNetWareファイルサー

バの中から選択する。 【0099】[OK]ボタン: ユーザによる押下により、 設定を有効にして、ダイアログボックスを閉じる。

【0100】[キャンセル]ボタン: ユーザによる押下 20 【0104】 により、設定を無効にして、ダイアログボックスを閉じ

*【0 1 0 1】「ヘルブ(H)) ボタン: ユーザによる押ド により、オンラインヘルプを表示する。

その他の動作:NetWareファイルサーバへのロケインに 失敗した場合、図13に示すメッセージを表示した後、 NetWareログインダイアログボックスの表示状態に選

【0 1 0 2 】NetWareサーバパスワード人力ダイアログ ボックスにおいては…ぜか[キャンセル]ポタンを押上し た場合、図14に示すメッセージを表示して、ユーザに

【0103】[デバイスリスト表示ウィンドウ(図15 参照) [NetSpot起動版の処理が終了すると、図15に示 すようなデバイスリスト表示ウィンドウを表示する。こ のデバイスリスト表示ウィンドウは、現在ネットワーク に接続されているネットワーク展辺機器(デバイス)の:

一覧をアイコン表示するためのウィンドウである。皆理 者モード及び一般ユーザモードにおいては、デバイスリ スト表示ウィンドウ (図15) により、表1に示す機能 を提供する。

[21]

吸拼	模组	Admin	Usec
1	ネットワークに接続されたディイスの 覧表示	0	O
	・デバイス扱の(大きがイイコン)表示		
	・デバイス毎の[小さいアイコン]表示		
2	デバイス毎の情報表示	0	0
	・ユーザ定義名称表示		
	・デバイスの製品名表示		
	・ネットワークインタフェ・スポードの製品を勘案が		
	・MACアドレス表示		
3	ツールバー表示	0	0
	・[購く]ツールバー		
	・[最新の情報に更新]ツールバー		
	・[大きいアイロン]ツール・		-
	、[小さいアイコン]ツールバー		
4	ステータスパー表示	0	0
	・デバイスの数を表示		L

デバイスの動作状態を示す。NetSpotで表示するデバイ スは、SNMP/CANON-MEBかインプリメントされているネッ トワークデバイスのみであり、それ以外のネットワーク デバイスは表示しない。また、ネットワークに接続され ていないデバイスや響響OFFのデバイスは表示しない。 さらに、NetSpotが使用しているネットワークプロトコ ルが動作していないデバイスは表示しない。

【6106】デバイスを示すアイコンとともにデバイス 切のユーザ定義名称を表示する。このユーザ定義名称に 日本語を使用することも可能である。ユーザは、ユーザ 50 スのアイコンが接続されている回籍に赤いい日を表示す

【0105】アイコンのデザインは、デバイスの経難と 40 定義名称を、管理者モードにおいてのみ後述のデバイス 詳細ウィンドウ (四43) で変更することができる 【0107】デバイスの接続状況や動作状態を一定問稿 でポーリングすることにより、デバイスの一覧を定期的

に更新し、デバイスの動作状態をアイコンに反映する。 また新たにデバイスを検出した場合、デバイスの一覧に そのデバイスのアイコンを追加する。

【0 108】今まで検出されていたデバイスが応答を返 さなくなった場合。そのデバイスのデバイス詳細ウィン ドウ (図43) を開いていなかったならば、そのデバイ (13)

する。

る。さらに、そのデバイスが一定問数連続して応答を返 さない場合、そのデバイスのアイコンを消去する。 「評価仕様 (料15を得) 1

[明く]ソールパー1501: ユーザによる押下によ り、ユーザにより選択されているデバイスのデバイス詳 細ツィンドウ(図43)を開く、デバイスリスト表示ウ マンドウ801のメニュー機能の[表示]-[ツールバー] メニューが選択状態にある場合のみ表示される。デバイ スが選択されている場合であって、そのデバイスに赤い ×印が付いていない場合のみ有効となる。

【0109】[域新の銘報に更新]ツールパー 1502: ユーザによる押下により、デバイスリスト表示を最新 の情報に更新する。デバイスリスト表示ウィンドウ80 1のメニュー機能の(表示)-[ツールバー]メニューか選 担状態にある場合のみ表示される。

【0110】[大きいデイコン]ツールバー1503: ユーザによる神下により、大きいアイコンでデバイスリ ストを表示する。デバイスリスト表示ウィンドウ801 のメニュー機能の[表示]-「ツールバー]メニューが選択 状態にある場合のみ表示される。

【01111】[かさいアイコン]ツールバー1904で ユーザによる神下により、小さいアイコンでデバイスリ ストを表示する。デバイスリスト表示ウィンドウ801 のスニュー機能の[表示] ー[ツールパー]メニューが選択 状態にある場合のみ表示される。

【り112】大きいアイコン表示: ユーザにより【大 きいアイコン)ツールバー1503が排下された場合。 大きいアイコンとともに、デバイス表示認定ダイアログ ボックス (図31) で指定されたデルイスに燃して、表 ポオプションダイアログボックス (M29) で指定され 30 た項目を表示する。この場合、大きいアイコン、名前。デ パイスの製品を、ネットワークインタフェースボードの 製品名称。MACアドレスの中から指定されたが日を表示す る。 遠川者モードでデバイス準細ウィンドウ (図43) が聞いている場合、そのデバイスのアイコンの上に舞印 を表示する (図146)、以前に検出されていたデバイ スが応答を返さなくなった場合、そのデバイスのアイコ ンが接続されている回線に赤いN印を表示する (M14) 8)、以前に検別されていたデバイスが一定回数連続し て応答を返さない場合、そのデバイスのアイコンを消点 40 【表2】 4.3

【0113】小さいアイコン表示: コーザにより[小 さいアイコントツールバー1504が押下された場合。 小さいアイコンとともに、デバイス表示設定タイアログ ボッケス (関31) で指定されたデバイスに関して、表 以オプションダイアログボックス(bd2 9)で特定された。 項目を表示する。この場合、小さいアイコン、名前、デバ イスの製品名。ネットワーフインタフェースポードの数 黒名称。MCアドレスの印から指定された項目を表示す。 る。特理者モードでデバイス意識ウィンドウ(図43) 10 が開いている場合。そのデバイスのアイコンの上に銀印 を表示する (図147) 以前に検引されていたデバイ スが終答を返さなくなった場合、そのデバイスのアイコ ンが接続されている回線にかい×印を表示する(四十4 9)。以前に検出されていたデバイスが、定回数連続し て影響を返さない場合、そのデバイスのアイコンを消去

101141ステータスパー表示1505: 表示して いるデバイスの数を表示する。

その他の動作:デバイス選組ウィンドウ (図13:3)を制 29 いていたデバイスが検出されなくなった場合、図16に 点すメッセージを表示する。[x]16のメッセージ中の"(hinese[®]とは、輸出されなくなったデバイスの名前(あ らかじめユーザが付ける)であり、図15のデバイスリ ストでも表演されている名前である。 図16のメッセー ジ表示に対してユーザか[OK]ボタンを抑下した場合は、 デバイスリスト表示ウィンドウ801における検用され なくなったデバイスを示すアイコンを消去するととも に、検密されなくなったデバイスのデバイス詳細ウィン ドウ (図43) を閉じる。ユーザが[キャンセル] ボタン を押ぎした場合は、デバイスリスト表示ウィンドウドロ 1における検出されなくなったデバイスをボすアイコン の表示と、検出されなくなったデバイスのデバイス詳細 ウィンドウ (1対43) の表示を継続する。

【0115】[デバイスリスト表示ウィンドウのメニュ 一機能(終15場所)]NetSpotは、デバイスリスト表示 ウィンドウ (終15) のメニューバー (8月2~8日 5) により、表2から表4に示すメニュー機能を提供す 25.

101161

(14) 特別学 1 ロー 2 り 3 7 0 5 25 表象 デバイスリスト表かり、ビドウでサポートされるメニュー機能 専(!)

項番	典定	Admin	Cser
1	デバイス詳細ウィンドウ表示くつ。	0	0
	・選択したデバイス詳細ウィンドウを構り		
	((デバイス)ー[開く]あるいは[ファイル]ー[関く])		
	・遊訳したデバイス葬締ウィニトワを開じる		
	([デバイス]ー[路じる]あないは[ファイル]ー[閉じる])		
	すべてのデバイス詳細ウミンドウを摺じる		
	([デバイス]・[すべて類:: 5]あるいは[ファイパー(すべて興じる))		
2	デバイス新規追加メニュー	0	
	・デバイスリストに新規資用するデバイスのセットアップ		
	([デバイス] - 新拠追知))		
2	プリンタドライバインストール・・コー	0	O.
	・プリンタドライバのインムニール		
	(デバイス] - [プリンタドライバのインストール])		
4	NetSpoi Ø# (0	0
	· NetSpot O8% 7		
	(デバイス -{NetSpot の料了)あるいは[ファイル]-[終了])		
5	教が激択メニュー	0	
	・ツールバーの表示遊択 ([表示]ー[ツールバー])		
	・ステータスパーの表示遊抜 ([表示][ステータスパー])		
	・常に手前に表示		
	([表示]-[手前に表示])		
	大きいアイコンの製示選択([表示]~[大きいアイコン])		
	・小さいアイコンの表示選択([要示]-[小さいアイコン])		ļ
13	アイコン能列表示メニュー ([美示]ー[アイコンの整列])	9	0
	· 名前腹		-
	· 機動順		
	・MACアドレス粉		

[0117]

30 [23]

デバイメリスト表示ウィントウミラボートされるメニュー機能一覧(2)

項番	粉花	Admin	User
7	最新物能表示メニュ	0	0
	・アイコンを最新が情報に更新 ([長三]-[最新の情報に更新])		
8	表がオプンランステル (食む) (サブシュシーD)	0	0
	、大きいアイコンで表示する項目の選択		
	- 小さいアイコンで表示する項目の選択		
	、チップヘルブの数字選択		
9	プロトロル選択メニュー	0	0
	・NetSpot が次節経動時に使用するアロトコルの選択		
	(NetWare からいは TCP/IT) ([設定] - [プロトコルの選続])		
10	エラー通知方法選択メニュー	0	0
	([設定](エラーの通知方法):		
	・エラーボップアップウィンドウの表示選択		1
	・ビーブ音の鳴動選択		-
31	デバイス検索範囲設定メニュー	0	0
	・デバイスを検索する範囲の設定(TCP/IP と AppleTalx のみ)		
	((改兵) - [デバイスの検索範囲。))		
12	デバイス表示設定メニュー	0	0
	・表示するデバイスの選択 ([設定] - デバイスの表示])		
13	表示自動更顕微定メニュー	0	0
	・ザバイスリスト表示ウィンドウの自動更新遊択と更新開脳		
	([数]的[表示の自動更新]-		
14	NetWare サーバメニュー	0	0
	・ファイルサーストーのニタイン ()改定[・[ログイン])		
	・ファイルサーバからのログアウト ([設定] - (ログアウト))		
15	パスワード変更メニュー	0	
	- NetSpot バネワード変更	1	
	(]設定[[NetSpot ニスリードの変更])		

[0118]

30 【表4】

褒番	修推	Admin	User
16	ヘルプメニュー	O	0
	・ 日次 ((ヘルプ) - (ロ次))		
	・キーソードで検索((ヘルフ) [キ・ワードで検索])		
17	パージョン情報表示メニュー	0	0
	(ヘルプ - バージョン情報]あるいは[Apple メニュー]ー[NetSpot につ		
	4.2.4		
	NetSpot ONS-3 32		
	・NetSpot が使用する CANON MIB のパーション		
	・NetSpot が使用する SNMP のパージョン		

【0119】 [詳細性線(図15参照)]

[デバイス(B)]-[開く(O)]: ユーザか選択すると、ユ 一ザによって選択されているデバイスのデバイス詳細ウ インドウ(図43)を開く。デバイスが選択されている 場合であって、そのデバイスに売い×印が付いていない 退合のみ有効となる。

【0120】[デバイス(D)]--[閉じる(C)]: ユーザが 選択すると、ユーザによって選択されているデバイスの デバイス維細ウィンドウ (図43) を照じる。デバイス 50 る。デバイス維細ウィンドウ (数43) を難いているデ

が選択されており、かつ選択されているデバイスのデバ イス詳細ウィンドウ (図43) を削いている場合であっ て、そのデバイス詳細ウィンドウ(図43)において作 芝中でない (デバイス詳細ウィンドウ (図43) を前後 操作できる)場合のみ有効となる。

【0 1 2 1】 [デバイス(D)] - [すべて閉じる(A)]: ユ 一世が選択すると、ユーザにより選択されているデバイ スのデバイス詳細ウィンドウ(図43)をすべて閉じ

(76)

24

バイスが存在する場合のみ有効となる。作業中のデバイ ス直細ウィンドウ(図43)を閉じることはできない。 「デバイス(D)] ~ [新規追加(N)...]: ユーザが選択す ると、デバイスをセットアップし、表示するデバイスを 新規追加するための新規追加デバイス設定ダイアログボ ックス(図22ほか)を置く(智理者モードのみ)。

- 【0 1 2 2】 [デバイス(B)]---[プリンタドライパのイン ストール(B)): ユーザが選択すると プリンタドライ パをインストールする。 コントロールパネルのプリンタ の画面を呼び出す。
- 【0 1 2 3】[デバイス(0)] [NetSpotの終了(X)]: ユーザが選択すると、NetSpotを終了する。
- 【0124】[表示(V)]-[ツールバー(T)]: ユーザが 選択すると、ソールバーを表示するか否かを選択する。 ユーザはON、OFFいずれかを選択する。
- 【0 1 2 5】 [表示(V)]-[ステータスパー(B)]: ユー ザが選択すると、ステータスパーを表示するか否かを選 訳する。ユーザはON、OFFいずれかを選択する。
- 【0 1 2 6 】 「表示(V)] [季命に表示(P)]: ユーザが 選択すると、デバイスリスト表示ウィンドウを常に手前 20 に表示する、ユーザはON、OFFいずれかを選択する、
- 【0127】 [表示(V)] -- [大きいアイコン(G)]: ユーザ か選択すると、大きいアイコンでデバイスリストを表示 する。ユーザが選択することにより、[大きいアイコン] がONになると同時に[小さいアイコン]がOPFになる。
- 【0128】 [表示(V)] [小さいアイコン(W)]: ユー ザが選択すると、小さいアイコンでデバイスリストを表 示する。ユーザか選択することにより、[小さいアイコ ン】がONになると同時に「大きいアイコン】がOFFになる。
- 【0 1 2 9】 [表示(V)]--「アイコンの整列(S)]: ユー 30 ルブのキーワード検索を表示する。 ザが選択すると、デバイスリストに表示するデバイスの 順序を指定する。"名前順(N)", "種類順(T)", "MAC7"ド レス額(場)"の中から選択する。
- 【10130】[表示(V)]~「漫新の情報に更新(R)]: ユ ザか選択すると、デバイスリスト表示を最新の情報に 更新する。
- 【0131】[表示(V)]…[オブション(0),..]: コー ぜが選択すると、デバイスリストの表示オプションを選 択するための表示オプションダイアログボックス (図2) 9)を開く、
- 【0132】 [設定(5)]--[プロトコルの)選択(P)]: ユ ーザが遮視すると、NetSpotが動作するプロトコルを選 似する。"NetWare"、"T(P/IP"の中から選択する。
- 【0133】 [数定(S)]-[エラーの通知方法(E)]; ユ 一ザが選択すると、エラーの通知方法を指定する。"ボ ップアップウィンドウを開く(P) でON、OFFにずれかを 選択する。"ビーブ音を鳴らす(B)"でON、OFFいずれかを 選択する
- 【0134】[散定(S)]-[デバイスの検索範囲

範囲を指定するためのデバイス検索範囲設定ダイアログ ボックス(図30)を躓く。現存使果しているネットワ ークプロトコルかTCP/IPの場合にのみ容例となる。

【 0 1 3 5 】 [慰定(S)] - [デバイスの表示(V),...]: ユーザが選択すると、検索されたデバイスの中から表示 するデバイスを指定するためのデバイス表示数にタイア ログボックス(図31)を捌く、

【0 1 3 6】 [認定(9)] ~ [表示の自動の新(A)... 3: ユーザが選択すると、デバイスリスト表示の自動更新問 10 隔を指定するためのデバイスリスト表示自動更額設定ダ イアログボッケス (図32) を躓く。

【0137】[設定(S)]-[ログイン(I)...]: ユーザ が選択すると、NetWareファイルサーバにログインする ためのNetBareログインダイアログボックス(図3.4) を開く、NetWareサービスを使用可能な場合のみ行効と なる。

101381 [202(5)]-[ログアウト(6)...]: コー ザが選択すると、NetWareファイルサーバからログアウ トするためのNetWaretD グアウトダイアログボックス (図3G)を開く、NetWareサービスを使用可能な場合 のみ有効となる。

【0 1 3-9 】 [設定(5)] - [NetSpotパスワードの変更 (W)...]: ユーザが選択すると、NetSpot計動時のパス ワードを変更するためのNetSpotパスワード変更ダイア ログボックス(図38)を捌く(管理者モードのみ)。 【0140】[ヘルプ(H)]--[江次(C)]: ユーザが選択 すると、NetSpotオンラインヘルプの自次を表示する。 【0 1 4 1】 [ヘルプ(H)] -- [キーワードで検索 (5)...]: ユーザが選択すると、NetSpotオンラインへ

[0142][ヘルブ(H)]-[ハージョン情報(A)]: ユ ーザが選択すると、NetSpotのパージョン情報を表示す。 るためのWetSpotバージョン情報表示ダイアログボック ス (図 4 2) を描く。

その他の動作:ユーザが長むド(5)1-[フロトコルの演形] (P) とにより動作するプロトコルを変更したときに、管理 者モードでデバイス詳細ウィンドウが開いていたなら ば、図17に示すメッセージを表示して、ユーザにMetS potの再起動を促す。管理者モードでデバイス詳細ウィ 40 ンドウ (図 4 3) を捌いている場合は、ここではNetSpo tの再起動を選択することができないため、ユーザはす べての告理者モードのデバイス詳細ウィンドウ(図4 3)を贈じた後、再びプロトコルの選択を行うか、NetS potを終了してからNetSpotを起動し直す必要がある。 【0.1.4.3】ユーザが「海軍(5)」…「プロトコルの選択 (P) により動作するプロトコルを変更したときに、智能 者モードでデバイス詳細ウィンドウ (図43) が頂いて いなければ、関18のメッセージを表示して、ユーザに NetSpotの再起動を促す。ここで、ユーザが「はい(Y)」ボ コーザが選択すると、デバイスの柳絮 50 タンを押下した場合にはNetSpotを再起動し、(いた)

(N) iボタンを押下した場合は、何もせずにデバイスリス ト表示ウィンドウの表示状態に戻る。

- 【0144】管理者モードの場合であって、ユーザが [デバイス(D)] - [NetSpotの終了(X)]を選択したとき に、管理者モードでデバイス結織ウィンドウ(図43) が閉いていた、あるいはデバイス詳細ウィンドウ (図4 3) において作業中であった (デバイス詳細ウィンドウ (図 4 3) を直接操作できない) 場合、図 1 9 のメッセ ージを表示して、すべてのデバイス詳細ウィンドウ (図 43) の作業を終了し、すべての管理者モードのデバイ ス計細ウィンドウ(図43)を閉じることをユーザに促
- 【0145】一般ユーザモードの場合であって、ユーザ が[デハイス(D)] --- [NetSpotの終了(X)]を選択したとき に、デバイス詳細ウィンドウ(図43)において作業中 であった (デバイス詳細ウィンドウ (図43) を直接機 作できない)場合、図20のメッセージを表示して、す べてのデバイス詳細ウィンドウ(図43)の作業を終了 することをユーザに促す。
- [0146] ユーザが[デバイス(D)] [NetSpotの終了 (X)] あるいは[ファイル] … [終了(Q)] を選択したとき に、NetSpotを終了することが可能であれば、例21に 引すメッセージを表示する。ここで、ユーザが[OK] ボタ ンを押下した場合にはNetSpotを終了する。ユーザが[キ ャンセル] ボタンを押下した場合は、何もせずにデバイ スリスト表示ウィンドウの表示状態に戻る。
- 【8147】新規追加デバイス設定ダイアログボックス は、ユーザのネットワーク環境で選件使用されているネ ットワークプロトコルに応じて表示するダイアログボッ クスが異なる。そこで、(1) NetWare、(2) TCP / IPの時 30 者について以下に説明を行う。
- (1) NetWareの場合の新規追加デバイス設定ダイアログ

【網旋追加デバイス設定ダイアログボックス(1-1) (図22 参照)]現在使用されているネットワークプロ トコルがNetWareの場合、ユーザがデバイスリスト表示 ウィンドウ (図 1 5) の[デバイス]-[新規追加...]メ ニューを選択することにより、 図22に示す新規遺加デ バイス。設定ダイアログボックス(1-1)を表示する。 新 規追加デバイス設定ダイアロケボックス(!-1)は、現 40 [MACアドレス(M)]: ユーザにより16進12桁のMACアド 在使用しているネットワークフロトコルがNetWareの場 合に、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に表示。 する新規追加デバイスに接続されているネットワーケイ ンタフェースボードをユーザが選択するためのダイアロ **ジボックスである**、

(3) (3) (3) (3) (4) (4) (4)

[ネットワークインタフェースボート(権)]: ユーザに より、新規追加デバイスに接続されているネットワーク インタフェースボードが選択される。図22では、新規 適制デバイスに接続されているネットワーケインタフェ 50 2)の表示内容は、前回考示した内容が保持されてい

ースボードの製品名の例として、"EB-1"および"NB-1"を 表がしている。

【01.48】[(がる(8)] ボタン: ユーザによる押目に より、本ダイアログボックス(1-1)(図22)を閉じ て、デバイスリスト表示ウィンドウ (図115) に帰るた めのボタンであるが、常に無効(ユーザが木ボタンを押 下できない状態)としている。

【0 | 49】「次へ対ボタン: ユーザによる押手によ り、本ダイアログボックス(1-1)(図22)に表示さ 10 れた情報を保存した後に、本ダイアログボックス(1~ 1) (減22) を閉じて、新規追加デバイス設定ダイア ログボックス(1-2)(図23)を表示する。

【0150】[キャンセル]ポタン: ユーザによる押ド により、新樹追加デバイス設定に関わるすべての設定を 無効としてから、本ダイアログボックス(1-1) (料2) 2) を閉じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(図1 51 KNS.

【0.151】 [ヘルブ(用)] ボタン: ユーサによる押ト により、オンラインヘルブを表示する。

20. 【0152】「新娘遊伽デバイス設定ダイアログボック ス(1~2) (図23参照) }新規追加デバイス設定ダイ アログボックス(1-1)(図22)において、ユーザか ネットワークインタフェースボードを選択し、[次へ>] ボタンを押下するのに応じて、図23に示す新規追加デ パイス設定ダイアログボックス(1-2)を表示する、以 下では、NetSpotの管理対象であるネットワークツリン タに装備されたネットワー・ケインタフェー スポードを 「NB-1ポード」と呼ぶ、この新規追加デバイス設定ダイ アログボックス(1-2)は、現在使用されているネット ワータプロトコルかNetWareの場合に、デバイスリスト 表示ウィンドウ (図15) に表示する新規追加デバイス に接続されているN8-1ボードの持つアドレスをユーザが 褶録するためのダイアログボックスである。ここで、 ユ ーザがアドレスの入力を終了し、「次へパポタンを押下 すると、指定されたアドレスに対してデバイスの検出を 行う。このとき、新規造加デバイス設定ダイアログボッ クス(1-2) (図23) にデバイスを検出中であること を表示する。 [集總任榜]

レスが入力される

【0.1.5.3】 「ネットワーク番号(N)】: ユーザにより1 6曲8時のネットワーク掛けか入力される。

【0 1 5 4】 (G):る(B) (ボタン: ユーザによる押事に より、本タイプログボックス(1~2)(同23)に表示 された情報を保存せずに、本ダイアログボックス()ー 2) (図23) を課して、新規追加デバイス設定ダイア ログボックス(1-1) (図22) に戻る。この時、新規 銀細デバイス設定ダイアログボックス(1-1)(図2)

(18)

5. 【0156】[次へ2]ポタン: ユーザによる押号によ り、本ダイアログボックス(1-2)(図23)に表示さ れた結婚を保存するとともにこの情報に基づきデバイス の検担を行った後に、本ダイアログボックス(1~2) (図23) を関じて、新規追加テバイス設定ダイアログ ポックス(1-3)(図24) 巻表点する。この[次へ>] ポタンは、「MACアドレス(M)]と[ネットワーク委員(M)]

【0156】「キャンセル」 ポタン: ユーザによる押ド により、新規追加デバイス設定に関わるすべての設定を 3) を閉じて、デバイスリスト表示ウィンドウ (図1 5) E # 8

のすべての相談か入力された場合のみ有効となる。

【0 1 5 7】[ヘルプ(用)]ボタン: ユーザによる棚下 により、オンラインヘルブを表示する。

【0 1 5 8】 「新規総加デバイス設定ダイアログボック ス(1-3)(隆24参照)]新規追加デバイス設定ダイ アログボックス(1~2)(図23)において、デバイス の練出が正常に終了したならば、図24に示す新規追加 20 により、オンラインヘルプを表示する。 デバイス設定ダイアログボックス(1-3)を表示する。 この新規追加デバイス設定ダイプロケボックス(1~3) は、現在便用されているネットワーケブロトコルがNetW areの場合に、デバイスリスト表示ヴィンドウ (図1) 5) に表示する新規追加デバイスに接続されているMB-1 ボードのプロトコル情報をユーザが設定するためのダイ アログボックスである。ここで、ユーザかプロトコル情 親の入力を終了し、[次へ2]ボタンを押下すると、MB-1 ボードに対して指定されたプロトコル情報を設定する。

COMMITTEE TO

[NetWareフレームタイプ(N)]: ユーザによりNetWare のプレームタイプが選択される。コーゼは、"無効"、" 自動物出", "ETHERNET II", "ETHERNET 802, 2", "ETHERN ET 802,3°, "ETHERNET SNAP"の中から選択する。

【0 1 5 9】 「優先(R)】: ユーザにより、NetWareのフ レームタイプが自動輸出の場合に優先されるフレームタ イブが誘拐される。[NetWareフレームタイプ(N)]で"自 動検出"が選択されている場合のみ有効となる。ユーザ (1, "ETHERNET II", "ETHERNET 802,2", "ETHERNET 80 2.3°, "ETHERNET SNAP"の中から選択する。

【0160】【パタパタフレームタイプ(1)】: ユーザに よりTCP/19のフレームタイプが選択される、ユーザは" 無句"、"ETHERNET II"のIIIから選択する。

[0101][PTFLZ(A)]: ユーザにより0~255 の10進数。4回の1Pアドレスが入力される。

[0+62] [AppleTalkフェーズ(P)]: コーザにより AppleTalkのフェーズを選択される。ユーザは、"無効"、 "フェース2"の中から実施する。

【0163】[(戻る(8)]ボタン: ユーザによる郷下に

された鉛数を保存せずに、 本ダイアログボックス()~ 3) (図24) を埋じて、新規追加デバイス設定ダイア ログボックス(1-2)(図23)に戻る。この時、新期 遊加デバイス裁定ダイアロザボックス(1-2) (322) 3)の表示の際は、顧問場所した内容が保持されてい。

【作】64】 「次への「ボタン : ユーザによる神下によ り、本ダイアログホックス(1-3)(図は4)に考示さ れた情報を保存するとともにこの情報に基づきネットワ 10 ークインタフェースボードに対してプロトロル格裂の冷 定を行った後に、本ダイアログボックス(1-3)(図2 4) を閉じて、新規追加デバイス設定ダイアログホック ス(1~4) (図26) を表示する。

【0165】「キャンセル」ボタン: ユーザによる神下 により、新規追加テバイス設定に関わるすべての認定を 無効としてから、本ダイアログボックス(1ー3) (図2) を掛して、デバイスリスト表示ウィンドウ (図1) 5) KWS.

【6 1 6 6】「ヘルプ(8)」ボタン: ユーザによる卵ド

【0167】その他の動作: [IPアトレス(A)]におい て、ユーザか256以上の値を入力すると、网2.5に示す。 メッセージを表示して、新規追加デバイス設定ダイアロ グボッタス(1-3) (図24) の表示状態に戻る。

【り168】「窮原脳距デバイス設定ダイアログボック ス(1-4) (図26参照)]新規追加デバイス設定ダイ アログボックス(1~3)(図とイ)において、プロトコ 東側組の設定が終了したならば、関26に示す類似的場合 デバイス設定ダイアログボックス(1-4)を表示する。 この新規追加デバイス。形定なイアログボックス(1-1) は、現在使用されているネットワークプロトコルが練げ areの場合に、デバイスリスト表示ウィンドウ(図1 5) に表示する新規市庫デバイスに接続されているNB-1 ボードのプロトコル情報の設定をユーザが確認するため のダイアログボックスである。N8-1ボードの場合、ここ

でユーザは、[完了]ポタンを押ドすることにより、自動 的にネットワーケインタフェースボードをリセットし 新しい設定を有効にすることができる。

(JP8864-62)

40 【く戻る(8)】ボタン: ユーザによる押下により、ボダイ アログボックス(1--4) (図26) を関して、新規追加 デバイス設定タイプログボックス(1-3)(ビ24)に 別るためのボタンであるか、常に頻効 (ユーザがキボタ ンを押事できない状態)としている。

【0169】「佐了」ボタン: ユーザによる押手によ り、ネットワークインタフェースポードをリセットして から、本ダイアログボックス(1~4)(終2音)を貸担 て、デバイスリスト表示ウィンドウ (2615) に収る。

【0170】 [キャンセル] ボタン: ユーザによる押ド より、本ダイアログボックス(1-3)(図24)に表示 50 により、ネットワーケインタフェースポードをリセット せずに、 本ダイアログボックス(1-4) (図26) を関 じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に戻

【0171】[ヘルプ(H)]ボタン: ユーザによる押下 により、オンラインヘルブを表示する。

【0.172】 [新建追加デバイス設定ダイアログボック ス(1~5) (例27参照)] 新規追加デバイス設定ダイ アログボックス()ー2)(図23)において、デバイス の検出が正常に終了しなかったならば、上記新規追加デ バイス設定ダイアログボックス(1-5)を表示する。こ 19 の新規遺原チバイス設定ダイアログポックス(1-5) は、飛行使用しているネットワークプロトコルがMetWar eの場合に、デバイスリストを示けインドウ (図1.5) に表示する新規追加デバイスに接続されているMB-1ボー ドが極出てきなかったことを表示するためのダイアログ ボックスである。

(計論)(十級)

[〈反る(B)] ボタン: ユーザによる押下により、本ダイ アログボックス(1-5) (図27) を閉じて、新規追加 デバイス約定ダイデログボックス(1-2)(網23)に 20 5)に得る。 反為。この時、断据追加デバイス設定ダイアログボック ス(1-2)(図23)の表示内容は、前回表示した内容 が保持されている。

- 【0173】[明しる]ボタン: [キャンセル]ボタンの 機能と同じ
- 【0174】[キャンセル]ボタン: ユーザによる押下 により、額基時期デバイス設定に関わるすべての設定を 無効としてから、本ダイアログボックス(1=5)(図2 7)を閉じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(図1) 5) に戻る。
- 【0 | 7 5】 (ヘルプ(H)) ボタン: ユーザによる押下 により、オンラインヘルブを表示する。
- (2)TEP/IPの場合の新規追加デバイス設定ダイアログボ 77%

『新規追加デバイス設定ダイアロダポックス(2-1) (図22参解)]現在使用されているネットワークプロ トコルがTCP/IPの場合、ユーザがデバイスリスト表示ウ マンドウ (図+5) の「デバイス]ー 「雑製造加...]メニ ューを選択することにより、1422に示す新規追加デバ イス約定ダイアログボックス(2-1)を表示する。この 40 新規追加デバイス設定ダイアログボックス(2~1)は、 現在機能しているネットワークプロトコルがTCP/IPの場 台に、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に表示 する新規追加デバイスに接続されているネットワーライ ンタフェースボードをユーザが選択するためのダイアロ グポックスである。TCP/IPの場合、NetSpotと同じサブ ネットに存住するデバイスのみを新規追加することがで 32

(Kerlinger)

- より、新規追加デバイスに接続されているネットワーク インタフェースボードが膨択される。図で2では、新規 追加デバイスに秘報されているネットワークインタフェ ースポードの製品名の例として、"EB-1"および"NB-1"を 表示している。
- 【0176】 (ないる(8)) ボタン: ユーザによる押りに より、本タイアログボックス(2-1)(18(22)を閉じ で、デバイスリスト表示ウィンドウ(約15) に戻るた めのボタンであるが、常に無効(ユーザが本ボタンを押 ドできない状態)としている。
- 【0177】[次へ>]ポタン: ユーザによる押下によ り、本ダイアロケボックス(2-1)(約22)に表示さ れた情報を保存した後に、本ダイアログボックス(2-1) (図22) を閉じて、新規追加デバイス設定タイプ
- ねグボックス(2~21 (M28) を表示する。 【0178】[キャンセル]ボタン: ユーザによる押下 により、新規追加デバイス設定に関わるすべての設定を 無効としてから、本ダイアログボックス(2-1)(図2 2) を閉じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(図)
- 【0179】[ヘルプ(田)]ボタン: ユーザによる押下 により、オンラインヘルプを表示する。

【0180】 [新雄蹈かデハイス改定タイアログボック ス(2-2) (5(2.8 物理) (新泉沿川)デバイ久設にタイ プログボックス(2~1) 1回221 において、ユーザか ネットワータインタフェースボードを選択してたこで は"棚子"を選択した場合について述べる)、「次へごぶ タンを押下するのに応じて、例2.8に示す新期追加デバ イス数字ダイアログボックス(2-2)を表示する。新規 30 道加デバイス設定ダイアログボックス(2-2)は、現存 便用しているネットワークプロトコルがTCP/IPの場合 に、デバイスリスト表示ウィンドウ (図15) に表示す る類却追加デバイスに接続されているNB-1オードのアド レスをユーザが指定するためのダイアはタボックスであ る。ここで、ユーザがアドレスの人力を終了し、「沈へ メポタンを押下したならば、指定されたアドレスに対し てデバイスの検出を行う。このとき、新規追加デバイス 設定タイアログボックス(2-2)にデバイスを検出中で あることを表示する.

(2) (1) (1)

[MACアドレス(M)]: コーザにより16面12桁のRACアド レスを入力される。

【0 1 8 1】 「IPアドレス(A)」: コーザにより9~295 の10進数×4階のIPアドレスが入力される。ユーザは、 新規的細するデバイスに設定すべき。あるいは新規追加 するデバイスに既に裁定されているほどドレスを入力す る。実際の検索は[MACアドレス(M)]により行われるが、 ここでユーザか正しいPアドレスを入力しないとさに は、検索できない場合がある。

[ネットワークインタフェースボード(W)]: ユーザに 50 【D182】[Keb&(B)]ボタン: コーザによる押りに

より、本ダイアログボックス(2-2)(図28)に表示 された情報を保存せずに、本ダイアログボックス(2~ 2) (1928) を閉じて、新規追加デバイス設定タイア ログボックス(2-1) (図22) に戻る。この時、新規 追加デバイス設定ダイアログボックス(2-1)(図2 2) の表示内容は、範囲表示した内容が保持されてい \$

【0183】[次へ>]ボタン: ユーザによる押下によ り、本ダイプログボックス(2-2)(※28)に表示さ れた情報を保存するとともにこの情報に基づきデバイス 10 の検出を行った後に、本ダイアログボックス(2-2) (四28)を閉じて、新規追加デバイス港ビダイアログ ボックス(2-3)(関24)を表示する。[次へ>]ボタ ンは、[MACアドレス(M)]のすべての桁級が入力された場 合のみ行効となる。

【0184】[キャンセル]ボタン: ユーザによる押ド により、新規追加デバイス設定に関わるすべての設定を 無効としてから、本ダイアログボックス(2-2)(図2 8) を閉じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(図1 5) 4CB(8...

【り185】[ヘルブ(H)]ボタン: ユーザによる押下 により、オンラインヘルプを表示する。

その他の動作:[IPアドレス(A)]において、ユーザが256 以上の値を入力すると、図25に示すメッセージを表示 して。新娘追加デバイス設定ダイアログボックス(2-2) (6628) のお記録機に展る。

【0186】[新規追加デバイス設定ダイアログボック ス(2-3)(図24参照)]新規追加デバイス設定ダイ アログボックス(2--2)(例28)において、デバイス の検出が正常に終了したならば、隣24に示す新規追加 30 デバイス設定ダイアログポックス{2~3}を表示する。 新知追加デバイス設定ダイアログボックス(2-3)は、 現在使用しているネットワークプロトコルがTCP/IPの場 合に、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に非常 する新規追加デバイスに接続されているMB-1ポードのブ ロトコル管制をユーザか設定するためのダイアログボッ クスである。ここでユーザかプロトコル情報の人力を終 了し、「次へ>]ポタンを押下した場合、MB-1ポードに対 してユーサにより指定されたプロトコル情報を設定す

「詳細(1.様)

[NetWareフレームタイプ(N)]: ユーザによりNetWare のフレームタイプが選択される。ユーザは、"無効"。 自動物出"。"ETHERNET II"。"ETHERNET 802.2"。"ETHERN ET 802.3°, "ETHERNET SNAP"の中から選択する。

[0187] [優先(R)]: ユーザによりNetWareのフレ ームタイプが自動検出の場合に優先されるフレームタイ プが選択される。[NetWareフレームタイプ(N)]で「自動 検出」が選択されている場合のみ行効となる。 ユーザ は、"ETHERNET II", "ETHERNET 802.2", "ETHERNET 80 50 (詳細化量)

2.3". "ETHERNET SNAP"の中から遊別する。

(20)

[0188] [FCP/IP7レームタイプ(I)]: ユーザに より、TCP/IPのフレームタイプが選択される。ユーザ は、"無効"、"ETHERNET II"の中から選択する。

【0 1 8 9】[IPアドレス(A)]: ユーザにより、0~25 5の10曲数×4個のIPアドレスが入力される。

[0190] [AppleTalkフェーズ(P)]: ユーザによ り、AppleTalkのフェースが選択される。ユーサは、"卵 め", "フェーズ2"の中から選択する。

【0191】「(戻る(8)]ボタン: ユーザによる押下に より、本ダイアログボックス(2-3)(国24)に表示 された情報を保存せずに、本ダイアログボックス(2-3) (図24) を閉じて、新規追加デバイス設定タイア ログボックス(2-2)(陸28)に戻る。この時、類似 追加デバイス数定ダイアログボックス(2-2)(図2) 8) の表示内容は、前回表示した内容が保持されてい 23.

【0192】[次へ>]ポタン: ユーザによる押下によ り、本ダイアログボックス(2~3)(図24)に表示さ 20 れた情報を保存するとともにこの情報に基づきネットワ ークインタフェースボードに対してプロトコル指摘の設 軍を行った後に、本ダイアログボックス(2…3)(図2 4) を閉じて、新娘追加デバイス設定ダイアログホック ス(2-4)(図26)を表示する。

【0193】[キャンセル]ボタン: ユーザによる押ド により、新規追加デバイス設定に関わるすべての設定を 無効としてから、 本ダイアログボックス(2-3) (図2 4) を閉じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(図1 (6) に戻る。

【0194】[ヘルプ(射)]ボタン: ユーザによる押下 により、オンラインヘルブを表示する。

その他の動作:[IPアドレス(A)]において、コーザが256 以上の値を入力すると、図2.5に示すメッセージを表示。 して、新朗道面デバイス附非ダイアログボックス(2 … 3) (例24) の表示状態に見る。

【0 1 9 5】「類製追加デバイス設定ダイアログポック ス(2-4)(図26参照) 1新銀追加デバイス設定ダイ アログボッケス(2-3)(図24)において、プロトコ ル情報の設定が終了したならば、上記新規追加デバイス 40 設定ダイアログホックス(2~4)を表示する。新規追加 デバイス設定ダイアログボックス(2-4)は、現在便用 しているネットワークプロトコルかTCP/IPの場合に、デ バイスリスト表示ウィンドウ (図15) に表示する新規 追加デバイスに接続されているNB-1ボードのプロトコル 情報の設定をユーザが確認するためのタイアログボック スである。NB-1ボードの場合、ユーザは、ここで[注:[] ボタンを押下することにより、自動的にネットワーケイ

ンタフェースボードをリセットし、新しい設定を行類に

することができる。

[〈戻る(8)]ボタン: ユーザによる押号により、本ダイ Yロチボックス(2-4) (独26) を閉じて、新規追加 デバイス設定ダイアログボックス(2-3)(図24)に 戻るためのボタンであるが、常に無効 (ユーザが木ボタ ンを押してきない状態)としている。

【6 196】 お注音ボタン: ユーザによる押下によ **り、ネットワーケインタフェースポートをリセットして** から、本ダイアログボックス(2~4)(図26)を閉じ て、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に見る。 【0 | 分7】[キャンセル]ボタン: ユーザによる排下 により、ネットワーケインタフェースボードをリセット せずに、本ダイアログボックス(2-4)(幾26)を課 じて、デバイスリスト表示ウィンドウ(※15)に戻 3

【0158】「ヘルプ(的) ボタン: ユーザによる抑ト により、オンラインヘルブを表示する。

【0199】「新規追加デバイスおどダイアログボック ス(2 … 5) (図27)]新規追加デバイス設定ダイアロ グボックス(2~2) (M2.8) において、デバイスの検 出か正常に緯了しなかったならば、上記新規追加デバイ 20 かを選択する。 ス設定ダイアログボックス(2-5)を表示する。新知道 加デバイス設定ダイアログボックス(2-5)は、銀合線 用しているネットワークプロトコルがTCP/IPの場合に、 デバイスリスト設示ウィンドウ (図15) に表示する新 規追加デバイスに接続されているNB-1ボードが検出でき なかったことを表示するためのダイアログボックスであ 8

(計劃件級)

「(いる(8)) ポタン、 コーザによる押下により、本ダイ アログボックス(2-5)(図27)を附じて、新規追加 30 により、オンラインヘルプを表示する。 デバイス度電ダイアログボックス(2-2) (図23) に 戻る。この時、新規追加デバイス設定ダイアログボック ス(2-2)(脳28)の表示内容は、前回表示した内容 か保持されている。

【02001】[閉じる]ボタン: [キャンセル]ボタンの Sta Follo

【0201】[キャンセル]ボタン: コーザによる押下 により、新銀的inデバイス的家に関わるすべての約定を 無効としてから、 4ダイアログボックス(2-5)(減2 を閉じて、デバイスリストをボウィンドウ (図) 5) に焼る。

【0202】「ヘルプ(H)」ボタン: ユーザによる押下 により、オンラインヘルブを表示する。

【0203】 (表示オプションダイアロヴボックス (図) 2 自参照) 1コーザによりデバイスリスト表示ウィンド ウ (図 1 51 の(表示)ー(オブション...)メニューが窓 祝された場合。図29に示す表示オプションダイアログ ポックスを表示する。この表示オプションタイプログボ ックスは、デバイスリスト表示ウィンドウ (幾15) に おける表示オプションをユーザが選択するためのダイア

ログボックスである。デバイスリスト表示ウィンドウに は、プリンタ情報設定ダイアログボックス(図135) によりユーザが付けた名前(プリンタ名)を必ず表示す る。大きいアイコンの場合、ユーザは名前に加えて何を 差示するかをラジオポタンにより選択する。小さいアイ コンの場合、ユーザは名前に加えて何を表示するかをデ ょうクボックスにより膨胀する...

(1 4 P)

(21)

[大きいアイコン]: ユーザにより、デバイスリストを 大きいアイコンで表示する場合の表示項目が選択され る。この場合、ユーザは"名前のみ(M)", "名前とデバイ スの製品名称(B)"。"名前とネットワーケインタフェー スポードの製品名称(0)"、"名前とMA(7)ドレス(A)"の中 から選択する。

【0204】[小さいアイコン]: ユーザにより、デバ イスリストを小さいアイコンで表示する場合の表示的目 が選択される。この場合、ユーザは"デバイスの敗品名 称(P)"、"ネットワークインタフェースポードの製品名 称(B)"、"MACアドレス(M)"のそれぞれでON DEPいてれ

【0205】「チップへルブを表示する(1)」: ユーザ により、ツールバーのチップへルブを表示するからかが 選択される、ユーザはON、OFFにずれかを選択する。 【0206】 [0K] ボタン: ユーザによる押下により、 設定を有効にして、ダイアログボックスを閉じる。 【1)2071 [キャンセル] ボタン: ユーザによる網ド により、数定を無効にして、タイアログボックスを閉じ \$..

【0268】[ヘルプ(H)]ボタン: ユーザによる卵ド

【02091 「デバイス検索節用設定タイアログボック ス(図30巻図) 1コーサがデバイスリスト表示ウィシ ドウ (2015) の[283] - [デバイスの検索的項」、 [メ ニューを選択した場合、図30に示すデバイス検索範囲 設定ダイアログボックスを表示する デバイス検索範囲 設定ダイアロゲボックスは、デバイスリスト表定ウィン ドウ(図15)に表示するデバイスの検索範囲をユーザ が海定するためのダイアログボックスである。デバイス 検索範囲設定ダイアログボックスにおける設定は、現在 使用しているネットワークプロトコルがTCP/IPの場合に のみ有効となる。コーザは、デバイスの検索範囲とし て、絵素するデバイスのJPアドレス。あるいはサフネッ ト旬のプロードキャストアドレスを指定する。 ユーザが 検索する範囲を指定しない場合は、NetSpot自身のサブ ネットをプロードキャストで検索する。ネットワータイ ンタフェースボードの仕様上プロードキャストに応答し ないネットワークデバイスの場合、このデバイスをデバ イスリスト表示ウィンドウに表示するには、ユーザはデ バイスの検索範囲として、検索するデバイスのIPアドレ スを明示的に布定しなければならない。

(22)

(SPADILAR)

[検索疑問指定]: ユーザにより、検索する範囲を指定 するか当かが選択される。ユーザは、"検案する範囲を 指定しない(前)"、"検索する範囲を指定する(5)"の中か ら選択する。"検索する範囲を指定しない(N)"の場合 は、NetSpot自身のサブネットをプロードキャストで検 売する。 *検索する範囲を指定する(S)*の場合は、「検索 するIPアドレス(!)]で指定されたIPアドレスを検索す

【0210】 [検索するIPアドレス(I)]: ユーザによ り0~255の10進数/4編のIPアドレスが入力される。ユ ーザは、検索するデバイスのIPアドレス、あるいはサブ ネット毎のブロードキャストアドレスを入力する。検索 するデバイスのIPアドレスの一覧をリスト表示する。ユ ーザは、検索するデバイスのHPアドレスの - ***の中から IPアドレスを選択する。[核索範囲指定]で"検索する範 囲を指定する(S)"が選択されている場合のみ有効とな

【0211】 [退加(A)]ポタン: ユーザによる押下に スのIPアドレスの一覧に追加する。「検索範囲指定]で" 検索する範囲を指定する(S)*が選択され、かつ「検索す るIPアドレス(I)]が入力されている場合のみ有効とな

【0212】[削除(D)]ボタン: ユーザによる押下に より、検索するデバイスのIPアドシスの一覧の中から、 ユーザにより選択されたIPアドレスを削除する。[検索 範囲指定]で"除索する範囲を指定する(5)"が選択され、 かつ「協案するIPアドレス(I)」の一覧の中からIPアドレ スが選択されている場合のみ有効となる。

【0213】[OK]ボタン: ユーザによる押下により、 設定を存効にして、ダイアログボックスを閉じる。

【0214】[キャンセル]ポタン: ユーザによる押ド により、設定を無効にして、ダイアログボックスを閉じ S-

【0215】[ヘルブ(8)]ボタン: コーザによる押ド により、オンラインヘルプを表示する。 その他の動作: [IPアドレス(A)]において、ユーザが256

以上の網を入力すると、図25に示すメッセージを表示 して、デバイス検索能阻設定ダイアログボックス(総3 40 0) の表示状態に戻る。

【0216】 「デハイス表示者)ビダイアログボックス(図) 3 1 級別計デバイスリスト表示ウィンドウ(図 1 5)の [設定]…[デバイスの表示...]メニューをユーザが選択 することにより、図31に示すデバイス老宗為言ダイア ログボッケス(図31)を表示する。デバイス表示設定ダ イアログボックス(図31)は、デバイスリスト表示ウィ ンドウ(図15)に表示するデバイスをユーザが設定する。 ためのダイアロゲボックスである。

(海網生成)

「表示指定!! 考示するデバイスを指定するかめかみコ ーザが選択する。"すべてのデバイスを表示する(A)"。 表示するデバイスを指定する(I)"の中からユーザか選択 する。

【0217】[表示するデバイス(S)]: 老示するデバ イスの一覧をリスト表示する。表示するデバイスの一覧 の中からデバイスをユーザが選択する。[表示指定]で" 表示するデバイスを指定する(1) がユーザにより選択さ れている場合のみ有効となる。この場合、小さいアイコ 10 ン,名前,MACプドレスを表示する。

【G218】[表示しない(E)]ポタン: 表示するデバ イスの一般の中からユーザにより選択されたデバイスか 表示しないデバイスの一覧に移動される。[表示告述] で"表示するデバイスを指定する(T)"がユーザにより選 **続され、かつお示するデバイスの一管の中からデバイス** がユーザにより選択されている場合のみ行物となる。 【02191 [表示しないデバイス(1)]: 表示しない デバイスの一般をリスト表示する。表示しないデバイス の一般の印からデバイスをユーザが選択する、「表示指 より、ユーザが入力したIPアドレスを、検察するデバイ 20 定lで"表示するデバイスを指定する(T)"がユーザにより 選択されている場合のみ有効となる。この場合、小さい アイコン、名前、MACアドレスを表示する。

【0220】 [表示する(W)] ボタン: ユーザが[表示す る(物)]ボタンを押下することにより、表示しないデバイ スの一覧の中からユーザにより選択されたデバイスが表 示するデバイスの一覧に移動される。[表示指定]で"表 点するデバイスを指定する(T)"がユーザにより選択さ れ、かつ表示しないデバイスの一般の中からデバイスが コーザにより選択されている場合のみ行動となる。

30 【0221】[OK] ホタン: ユーザが[OK] ボタンを押下 することにより、設定を有効にして、ダイアログボック スが閉じられる。

【0222】「キャンセル」ボタン: ユーザが「キャン セル]ボタンを押下することにより、設定を無効にし て、ダイアログボックスが磨じられる。

【6223】「ヘルプ(H)】ボタン: オンラインヘルフ を表示する。

【0224】「デバイスリスト海派自動車新約室ダイア ログボックス(図32参照)]デバイスリスト表示ウィン ドウ(終15)の[設定]-[表示の自動更新...]メニュー をユーザが選択することにより、図32に示すデバイス リスト表示自動更新設定ダイアログボックスを表示す。 る デバイスリストガム自動事類約はダイアロガポッケ ス(2432)は、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15) の表示を自動更顕する問題を設定するためのダイアセグ ボックスである。

13 (報任機)

[表示を自動的に更新する(A)]: デバイスリスト表示 を自動的に更新するか古かをユーザが選択する。ユーザ

50 はON OFFを選択する。

(23)

【0225】[更新問稿(1)]: ユーゼは1刻みで10~60 0秒の更新問題を入力する。「表示を自動的に更新する (A)」でONがユーゼにより選択されている場合のみ有効と 43.

【ロフ×ち】「DK)ボタン: ユーザが「DK)ホタンを抑ト することにより、設定が行動となり、ダイアログボック スが限じられる。

【0227】[キャンセル]ボタン: ユーザが]キャン セル]ボタンを押下することにより、設定が興効とな り、ダイアログボックスが関じられる。

【0228】「ヘルブ(用)」ボタン: オンラインヘルプ をあってる。

その他の動作: 「更新開版(I)]において、1刻みで10~60 0秒以外の値をユーザが入力すると、図33に示すメッ セージを表示して、デバイスリスト表示自動更新設定す イアログボックス(図32)に戻る。

【0229】 NetWareログインダイアログボックスの楽 3 4 参照()] デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)の 「収定」…[ログイン...]メニューをスーザか選択するこ とにより、図3.4に示す物tWaretコグインダイアログボ ックス(図34)を表示する。MetWareログインダイアロ グボックス(図3.4)は、NetWareファイルサーバにログ インするためのダイアログボックスである。NetWareロ グインダイアログボックス(図3 4)は、NetWareサービ スが使用可能な場合のみに適用される。

1.扩键(上楼)

[ユーザ名(U)]: ユーザはNetWareファイルサーバにロ グインするためのユーザ名を入力する。このダイアロダ ボックスによって既にNetWareファイルサーバにログイ デフォルトとしてあらかじめ格納される。

【0330】[パスワード(P)]: ユーザはNetWareファ イルサーバにログインするためのパスロードを入力す

【0231】[NetWareサーマ(S)]: ログインすべきNe tWareファイルサーバをユーザが流掛する。バインダリ に放射されたNetWareファイルサーバの中からコーザが 選挙する

【0232】[OK]ボタン: ユーザが[OK]ボタンを押ド することにより、設定が行動となり。ダイアログボック スが際じられる。

【0233】[キャンセル]ホタン: ユーザが[キャン セルトボタンを押下することにより、 沙沢が無効とな 6. ダイアログボックスが関目られる。

【0234】[ヘルプ(B)]ボタン: オンラインハルブ を表示する。

その他の動作:NetWareファイルサーバへのロダインに 失敗した場合、図するに示すメッセージを表示して、Ne tWareログインダイアログボックス(図3 4)に戻る

[0235] [NetWareログアウトタイアログボックス

(図36 参照) ディスイスリスト 表示ウィンドウ(図1.5) の「設定」一「ログアウト」、「メニューをユーザが選択す ることにより、図3.6に示すMetWateログアウトダイア ログボックスを表示する、WetWareログアウトダイアロ グボックス(図3号)は、NetWareファイルサーバからロ グアウトするためのダイアログボックスである。Net@ar eログアウトダイアログホックス(図3 6)は、NetWareサ ビスが使用可能な場合のみに適用される。 (詳細性様)

10 「ログイン中のNetWareサーバ(S)】: AVERログインして いるMetMareファイルサーバの、質をリスト表示する。 現在ログインしているWetWareファイルサーバの一覧の おからMetWareファイルサーバルユーザが発展する。

【0236】[ログアウト(0)]ボタン: ユーザが[ログ アウト(0) 1ボタンを押下することにより、1ログイン中 のファイルサーバ(5)]でユーザにより選択されているNe twareファイルサーバからログアウトする。「ログイン中 のファイルサーバ(S)]でWetWareファイルサーバがはー ぜにより選択されている場合のみ有効となる。

【0237】(キャンセル)ボタン: ユーザが(キャン セルリボタンを押下することにより、設定が興効とな り、ダイアログボックスが閉じられる。

【0238】[ヘルブ(H)]ボタン: オンラインヘルブ をおがする。

その他の動作で[ログアウト(0)]ボタンがユーザによっ て柳下された場合。図3.7に示すメッセーシを表示す る。ここで、ユーザか(はい(Y))ボタンを押下した場合。 は、指定されたNetWareファイルサーバからログアウト して、デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に戻る。 ンしたことがある場合は、前頭四ケインしたユーザ名を 30 ユーザがしいいえ(N) Iボタンを押下した場合は、何もせ ずにデバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に戻る。 【0239】 [NetSpotパスワード変更ダイアログホック ス(図38参照)]デバイスリスト表示ウィンドウ(図1 5)の[設定] - [NetSpotパスワードの含也...]メニュー をユーザが選択することにより、図38に示すNetSpot パスワード変更ダイアログボックスを表示する MetSpo tバスワート変更ダイアログボックス(図3-8)は、管理 着モードのMerSpot起動時にユーザにより入力されるNet Spetパスワードをユーザが変更するためのダイアログボ

> ックスである。NetSpotパスワード変更ダイアはグボッ クス(図3 B)は、管理者モードのみに適用される。 (1) 3841.52

[おいパスワート(0)]: ユーザは6~15前の と字列でNe tSpot起動時に使用する古いNetSpotパスワードを入力す る。大文学と小文学は区別される。「細しいパスワード」 (N)]: スーサは0~15桁の文字列でNetSpot起動時に 使用する新しいNetSpotパスワードを入力する。大文字 と小文学は区別される。

【0246】[新しいパスワードの確認人力(F)]: 0~ 50 15桁の文字列でNetSpot起動時に使用する新しいNetSpot (24)

15

パスワートをユーザが再度入力する。大文字と小文字は 区別される。

【0241】【WetWareサーバ管理を用バスワードで代明 (5): NetSpot起動詞にユーザがMetSpotパスワードを 入力する代わりに、NetWareファイルサーバに管理者と してログインしていることをチェックするからかをユー ザか選択する。デバイスパスワードにも同様な仕様が遭 別なる。NetWareサービスを使用可能な場合のみ行効 となる。ユーザは04.0FFを選択する。

【0 Z 4 2】 [0K] ボタン: ユーザが[0K] ボタンを押下 10 することにより、設定が有効となり、ダイアログボック スが別じられる。

【0243】 [キャンセル] ボタン: ユーザが[キャン セル] ボタンを押下することにより、設定が無効とな り、ダイアログボックスが限じられる。

【0244】[ベルブ(H)]ボタン: オンラインヘルブを表示する。

その他の郵作: int いスワード(0)] で誤ったNetSpotバ スワードが入力された場合。図3りに示すメッセージを 表示して、NetSpotパスワード変更ダイアログボックス (図38)に戻る。

【0245】 「続しい/スワード(が)]でユーザにより入 力された新し、神性5pot/スワードと関しい/スワードの端退入力(を)]でユーザにより再入かされた/スワードが一致しない場合。図40に示すメッセージを表示して、Net5pot/スワード変更タイアログボックス(例38)に戻る。エーザのよしい人力により、Net5pot/スワードが変更された場合。図41に示すメッセージを表示して、デハイスリスト表示ウィンドウ(図15)に戻る。「0246] Det5pot/ージョン情報表示ダイアログボックス(例429版)]デハイスリスト表示ウィンドウ(例15)の「ヘルプードージョン情報表示ダイアログボックス(例429版)]デックス(例429版)]デックス(例429版)]デックス(例429版)]デックス(例429版)]デックス(例429版)

[24:388 計 本義]

【シージョン管題】: NetSpotの名称とパージョンを表示する。Copyrightを表示する。NetSpotが使用するCANO 4D Hall BOソバージョンを表示する。NetSpotが使用するSNAP のパージョンを表示する。

【0247】[0代求タン: ユーザが[0代] ボタンを押ド することにより、ダイアログボックスが関じられる 【0248】[デバイス詳細ウィンドウ(243参2度)]デ バイスリスト表示ウィントウ(245)において、デバイ スを示す各アイコンをユーザがダブルクリックすること により、終するに示すデバイス詳細ウィンドウを表示す 3、ユーザが開くことが可能なデバイス詳細ウィンドウ (343)の数は、各デバイスにつきついた制限する。デ バイス語彙ウィンドウ(図43)の左舞の各タブ (長寒館) ・[ジュブル・[特報]・[ネットワーク])をユーザかウリ ックすることにより、各タブに対象するシートはデバイ ス詳細ウィンドウ(図43)の級指語に移動される。

【0249】デバイス旗脚ウィンドウ(傾す3)に表示する内容は、デバイス旗側がにって異なる。さらに、デバイス旗側ウェンドウ(個43)に表示する南は、管理 潜モードル・似ユーザモートかによって異なる。 様本的に一般ユーザモードはいては、特別者モードに対し

て、表示する項目や変更可能な項目に制限を加えている。 る。 対象となる機利あるいは起動しているモードあるい は使用しているネットワークプロトコルに感してサポートしない責任がある場合、以下のいずれかの手段により 減額を模成する。

(1) 菜付がグレーアウトとなり表示か無効となる、ある いは変更不可能となる(基本的に行効となる可能性があ る場合)。

(2)項目そのものか表示されない(基本的に行動となる 可能性がない場合)。

表示して、NetSpotパスワード変更ダイアログボックス 20 (3)デバイス詳細ウィンドウ(阿43)のシードぞのもの をグレーアウトして表示を興動とする。あるいは選択が 可能とする(あるカプにおける人間)でユーザにより入 力された新し、NetSpotパスワードと関もいパスワード 場合で、基本的よ有効となる可能性がある場合)。

> (4)デバイス詳額ウィンドウ(図43)のシートそのもの を表示しない(あるタブにおける全項目をサポートしな い場合で、基本的に有効となる可能性がない場合)、

8)に反る。ユーザの正しい人力により、NetSpotパスワ ドト放製度された場合。図々1にボすメッセージを表示 セス・デバイスリスト表示ウィンドウ(図15)に戻る。 【0246】 (NetSpotパージョン情報表示ダイアロウボ 30 は、図々4に示すメッセージを表示して、ユーザに管理

者を登録中であることを通知する。

【0251】マネージャ帯板テーブルへの管理者性縁の 解除において、ユーザが選択したデバイスにおけるマネ ージャ情解テーブルへの管理者性縁の確認に時間を要す る場合は、図45にポオメッセージを表示して、ユーザ に管理者代縁を解除中であることを選択する。

に言葉場合数を解除すであることを追取する。 【0252】デバイス詳細ウィンドウ(図43)のペンート・ダイプログボッウスを切めて表示する場合であっ て、ユーザが選択したデバイスからの特別の助表に時間

ケ要する場合は、図46に示すメッセージを表示して、 ユーザに情報を取得中であることを通知する。情報の取 程を申止可能な場合は、[中止]ポタンを有効とする。

【0253】デバイス辞劇ウィンドウ(図する))のおシー ・ ダイアログボックスにおいて、ユーザ労強株したデ バイスへの増削の販定に信頼を要する場合は、授イアに ボボメッセージを表示して、ユーザに情報を展定中であ ることを値知する、情報の派定をユーザが中止可能な場 行は、日中日よなンが行動となる。

る。ユーザが開くことが可能なデバイス影響ウィンドウ 【0264】またプリンタのリセット、ネットワークイ (図43)の数は、各デバイスにつき1つに制限する。デ 50 ンタフェースボードのリセットの実行において、ユーザ

により選択されたデバイスにおけるりセットの実行に時 間を基する場合は、図48に示すメッセージを表示し て、ユーザにリセット中であることを適知する。プリン タのリセット、ネットワークインタフェースボードのリ セット以外のプリンタのオンライン・オフライン・排 紙、プリンタの初期化、ネットワークインタフェースポ 一ドの初期化、各種ユーティリティ等のコマンドの実行。 において、ユーザが強犯したデバイスにおけるコマンド の実行に時間を要する場合は、図4.9に示すメッセージ 一ずに通知する。

【の285】 【デバイスパスワード入力ダイアログボッ クス(M5 i) 参照) デバイス課額ウィンドウ(関43)を 捌いたとき、以下の条件を翻記したならば、図50に示 すデバイスパスワード入力ダイアログボックスを表示す 8.

(1)管理者モードである。

(2)NetSpotパスワードをNetWareファイルサーバ管線者 用パスワードで代消していない、あるいは代用している が、NetWareファイルサーバに管理者としてログインし ていない(NetSpotパスワード変更ダイアログボックス (1903月) 終期) ...

(8) ユーザが選択したデバイスにデエイスパスワードが 設定されている。

(4)コーザが選択したデバイスのデバイスパスワードが NetSpotハスワードと一致しない。

【0256】デバイスパスワード人力ダイヤログボック ス(図50)は、 デバイス詳細ウィンドウ(図43)をよ 一ザが崩したときにデバイスパスワードをユーザが入方 場合、この後にユーザが選択したデバイスにおけるマネ ージャ告組テーブルへの登録を行う。

(T.SH(1 AD)

リスワード(P)1: ユーザは0~15桁の文字列でデバイ スパスワードを入力する。[ユーザモードで削く(8)]で0 粉がユーザにより選択されていない場合のみ有効とな る。大文字と小文字は区別される。

【0257】[ユーザモードで聞く(0)]: ユーザが・ 滑ユーザモードでデバイス。詳細ウィンドウ(図43)が期 かれるか否かをユーザが選択する。ユーサはON。OFFを 部根する。

【0258】[0K]ボタン: ユーザが[0K]ボタンを押下 することにより、仮定が有効となり、ダイアログボック 文が閉じられる。

【0259】[キャンセル]ボタン: コーザが[キャン セルトボタンを押下することにより、設定が頻効とな

り ダイアログボックスが限しられる。

(25)

【6260】[ハルブ(取]ボタン: オンラインハルブ を表示する。

その他の動作:ユーザによって誤ったデバイスバスワー ドが入力された場合。図51に示すメッセージを表示し て、デバイスパスワート入力ダイアログボックス(図る 9)に残る。

【0261】コーザが選択したデバイスにおけるマネー ジャ情報チーブルへの登録時に、既に他の端末における を表示して、ユーザにコマンドを実行中であることをは 10 MetSoutの管理者モードにより、ユーザが選択したデバ イスのデバイス詳細ウィンドの(図43)を聞いているこ とを参加した場合、図52にボすメッセージを表示す る。ここで、ユーザが[はい(Y)]ボタンを押下した場合 は、強制的に管理者モードでデバイス詳細ウィンドウ (図43)が開かれる。ユーザが行いいえ(図) ボタンを押 ドした場合は、管理者モードのデバイス詳細ウィンドウ (2443) を開かない。歴に他の網表におけるNetSpot の行理者モードにより、ユーザが遊択したデバイスのデ バイス影響ウィンドウ(図43)を深いていることを検出 20 した時に、控制的に管理者モードでデバイス詳細ウィン ドウ(図43)をユーザが弱くことをユーザが選択しなか った場合、図も3に示すメッセージを表示する。ここ で、ユーザが行はい(Y)1ボタンを押下した場合は、 南) ユーザモードでデバイス選出ウィンドウが指かれる。 ユ ーザモードのデバイス非綴ウィンドウの様子を図1 45 に飛す。ユーザモードのデバイス詳細ウィンドラ(図1 4.5)では、管理者モードのデバイス詳細ウィンドウ (図43) に比較して、ネットワークシートおよびプリ ンタ設定ボタンが劉陰されており、プリンタに関する情 するためのダイアログボックスである。管理者モードの 30 報を見るだけで、激定動作が行えないようになってい 3.

> 【0262】図53のメッセージを表示する場面で、コ --ザがL(4)えてM) まポタンを押下した場合は、何もせず にデバイスリスト表示ウィンドウ(図15]に戻る。

【82831 (状態(Status)シート(数34参照)]デハイ ス.ボ裾ウィンドウ(は43)がユーザにより固かれたとき に協議前に表示するデフォルトのシートとして、あるい はデバイス詳細ウィンドウ(対す3)の左側の(状態)を示 オタブをユーザがクリックすることにより、265.4に示 40 す状態(Status)シートをおおする 状態(Status)シート (3654)は、ユーザが選択したデバイスにおける現代の 状態を表示するためのシートである。管理者モード及び - 役ユーザモードにおいては、状態(Status)シート(図 5.4)により、表もに示す機能を提供する

[6264]

[25]

★5 状態(Status) → (図54)でサポートされる機能- 覧

18.0	概多。	Admin	Har
	ブリンタ外観のビットソップを小	0	0
	本体部のデザイン		
	・粒紙部のデザイン (装備情報)		
	・排紙館のデザイン (装潢情報)		
	- 異常部分の本作内部のデザー (異常時のみ)		
	カバー部のデザイン (製業時のみ)		
2	操作パネルの状態表示	0	¢
	・ディスプレイ内容の表示		
	・オンラインキーの LED 状態の表外		
3	給紙部の状態表示	0	0
	・締紙部の確認		
	・ユーザにより遊択されている総紙部		
	・用紙サイズ		
	· 用紙換載		
4	エラー情報表示		0
	現在発生しているコラーが数の表示		
	・現在発生しているすべてホエラー情報のリスト表示		
	(エラー 発生中のみ)		
	・エラーが発生している位磐の表示 (エラー発生中のみ)		
5	エラーに対するオンラインベルブ表示	0	0
	エラーの内容を示すオンラインヘルブの表示		ļ
6	エラー国復接作		
	・プリンタの給携無滞採		
	- プリンタのオンライン操作		
	プリンタのソフトリセット操作		

【①285】「プリンタ外観のゼットマップ表示すだおしては、ブリンタ本体のデザインをビットマップ表示する。 一でと表示する。 表達されているすプションに応じて、新紙部や解析 このデザインの切り替えを行う。 異常時においては、エラーを示すシンボルを表示する。「確性パネルの状態を ファールスポード 明治でボーリングすることにより、操作パネルの状態を つご 内部で収めませると、 集作パネルの状態を マスニースポード 小配帳のオフショ・ネを定期所に実質する。

【0268】自動節電機能によりスリーブ中の場合は、操作パネルのディスプレイにスリーブ中であることを表示する。警官レベルを含むエラーが生中のみ。【エラー新聞 ボタンはアウティブであり、エラーが発生していない実施では、【エラーが開けないは無効である。【エラーにはするオンラインペルプ表示』及び「エラー制復操作。は、ユーザが【エラー構程】ボタンを押下することにより表示されるエラー、詳細管報表示ダイアログボック又において採取する。

1.許續什樣]

[オンライン] (ED: オンラインLEDの状態を表示する。 ON (続) , OFF (里) を表示する。

【0287】「ディスプレイ】: 16桁×2行のステータ

ス、メッセージを表示する。スリーブ中の場合、"スリ ープ"と表示する。 【0268】「プリンタ外線】: プリンタの外線を表示

する。ペーパーデッキ、封筒フィーダ、ステイプルスタ

ラカーのオプション藝着状況に応じて、ブリンタ外観の デザインが変化する。両面ユニット、ネットワーケイン タフェースボード、拡張RAM、フォントROM、コントロー ルBOMのオプション気器拡張は、プリンタ外線のデザイ ンに反映されない プリンタ本体鋼で整件レベルを除く エラーが発生した場合、プリンタ外類のデザインを変 え、エラーを示すシンボルを表示する。エラーの発生し 40 た場所がわかる場合は、その場所に赤い〇印を付ける。 【0269】(給紙部): 各給紙部の名称を表示す る。"給紙トレイ"、"上段カセット"、"下段カセット"。 "ベーバーデッキ"、"封筒フィーダ"を表示する。自動 給麹でない場合、コーザにより選択されている納紙部に チェック前を表示する。自動給紙の場合、自動総裁の対 象となる縮紙幣にチェック印を表示する "ベーバーデ ッキ"と"財前フィータ"はそれぞれオプション装着され ている場合のみ有効となる。

【0270】[川紅サイズ]: 各給紙部の川組サイズを 59 事示する。"A5"、"85"、"44(8)"、"84"、"A3"、"レター

(B)", "リーザル", "レジャー", "エグゼクティブ", " フリー"、"ユーザベーバー"、「洋形セデ、"角形2寸"を を小する.

【0271】[別紙残量]: 各給銀部の用紙残量を表示 する。徐延トレイと封鎖フィーダの場合は、"あり"。 なし"の2段階で表示する。カセットの場合は、"0%"。"2 5%", "50%", "75%", "100%"の580%性で表示する。

【0272】 (推断部情報(0)]ボタン: 排終窓の情報 を表示するための特別部情報表示ダイアログボックスを 1111

【0273】 [エラー数]: 現在発生しているエラー数 を表示する。エラー数には、僧告レベルのエラーも含ま れる。

【0274】「エラー情報(E)]ボタン: ユーザが押ド することにより、エラー詳細情報を表示するためのエラ 一洋網情報表示ダイアログボックスが樹かれる。「エラ …数1が1以上の場合のみ行効となる。

【0275】 「プリンタ設定(P)】ボタン: ユーザが押 下することにより、プリンタの環境設定を行うためのプ Em (0) ()

【0278】 「ヘルプ」ボタン: オンラインヘルプを表 158.2

【ロ277】[エラー。詳細情報表示ダイアログボックス (図5.5 物類) 注類(Status)シート(図5.4)の[エラー情 網ボタンをユーザが押下することにより。図55に示 すエラー詳細情報表示ダイアログホックスを表示する。 エラー。詳細情報お示ダイアログボックス(2巻55)は、は ーザにより選択されたデバイスで現存発生している複数 スである。エラー詳細値製表示ダイアログボックス(物) 5.5)は、製造レベルを含むエラー発生中のみに適用さ れる。エラー詳細情報表示ダイアログボックス(図65) に表示するエラーには、整告レベルのエラーも含まれ る。同時に複数のエラーが発生した場合は、優先順位か 高い際にエラーを表示する。

【0278】管理者モードにおいて、発生したエラーに 対して、エラースキップ操作や印刷申出機のを実行する ことができる。エラースキップ操作は、ユーザがブリン タの操作パネルの結構組選択キーを押下あるいはオンラ インキーを押下することにより実行されるエラースキッ プに相当するものであり、コーザが[給降紙]ボタンある いは[オンライン]ボタンを押すことにより実行される。 また、印飾中主操作は、ユーザがプリンタの操作パネル の (ソフト) リセットキーを押下することにより実行さ れる部種中止に射当するものであり、ユーザが同りセッ トーボタンを押すことにより実行される

【0279】作生したエラーの種類によっては、エラー スキップ操作や印刷中土操作が有効とならない場合があ る。このため、発生したエラーにおれて、ユーザはエラ 50

一スキップ操作や印刷中止操作を適切に膨胀する必要が ある。

1. (FRESH) - (X)

(27)

[プリンタ外報]: プリンタの外観を表示する。ペーパ ーデッキ、封箔フィーダ、スティブルスタッカーのオブ ション装着状況に応じて、プリンタ外観のデザインが姿 わる。歯痛スニット、ネットワークインタフェースポー ド、柏明RAM、フォントROM コントロールROMのオプレ ヨン技育状況は、プリンタ外額のデザインに反映されな 10 い。「エラー詳細」でユーザにより選挙されたエラーを示 **オシンボルを表示する。エラーの発生した場所がわかる**

場合は、その場所に赤い。印を付ける。 【0280】 【エラー詳細】: 現在発生しているすべて のエラーをリスト認示する、表示するエラーには、警告 レベルのエラーも含まれる。エラーの発生した場所がわ かる場合は、エラーが発生している位置を表示する、

【0281】[OK]ボタン: コーザが[OK]ホタンを押下 することにより、ダイアログボックスが即じられる。

【0282】「絵雑紙(D) ボタン: ユーザが[約排紙 リンタ環境設定タイプログボッケスが開かれる (管理者 20 (1)]ボタンを押下することにより、プリンタの給継紙を ユーザが選択するためのプリンタ約は船河巡視ダイアロ グボックスが認かれる (管理者キードのみ)。

> 【0283】「オンライン(0)」ボタン: ユーザが「オン ライン(0)]ポタンを押下することにより、プリンタがす ンラインとなる(特別者モードのみ)。

【0284】[りセット(R)]ポタン: ユーザが[リセリ ト(食)]ポタンを押下することにより、プリンタがソフト リセットされる (特殊者を一下のみ)。 ユーザはオプラ インにしてからプリンタのソフトリセットを実行する。 のエラー情報を詳細に基示するためのダイアログボック 30 プリンタのソフトリセットが終了したならば、ユーザは マネージャ情報テーブルへの再登録を行う。

> 【O285】 [ヘルブ(B)] ボタン: オンラインヘルブ を実元する。

その他の動作:ユーザが[リセット(剤]ポタンを押下す ると、網56に元すメッセージを表示する。ここで、ユ --ザか[はい(Y)]ボタンを押下した場合は、プリンタは ソフトリセットされ、エラー詳細情粉表示ダイアログボ ックス(図§5)に戻る ユーザか[いいえ(例)]ボタンを 押トした場合は、何もせずにエラー。詳細情報表示タイプ 40 ログボックス(図55)に戻る。

【0286】「プリンタ約排紙部造根ダイアロクボック ス(図57 約率)しエラー。推翻信制 おボタイアログホック ス(2655)の[給排網]ボタンをユーサが押ドすることに より、綴57に示すプリンタ給集観解選択ダイアログボ ックスを表示する プリンタ給排紙部選択ダイデログボ ックス(図57)は、ユーザにより選択されたデバイスに おける鉛維維剤をユーザが運転するためのダイアログボ ックスである。プリンタ給海紙部造択ダイアログボッタ ス(図57)は、管理者モードにのみ適用される。 (年齡年報)

「始新部」: ユーザは徐紹郎を選択する、ユーザは"白 動(0)*、**和紙トレイ(1)*、**自殺カセット(0)*。**下段 カセット(5)", "ペーパーデッキ(P)", "財際フィーダ (V) か中から選択する。 ペーパーデッキ(P) と 対能フ ィーダ(V)"はそれぞれオプション装着されている場合の み有効となる。各結紙部の用紙サイズを表示する。 *A 5", "85", "A4(R)", "84", "A3", "L %-(R)", "1/--ガル"、"しジャー"、"エグゼクティブ"、"フリー"、"ユ ーザペーパー"、"2世形4号"、"角形2号"を表示する。各 納紙部の田紙種類を表示する。約紙トレイと目筒フィー In (2) は雨ブリント階級基本的作シート(MS.9) ダの場合は、"あり"、"なし"の2段階で表示する。力セ ットの場合は、"0%"、"25%"、"50%"、"75%"、"100%"の5 段階で表示する。

[0287] [排紙器]: ユーザは排紙部を選択する。 ユーザはステイブルスタッカーがオプション装着されて いない場合、"排紙トレイ(0)"、"サブ排紙トレイ(8)"の 中から選択する。

【0288】 IOKIボタン ! ユーザにより「OKIボタンが 押下された場合。設定が有効となり、ダイアログボッタ スが割じられる。このとき、プリンタの設定が重新され 20 側の各タブ (「絵株紙」、「共通」、 [LIPS] · [N201] · [ESC

[キャンセル]ボタン: ユーザにより[キャンセル]ボタ ンが押下された場合、設定が無効となり、ダイアログボ ックスが閉じられる。

【0289】[更新(A)]ポタン: ユーザにより[更新 (A) 1ボタンが押下された場合、プリンタの設定が更新さ \$1.8

【0290】[ヘルプ(H)]ボタン に オンラインヘルブ を表示する。

【6291】「プリンタ環境設定ダイアログボックス(図* 放 [8.6]

*143参照)目状態(Status)シート(図54)の[プリンタ 設定]ボタンをユーサが押下することにより、割143 に点すプリンタ環路形容ダイアログボックスを表示す る。プリンタ環境設定ダイアログボックスは、選組した デバイフにおけるプリンタの環境設定を行うためのタイ アログボックスである。基本的に以下の5つのなで付き のシートによりプリンタ環境設定ダイアロガポックスか 構成する

54

- (1) プリンタ給構紙部法ピシート(図58)
- (3) LIPSプリント環境基本設定シート(図89)
- (4) N201プリント環境基本設定シート(図76)
- (5) ESC/Pプリント環境基本設定シート(常名を) プリンタ際道設定ダイアログボックスがユーザによって

剝かれたときに、最前面に表示するデフォルトのシート は、プリンタ給排紙部が定シート(図15 8)である。代表 国として、共通シートを表示しているフリンタ期間設定 ダイアログボックスを図しもおに示す

【日2月2】 フリンタ総理設定ダイアログボックスの主 /PD) をユーザがクリックすることにより、各タブに対 広するシートはプリンタ環境設定ダイアロブボックスの 経筋油に移動する。 ブリンタ環境設定ダイアログボック スは、管理者モードにのみ顧用される。管理者モードに 表いては、プリンタ環境設定ダイアログボックスによ り、表6から表1 (に示す機能を提供する F記機能の) うちのいくつかは、プリンタ本体額において何らかの動 保を伴う詩宗となる。

[0293]

SER!	機能	Admin Oser
Ł	プリンタ結婚経際設定	0
	ブリンタ外級のビットマー/投へ	
	· 給新那選択	1 1
	、自動給紙遊択	
	・トレイ爆先機妖	
	・トレイ関類サイベ凝护	
	・財団サイズ選択	****
	- 穿狀照選択	
2	共通プリント環境基本設定	0
	- m ビー吹数波び	
	・スーパスム・ズ連択	
	・トナー節約モード軍状	the same of the sa
	・トナー機度遊氷	
	・データ処理解復度演奏	117
	・向面モード選択	
	- 級 に 総設定	
	・級じ方両選択	

846	機者	Admin	User
3	共通ブリント環境技術設定	9.	
	・ディルトカセット用紙サース変収	ì	
	- 用紙の前き選択		
	ジョブタイムアウト選択		
	・ジョブタイムアウト戦闘設定		
	・スリーブ選択		
	・スリーブまでの時間番択		
	トナーロー警告選択		
	・自動エラースキップ選択		
	· 警告表示選択		
	・ブザー警告選択		
	· 表示言語選択		
	、維補正改定		
	· 构领王敦定		
4	印字那些政定	0	
	- MaxiMom 選択		
	・パンド制御選択		
	・印字保証メモリ選択		
	・システムワークメキリ選択		
	- 胸質賽告聯択		
	- 中間調選択		
5	プリント動作モード設定	0	
	· 動作モード選択		
	- 自動エミュレーション選択		
	・優先動作エミュレーション深段		<u></u>

[0295]

[88]

n de	持 意	Adrain	Gaga
6	LIPS 専用プリント環境基本改訂	0	
	- 紅人/縮小罐飲		
	· 複数ページ印朗遊旅		
	・別副の向き選択	444	
	・農学コード選択		
	・文字サイス選択		
	· 提下書本商訳		-
	· ANK 海体遊桐		
7	LIPS 専用プリント機道拡張設定	D	
	· 行数選択		
	118778111 .		
	·桁数常铁		
	· 桁数設定		
	・自動改ページ選択		
	· 自動物作選択		
	· LF 被旅灣駅	***	
	、GR 機能選択		
	- 自新節約顯伏		
	・クイムアウトコントロール遊伊		
	・幾字グラフィッタセット遊訳		
	- 網カsけ解像度選択		
	- スタートアップマクロ設定		1
	・オーバンイ1選択		***************************************
	・オーバレイコ改定		1.
	・オーバレイ2選択		
	- オーバレイ2数定	,	
8	LIPS 専用ユーティリティ	0	
	スデータスプリント		
	・オーバレイプリント		
	・オーバレイリスト		
	・フォントリスト		

>

89 ブリンタ環境設定ダイブロブボンクスでサポートされる機能一覧(4)

推游	模能	Admos	User
9	N201 専用) ブラント環境基本設立	0	
	・バージフィーマー! 海根		
	- 用紙位假族护		
	· 1.条件数字		
	- 用紙位置被調整故事		
	- イメージの編用選択		
	・損無サイズ選択		
	・セペーシ市別設定		
	· 接字告你選択		
	・フャント 1D 改定		
	対戦ストナ字類・		
	・外字サイズ選択		
	・グラフィック選択		
10	N201 専用プリント機権拡張工設定	0	
	· 循域遊形		
	・右マージン既定備選択		
	苹菜用紙及機能選択		
	・ミシン音スキュア設立		
	 用紙技機能選択 		-
	· 用紙及設定		
	- 登録レベル選択		
	・ゼロ素体選択		Specie
	· 国班文字選択		
	漢字グラフィックセット群級		
	· CR 機能選択		
	· 印字指令继択		
	・バッファフル選択		

[0297]

36 【表10】

(32) 特謝平10~293705 62 タ環境設定ダイアロタボックスでサポートされる環境・製(5)

10.36	MAX.	Admin	User
3.5	N201 専用メリント環境拡張と減定(オブレコン套着時のみ)	0	
	- 1: 四定機能選択	ì	
	- Wiritade		
	、指認定機能選択	i	
	· 用工作後收定		
	・i)Ck フォント選択		
	· 改行報選択		
	· 慢字让李瞳状		
	・ スター・トアップマクロ激変		
	・システムオーバレイ選択		
	>システムオーバシイ設定。		
	・ユーザオーバレイ1選択		
	- ユーザオーバレイ2選択		
	· HEX モード後の改訂報料選択		-
	- HEXALIPS MALANE		
	- 1.198 フォーム選択		ļ
1,2	N261 専用ユーティリティ	0	
	・スデータスプリンド		
	・オーバレイブリント (オブション装着時のみ)		ļ
13	BSO/P 専用プリント環境基本設定	0	
	- ページフォーマット選択		-
	· 上余白設定		
	- 用紙位服物調整設定	1	
	· 權小文字印刷際訳		-
	・イメージの補正浄折		
	・用紙サイズ遊祝		į
	・2ページ和酬報1:		
	・漢字券体遊択		
	- フォント ID 絵定		
	・後字サイズ選択		

[0298]

61 fit

聚香	級位:	Adress	ther
14	ESCAP 専用プリント環境拡張するが	G	
	- 编卷/推荐		
	・右マージン既定値選択		
	、连続問輯長檔準選択		
	· 連款用粧長設定		
	、単္用紙を機作選択		
	· 軍製用維袋設定		
	・ミシンドスキップ機能選択		
	- ミシン目スキップ設定		
	・文字ロード表演説		
	- 通助文字遊訳		
	・技能レベル選択		
	· 改行機能選択		
15	KSC/P 専用プリント環境拡張2款性(オブション装着時のみ)	0	
	· 行國定機能激祝		
	一切定行教授定		
	· 新歷定機樂選択		
	· 個定桁数 稳定	***************************************	
	・操作比率遊択		
	・スタートアップックの設定		
	が数トイハー ヤルサスシー		
	・システムオーバレイ設定		
	・ローザオーバレイ1選択		
	・ユーザオーバレイ 2 選択		
	・HBXモード後の改行無視選択		
	・HEXALIPS 機能選択		
	・LIPS フォーム選択		
16	ESCYP 専用ユーティリティ	0	
	・ステータスプリント .		
	・オーバレイブリント (オアション装着時のみ)	1	

【0299】【ブリンタ結集維部設定シート「図58参照》】「緊急(Status)シート 【図64)の【プリンタ設定】 ボタンをユーザが押らすることにより、最前額に表示する ボディルトのシートとして、あるいはフリンタ環境設定ダイアロウボックスの、他の人様が最初ではフリンタ環境の上がガリックすることにより、図58にボマブリンタ給料紙部設定シートは、ユーザが連択したデバイスにおけるプリンタ給料紙部設定シートは、ユーザが連択したデバイスにおけるプリンタ給料紙部の設定を行うためのシートである。

[MATHEMATE]

を付ける。ユーザにより[縮維部(U]で"自動"が放映されている場合。[自動経験(Ø]で連携されている特殊等 に始を付ける。ユーザにより[時報部(Ø]]で選択されて いる機能が加た的を付ける。

【9300】[熱紙部(!)]: ユーザにより終紙部が選 派される ユーザは"自動"、"微析レイ"、"資助フィーマ"、"上関カセット"、"免費カセット"、"ヘーバーザ 40 ツキ"の中から転紙部を選択する。"ペー・デッキ"と 対策フィーダ"はそれぞれオアンコン気育されている場

合のみ有効となる。

【0301】【(野蜘蛛(紙)】: ユーザによりに動転網 の対象となる斡転部が遊供される(複数選手)(第二)ユ ーザは"衛紙トレイ"、「良力セット"、「下20カセット"、"ベーパーデッキ"の10から複数が監報部を選択す る。"ベーバーデッキ"はバーバーデッキがオプション装 音まれている場合の34右衛となる。

【0302】[トレイ優先(f)]: ユーザにより自動的 知 紙時に給紙トレイを優先するか否かが選択される。ユー ザにより[新紙形(I)]で「自動"が選択され、かつ[自動輸 紙(K)]でユーザにより"給紙トレイ"が選択されている場 合のみ[トレイ優先(E)]が有効となる。ユーザはDM, OFF により自動約紙時に添紙トレイを優先するか否かを選択。 3.2

【0303】[トレイ用紙サイズ(S)]: コーザにより 給網トレイの用額サイズが選択される。ユーザにより [給紙部(1)]で"結紙トレイ"か選択されている場合、あ るいは[給紙部(I)]で"自動"が選択され、かつ[自動給紙 (8)]でユーザにより"結紙トレイ"が選択されている場合 10 のみ行物となる。ユーザは"A5", "B5", "A4", "B4", "A 3', "レター", "リーガル", "レジャー", "エグゼクテ ィブ"、"フリー"、"ユーザペーパー"、"津形4層"、"魚 服2号の円からトレイ用紙サイズを選択する。

【0304】[お助サイス(F)]: ユーザにより対応フ ィーダの封筒サイズが選択される。ユーザにより、封筒 フィーダがオプション装着されており、かつ【絵紙部 (1)]で"時筒フィータ"が選択されている場合のみ有効と たる。コーザは"洋形4号"、"フリー"、"ユーザペーバ 一"の中から封際サイズを選択する。

[0305] [排紙部(0)]: ユーザにより排紙部か返 択される。ユーザは"排紙トレイ"、"サブ排紙トレイ"の 中から掛紙部を選択する。

【り306】[08]ボタン: ユーザによるプリンタ給訴 紙部設定シート(図541の設定を有効にして、ダイア ログホックスを閉じる。ユーザにより設定が変更されて いる場合は、プリンタの設定を更勤する。

【0307】[キャンセル]ボタン: ユーザによるブリ ンタ給排紙部設定シート (図58) の設定を無効にし て、ダイアログボックスを閉じる。

【0308】 [更新(A)]ボタン: ユーザによりプリン タ粉耕紙加設定シート (四58) の設定が変更されてい る場合は、プリンタの設定を更新する。

【0309】「更新(A)]ボタンは、ユーザにより設定が 変更されている場合のみ有効となる。

【0310】[ヘルプ(H)]ボタン: ユーザの神下によ り、オンラインペルブを表示する。

【0.3) } 】 [注頭プリント環境基本設定シート (図5) 9参照() プリンタ環境改定ダイアログボックスの上館 の[共通]を示すタブをユーザがクリックすることによ り、図りりに示す性所プリント環境基本設定シートを設 示する。共通プリント環境基本設定シート (総59) は、は一ザが声報したデバイスにおける基本的な共通プ リント職権を設定するためのシートである。

(学额(生物)

[ロビー枚数設定(P)]: ユーサにより1約みで1~255の コピー収めが入りされる。

【0312】[スーパースムーズ(Z)]: ユーザにより スーパスムーズ機能を使用するか否かが選択される。ユ 否かを選択する。

【0313】「トナー節約モード(X)】: ユーザにより トナー節約モードを使用するか否かか選択される。ユー ザはON、OFFによりトナー商約モードを使用するか否か。 を選択する。

【0314】[トナー線度(N)]: ユーザにより1刻みで 1~8 のトナー濃度が選択される.

【0315】 [データ処理解像度]: ユーザによりデー タ処理解操度 (ファイン(6000PI), クイック(3000PI)) が遊捩される、ユーザは"ファイン(G)"。 "クイッケ(Q)" の中からデータ処理解像吸を選択する。

【0310】[商前モード]: ユーザにより両面的額を 使用するか否かが選択される、ユーザは"片面自網(S)"。 "両面B)線((D)"の中から転換モードを04担する。"山市 80線(D) は画面ユニットかオプション装着されている場 合のみ付領となる。

【0317】[織じ福(8)]: ユーザにより0.5刻みで-3 0.0~30.0 mmの繰じ幅(織じしろ田の余口) か人力され

20 【0318】 [綴じ方病]: ユーザにより綴じ方面 (器) じる川紙織の方向) か選択される。ユーサは"長手(L)"、 ***(別手機)*の印かる繰じ方向を選択する。

【0 3 1 5】 [拡張(E)]ポタン: ユーサにより(拡張 (E)]ボタンが押下されることにより、私頭フリント環境 の報葉数定を行うための自領プリント環境知識設定サイ アログボックス (図63) が開かれる。

【0326】「原序網幣(0) ポタン: ユーザにより[6) "客網整(C)) ボタンが押下されることにより、向下湖敷拠 連の設定を行うための印字源階設定ダイアログボックス 30 (図67)を関く。

【0321】[動作モード(欄)]ボタン: ユーザにより [動作モード(場)]ボタンが押トされることにより、ブリ ント動作モードを設定するためのプリント動作モード設 宣ダイアログボックス(図68)を聞く。

【0322】[OK]ボタン: ユーザによる共通アリント 環境基本設定シート(図59)の設定を有効にして、ず イアログホックスを閉じる。ユーザにより設定が変更さ れている場合は、プリンクの政定を単新する

【0323】[キャンセル]ボタン: コーザによる共通 40 プリント環境基本設定シート (図59) の設定を無効に して、ダイアログボックスを閉じる。

【0324】[史新(A)]ポタン: ユーザにより共通プ リント環境基本設定シート(図59)の設定が変更され ている場合は、プリンタの設定を更新する。[史新(A)] ボタンは、ユーザにより設定が変更されている場合のみ 石類となる

【0325】[ヘルブ(H)]赤タン: ユーザの押上によ り、オンラインヘルブを表示する。

その他の動作: [コピー枚数設定(2)]において、ユーザ

メッセーシを担心して、プリンタ環境設定ダイアログボ リクスに戻る。[網じ報(B)]において、ユーザが-30.0~ 30.0 m以外の値を入力すると、対61に示すメッセー ジを表示して、プリンタ環境設定ダイアログホックスに 戻る 「綴じ幅(8)1において、ユーザが-30.0~30.0 mm の0.5約みでない値を入力すると、図6.2のメッセージ を表示して、プリンタ環境設定ダイアログボックスに戻 23.

【0326】[共通プリント環境電像設定ダイアログボ ックス (図63 砂路) 1技護プリント環境基本認定シー ト (図59)の[拡張]ボタンをユーザが押下することに より、図63に重す共通プリント環境拡張表定ダイアロ グポックスを表示する。この共通プリント環境拡張設定 ダイアログボックス (図63)は、ユーザが選択したデ パイスにおける詳細な共通プリント環境を表にするため のダイアログボックスである。

TEN HIMERI

(デフォルトカセット川越サイズ(C)): ユーサにより デフォルトカセット組織サイズが選択される。ユーザ セット川続サイズを選択する。

[0327] 「用紙の向き]: ユーザにより用紙の搬送 方向が選択される。ユーザは"縦送り(L)", "構送り(W)" の中から川紙の厳送方向を選択する。

【0328】 [ジョブタイムアウト(T)]: ユーザによ りジョブタイムアウトを発生させるか否かが選択され る、ユーザはON、OFFによりジョブタイムアウトを発生 させるか否かを選択する。ユーザはジョブタイムアウト を発生させる時期を入力する。また[ジョブタイムアウ の人力が有効となる。ユーザはジョブタイムアウトの発 生場側として1到みで5~300秒を入力する。

【6329】 [スリープまでの形別(P)】: ユーザによ りスリーブモードに移行するか否かが選供される。ユー ザはON OFFによりスリープモードに移行するか添かを 選択する。ユーザはスリーブモードに移行するまでの時 刷を選択する。[スリープまでの時間(P)]でユーザによ りONが選択されているときのみ時間の選択が行効とな る、ユーザは"15分"、"30分"、"50分"の中からスリーブ モートに移行するまでの時間を選択する。

【0336】[自動エラースキップ(X)]: ユーザによ り自動エラースキップモードを使用するか系がが選択さ れる。ユーザはGN、OFFにより自動エラースキップモー ドを使用するからかを選択する。

[0331] [繁告表示(B)]: ユーザにより勢力が登 生した場合にメッセージを表示するか否かが選択され る。ユーザはON、OFFにより繋告が発生した場合にメッ セージを表示するからかを選択する。

【0332】「鶯告鸚珠】: ユーザにより舞告が発生し た場合にプリントを継続するか中断するかを選択する。

ユーザは"総続(K)", "停止(N)"の中から警告が発生した 場合にプリントを締続するか中断するかを選択する。

【0333】「ブザー懸海」: ユーザによりエラーか登 生したときに喰るブザー警告音の鳴り方が選択される。 ユーザは"1%(5)"、"連絡(0)"のほからブザー修告(50) 釣り万を連択する。

【0334】「バネル表示」: ユーザにより表示される メッセージの表示言語が選択される。ユーザは*日本語 (D)", "英語(E)"の中から表示されるメッセージの表示 10 、高級を選択する。

【0335】(総補正(0)】: ユーザによりログに関の) 5年方向への移動量が入力される。ユーザは6世を位置の 長手方向への移動役として0.5関みで-50.0~50,0mmを人 力する。

【0336】[樹橘正(Y)]: ユーザにより即字份談の 80.千万命への移動局が入力される、ユーザは印字位置の 划手方向への移動間として0.5割みで-50.0~50.0mを人 カする.

【0337】「BK」ボタン: ユーザによる共通プリント は"AS", "BS", "A4", "B4", "B4", "A3"の中からデフォルトカ 20 環境拡張設定タイプログボックス (図63) の設定を有 効にして、ダイアログボックスを閉じる。 ユーザにより 設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新す 3.

> 【0338】 [キャンセル]ボタン: コーザによる長崎 プリント環境制張設定ダイアログボックス (図63)の 数定を無効はして、ダイアロジボックスを割じる。

【0339】 [史網(A)]ボタン: ユーザにより共通フ リント環境振影設定ダイアログボックス (図63) の設 定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新す ト(1) 「アコーザにより明が護砲されているときのみ時間 39 る。この「皇新(4)」ボタンは、ユーザにより設定が変更 されている場合のみ付効となる。

> 【0340】[ヘルブ(用)]ボタン: ユーザの押子によ オンラインヘルプを表示する。

その能の動作:[ジョブタイムアウト(1)]において、ユ ザが自動みで5~300秒以外の値を入力すると、図五十 に示すメッセージを表示して、共通プリント環境構造設 定ダイアログボックス (MG3) に戻る。[総補上(U)] あるいは[機綱正(Y)]において、ユーザが-50.0~50.0mm 以外の値を入力すると、図6.8に示すメッセージを表示 40 して、北海プリント環境拡張設定ダイアログボックス

(図63) に残る、「縦補正(U)]あるいは[横補正(Y)]に おいて、ユーザが-50,0~50,0mの0,5別みでない前を入 力すると、図音もに示すメッセージを表示して、包飾プ リント環境拡張設定ダイアログボックス(図63)に戻 3

【10341】[自2名顕教設定ダイアログボックス(図音 7 整額 1 共通プリント海波基本設定シート(※5.4) の[治学]調整]ボタンをユーザが押下することにより、図 67に元す前字識整設定ダイアログボックスを表示す 50 る。この自己認整設定ダイアログボックス(図6.71

78

は、ユーザが選抜したデバイスにおける向字調整掲述の 設定を行うためのダイアログボックスである。

【新總件:模】

[MaxiMem(M)]: ユーザによりファインモード(6000P1) のサブクローズ時にバンド圧縮を使用するか否かが選択 される。ユーザはON、OFFによりファインモード(500DP 1)のサブクローズ時にパンド圧縮を使用するか否かを選 がする。

[パンド制御(B)]: ユーザによりデータ処理方法をバ ンド処理とするか否かが選択される。ユーザはOM、OFF × 10

*によりデータ処理方法をパンド処理とするか否かを激視 する。

【63 42】「前空保証メモリ(P)」: ユーザによりソ ァインモード(6000P1)データ処理のほどを保証メモリが進 択される ユーザは"白融"、"しない"、"A4"、"84-"、" 84", "A3", "84x2", "A3x2", "84x3", "A3x3" (1815) 6.7/ アインモード(600DPI)データ処理の向学保証メモリを選 択する。なお、3FP保証メモリは縦RAM容量に応じて、 以下のように改定可能な値が異なる。

KURAMFF W	(19)	しない	A4	84-	-84	A3	84x2	A3x2	64x3	A3×3
8級B(標準)	10			2	×	\times	4		×	×
12MB (+4MB)	50				3		×	1	1	×
16MB (+8MB)		3	. 3	17	."	47)	18	×	×.	×
20MB (+12MB)	12	1,19	1.7	0		0	C		×	×
Z4MB (+16MB)	4.7	6.5	0.0	13						V.
28MB (+20MB)	5									1
32MB (+24MB)	3	- 1								
4080143380)	**									

(36)

[システムワーウメモリ(S)]: コーザによりワークメ モリとして使用可能なメモリ容量が選択される。ユーザ は"自動"、"200K"、"400K"、"600K"、"1000K"の中から ワークメモリとして使用可能なメモリ智量を選択する. なお、ワークメモリはブリンタ傾のメモリ環境によっ

て、遊遊できない項目がありうる。

[0313] [両質質告]: ユーザにより解像進や両質 が低下した場合にプリントを継続するか停止するかか選 抑される、ユーザは"練級(K)"、"停止(w)"の中から審質 か低手した場合のプリントの継続を選起する。

【0344】[中間調選報]: ユーザにより多値から2 傾への変換時のディザバターンが選択される。ユーザ は"パターン 1 (R)"、"パターン2(G)"の中から2値への変 挽時のディザパターンを選択する。

【0345】[OK]ホタン: ユーザによる印序調整設定 ダイアログボックス (図67) の設定を有効にして、ダ イプログボックスを削じる。ユーザにより設定が変更さ れている場合は、プリンタの設定を更新する

- 【034名】[キャンセル]ボタン: ユーザによる部字 調整設定ダイアログボックス (図67) の設定を無効に して、ダイアログボックスを閉じる。
- [0347] [更新(A)]ポタン: ユーザにより印字調 整書にダイアロガボックス(図67)の設定が変更され ている場合は、プリンタの設定を更新する。この「更新 (A)) ボタンは、ユーザにより設定が変更されている場合 のほれて効となる。
- 【0348】[ヘルブ(H)]ボタン: コーサの押下によ り、オンラインベルブを表示する。
- 【ロメイリ】[プリント動作モード設定ダイアログボッ ラス(図68)]共画プリント環境基本設定シート (PSS ら)の(動作モード)ボタンをユーザが押ドすることによ 50 定を無効にして、ダイアログボックスを閉じる

26 ね、図68に示すプリント動作モード設定ダイアログボ ックスを表示する。このプリント動作モード設定ダイア ログボックスは、ユーザが選択したデバイスにおけるブ ガント動作を一ドを設定するためのダイアログボックス CA 8.

(30ks) (1:40E)

[動作モード(裏)]: ユーザにより動作モートか選択さ れる。ユーザは"自動", "LIPS", "N201", "ESCP", "HEX-DIMP", "LIPS-DUMP"の中から動作モードを選択する。

【6350】(自動エミュレーション選択(5)): ユー 30 がにより自動エミュレーションの対象となるエミュレー タが選択される(複数選帳可能)、この[自動エミュレ ーション送択(5)]は、ユーザにより[動作モード(M)]で 自動性が連続されている場合のみ有効となる。ユーザは1 LIPS"、"N201"、"ESCP"の中から自動エミュレーション の対象となるエミュレータを複数選択する。

【0351】 [優先動作エミュレーション(E)] . コー ザにより自動エミュレーション時に優先されるエミュレ ・ションが選択される。「優先動作エミュレーション」 (E)]はユーザにより[動作モード(W)]で"自動"が選択さ 40 れている場合のみ有効となる。ユーザは"なし"。 "LIP

5". "N201", "ESCP"の中から自動エミュレーンヨンBRC 優先されるエミュレーションを選択する。

【0352】[OK]ボタン: ユーザによるブリント動作 モード設定ダイアログボックス (図68) の設定を行物 にして、ガイアログボックスを閉じる。ユーザにより段 定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新す 3.

【03系3】 [キャンセル]ポタン: ユーザによるブリ ント動作モード設定ダイアログボックス(図6日)の設

【0354】[迫新(A)]ボタン: ユーザによりプリン 上動作モード設定ダイアログボックス (図63) の設定 が変更されている場合は、プリンタの設定を更新する。 この「更新(A)]ボタンは、ユーザにより設定が必要され ている場合のみ有効となる。

【0355】 [ヘルプ(用)]ポタン: ユーザの押下によ り、オンラインへルブを表示する。

[LIP5プリント環境基本設定シート (図69 参照) 1回6 りに示すLIPSプリント環境設定シートは、プリンタ環境 ーザがクリックすることにより、表示される。このLIPS プリント環境基本設定シート (四69)は、ユーザが選 祝したデバイスにおける基本的なLIPSプリント環境を設 定するためのシートである。

1.许规(1.4款)

[拡大/縮小(R)]: ユーザによりLIPSの拡大/縮小モー ドが選択される。ユーザは"しない"。" --A3"。" -84"、 " ~A4"、" ~85", " →A5", " →リーガル", " →レター" Ø3中から拡大/縮小モードを選択する。

【0356】 「複数ページ印刷(NO]: ユーザによりLIP 20 5の複数ペーシ印刷モードが選択される。ユーザは"しな い、 "2ページ左"、 "2ページ右"、 "4ページ横左"、 "4ペ ージ機力"。"4ページ緩力"。"4ページ縦行"の中からLIP 5の複数ページ的国際モードを選択する。

【0337】[印刷の向き]: ユーザによりLIPSの印刷 の向きが選択される。ユーザにより"ボートレート(P)"。 "ランドスケープ(L)"の中からLIPSの削削の向きを選起。 する

103981 0年2コード(R)): ユーザによりEIPSの 漢字コードか選択される。ユーザは"JIS"、"5JIS"、"EU か (*, *OEC*の用からLIPSの漢字コードを選択する。

[0369] [文字サイズ(S)]: ユーザによりLIPSの 文字サイズが選択される。ユーザは"8ポイント"。"19ボ イント" "12ボイント" の中から口がの文字サイズを拠 択する。

【0360】[漢字書体(J)]: ユーザによりLIP5の漢 字書体が選択される。ユーザは"閉網"。 "ゴシック"の中 からLIPSの誰は各体を規制する。

[0361] [ANK 告体(t)]: ユーサによりLIPSのANK ンプリンタ"の中からLIPSのANK 著体を注制する。

【0362】[枢影(E)]ボタン: LIPSプリント環境の 拡張設定を行うための終70に示すLIPSプリント環境拡 相の定なイブログボックスを輝く。

【0363】[ユーティリティ知]ボタン [LIPSユー ティリティを実行するための図7.4に示すLIPSユーティ 日ティヴィアログボックスを偲く

【0364】[OK]ホタン: ユーザによる[JP5プリント 環境基本設定シート (図69) の設定を有効にして、ダ れている場合は、プリンタの設定を更新する。

【ひ3 8 5】 [キャンセル] ボタン: コーザによるUPS プリント環境基本設定シート (図69) の設定を無効に して、ダイアログボックスを楽じる、

【ひょらら】「切断(A)」ボタン: ユーザによりUPSブ リント環境基本設定シート (図69) の設定が要更され ている場合は、プリンタの設定を更新する、この[更新 (A) 1ボタンは、ユーザにより設定が変更されている場合 のみ行動となる。

数矩ダイアログボックスの上側の[LIPS]を示すタブをユーロー【ひ367】[ヘルプ(H)]ボタン: ユーザの押トによ り、オンラインヘルフを表示する

【9368】[LIPSプリント環境拡張設定ダイアログボ ックス(図7 0 締然) LIPSプリント環境基本設定シー ト (図69) の[拡張]ボタンをユーザが押下することに より、図7.0に示すLIPSプリント環境拡張設定ダイアロ グボックスを表示する。このLIPSプリント環境信仰設定 ダイアログボックス (減70) は、ユーザが選択したデ パイスにおける詳細なLIPSプリント環境を設定するため のダイアログボックスである。

()注烟什·罐门

(37)

[行数]: ユーザによりLIPSの1ページの行数設定モー ドが選択される。ユーザは"6LP1(8)"、"8LP1(G)"、"?) 数設定(L)*の中からLIPSの1ページの行数設定モードを 選択する。

【の3 6 9】 [行数設定(L)]: コーザによりUPSが1で ージの内数を入力する [行数改定(L)]は、ユーザによ わ手行数「で"行数設定(1)"が選択されているときのみ行 徳となる。ユーザは行数設定として1約みで10~99行を 人力する

【0370】(桁数): ユーザによりLIPSの1ペーシの 桁数設定モードが選択される。ユーザは"自動(V)"、*10 CPI(I)", "12CPI(M)", "15CPI(F)", "桁波纹设设(C)"の時 から1ページの桁数設定モードを選択する。

【037+】 「桁数数定(()]: ユーザによりLiPSの1ペ ージの射数が入力される。[解数設定(C)]は、ユーザに より「桁数]で"桁数設定(C)"が選択されているときのみ 有効となる。ユーザは桁数設定として1別みで10~200桁 老人力守る.

【6372】[自動改ページ(P)]: ユーサによりLIPS 再体が選択される。ユーザは"明朝"、"ゴジック"、"ライ 40 で自動改べ…ジを使用するか否かが選択される。ユーザ はIN、OFFによりLIPSで自動改ページを使用するかでか なが持ずる

> [0373] [自動改行(9)]: コーザによりLIPSで作 動画行を使用するか否かが解釈される。ユーザはON, OF FによりLIPSで自動改行を使用するか否かを選択する。 【①374】 [LF機能]: ユーザにより(IPSの):F機能が 選択される。ユーザは"LF-(U)", "LF+(R(R)"の中からLIP

【0375】 (CR機能): ユーザによりLiPSのCR機能が 「イアログボックスを倒じる。ユーザにより設定が変更さ 50 激釈される、ユーザは"CR(月)"。"(RetF(E)"の中からはP

SOLF機能を選択する。

SOXCR機能を選択する。

【0376】[白紙節約(物)]: ユーザによりLIPSでは 頭面約機能を使用するか否かか選択される。ユーザは0 N、OFFによりLIPSで白獣節約機能を使用するか否かを選 歌さる

23

ザによりLIPSでタイムアウトコントロールを便用するか 否かが選提される。は…がはON、OFFによりはPSでタイ ムアウトコントロールを使用するか否かを選択する。

りLIPSの漢字グラフィックセットが選択される。ユーザ は"JIS78(0)"、"JIS90(N)"の中からLIPSの漢字グラフィ ックセットを選択する。

【0379】 [縦かけ解像壁]: ユーサによりLIPSの網 かけ解像度が逆択される。ユーザは"ファイン(X)", "ク イック(Y)"の中からLIPSの網かけ解像座を選択する。

【0380】「スタートアップマクロ(S)】: ユーザに よりLIPSで実行したいスタートアップマクロ番目が入力 される。ユーザはLIPSで実行したいスタートアップマク ロ番号として1例みで0~32767を入力する。

[0381] オーバレイ ((()): ユーザにより[195 でオーバレイプリントトを実行するか否かか選択され る。ユーザはDM、OFFによりLIPSでオーバレイプリント 1を実行するか否かを選択する。ユーザは、オーバレイ プリント1に使用するフォーマットデータ番輪を入力す る。ユーザにより[オーハレイ I (N)]で0Wが遊訳されて いるときのみ番号の入力が有効となる。ユーザは、オー パレイプリント!に使用するフォーマットデータ番号と して1到みて0~32767を入力する。

[0382] 「オーバレイ2(0)]: ユーザによわいPS でオーハレイプリント2を実行するか否かが選択され る。ユーザはON、OFFによりLIPSでオーバレイプリント 2を実行するか否かを選択する ユーザは、オーバレイ プリントとに使用するフォーマットデータ番号を入力す る。ユーザにより[オーバレイ2(0)]でONが選択されて いるときのみ番号の入力が行動となる。ユーザは、オー パレイプリント2に使用するフォーマットデータ番号と して1例みで0~32767を入力する。

【0383】[08]ポタン: ユーザによるLIPSプリント 職境勧振設定ダイアログボックス(第70)の近定を有 40 効にして、ダイアログボックスを閉じる。ユーザにより 設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新す

[0384] [キャンセル]ボタン: ユーザによるLIPS プリント環境拡張設定ダイアログボックス (図70) の 設定を無効にして、ダイアログボックスを閉じる。

【6385】「単版(A)】ボタン: ユーザによりLIPSブ リント環境拡張設定ダイアログボックス (図74) 心設 定か変更されている場合は、プリンタの設定を更新す る。この「京新(A)1ボタンは、ユーザにより初定が必要 されている場合のみ行気となる。

(38)

【0386】[ヘルプ(用)]ボタン: ユーザの押下によ り、オンラインヘルブを表示する。

その他の動作:[行数設定(1)]において、ユーザが1列み で10~99行以外の顔を入力すると、関チまに記すメッセ ージを表示して、LIPSプリント環境拡張設定タイアログ ポックスに戻る。「植教設定(C)]において、ユーザが1針 みで10~200所以外の緒を入力すると、例72に示すメ ッセージを表示して、LIPSプリント環境抵制設定ダイア 【6378】『葉堂グラフィックセット』: ユーザによ 70 ロゲボックスに戻る。「スタートアップマクロ(5)」ある いは[オーバレイ 1 (K)] あるいは[オーバレイと(Q)]にお いて、ユーザが1993年で0~32767以外の値を入力する と、図73に示すメッセージを表示して、LIPSプリント 環境拡張設定ダイアログボックスに戻る。

【ロ387】 [LIPSユーティリティダイアログボックス (図7 4参照) JLIPSプリント環境基本設定シート (図 6月)の「コーティリティ」ボタンをユーザが押下するこ とにより、図7 4に示すLIPSユーティリティダイアログ ポックスを考えする。この北IPSユーティリティダイブロ 26 グボックス (図74) は、ユーザが選択したデバイスに おけるLIPSユーティリティを支行するためのダイアログ ボックスである.

(3) 新维代 (統)

『ステータスプリント(S)』: ユーザの担手により、LIP 5のステータスプリントを実行する。オフラインにして からLIPSのステークスプリントを実行する。

[0388] [オーバレイブリント(0)]: ユーザの押 下により、LIP5のオーバレイプリントを実行する。オフ ラインにしてから1195のオーバレイブリントを実行す。 30 6

【6389】[オーバレイリスト(V)】: ユーザの押ト により、LIPSのオーバレイリストを出力する。オフライ ンにしてからLIPSのオーバレイリストを出力する。 【0390】[フォントリスト(F)]: ユーザの押下に より、LIPSのフォントリストを出力する オフラインに 1. でからHPSのフォントリストを出力する。

【0301】[マクロリスト(W)]: ユーザの押下によ り、LiPSのマクロリストを出力する。オフラインにして からLIPSのマクロリストを組力する。

【0392】「001ホタン: ユーザの押下により、ダイ アログボックスを閉じる。

【0393】[ヘルブ(H)]ポタン: ユーザの押下によ り、オンラインペルブを表示する。

その色の動作: [ステータスプリント(S)]あるいは[オー ハレイブリント(O)]あるいは[オーバレイリスト(V)] あ るいは[フォントリスト(F)]あるいは[マクロリスト(M)] のボタンをユーザが押下したときにプリンタがオンライ シの状態ならば、突てらに示すメッセージを表示する ユーザが[08]ボタンを押トした場合は、各種ユーティリ 50 ディを見行し、LIPSユーティリティタイプログホックス (39)

(図74) に戻る。ユーザが[キャンセル]ボタンを押下 した場合は、何もせずにLIPSユーティリティダイアログ ガックス (関74) に採る。

【0394】[約201プリント環境基本遵定シート (図7 6 毎頭) 1プリンタ環境設定 ダイアログボックスの上幅 の[N201]を示すタブをユーザがクリックすることによ り、M7 6に示すN201プリント環境基本設定シートを表 示する。このM201プリント環境基本機能シート (M7) 6)は、ユーザが選択したデバイスにおける基本的なN2 01プリント環境を設定するためのシートである。

[詳細([様]

[ページフォーマット(P)]: ユーザにより8201のベー ジフォーマットか選択される、ユーザは"鬼寸緩"、"実 寸柄"、"10" →A4報"、"15" →A4档管"、"15" —84柄管、"2/3 就"。"2/3扇"の中から約20103ページフォーマットを選択。 T. 25 ..

【0395】[用紙位配]: ユーザによりN201の用紙位 流が選択される。ユーザは"中央(Y)"。"友(L)"の中から N201の州紙份間を選択する。

【0396】「上公白(前)」: ユーザによりN201の上金 20 れている場合は、ブリンタの設定を更新する 自が入力される。ユーザはN201の上会自として1刻みで~ 127~127を入わする-

【0397】[用紙仲微鏡調整(8)]: ユーザによりN20 1の用紙位置(だもの微調整備)が入力される。ユーザ はN201の用紙位置として1初みで-127~127を入力する。 【0398】[イメージの補正(1)]: ユーザによりN20 1てイメージデータを補正するか否かが選択される。ユ ーザはON、OFFによりN2O1でイメージデータを補定する かがかを謝根する

【0399】[所紙サイズ(0)]: ユーザによりN201の 30 自紙サイズが選択される、ユーザは"カレント用紙"。"A 3", "B4", "A4", "B5", "A5"の中からN201の用紙サイズ を選択する。

【0400】[2ページ印刷版数定(N)]: ユーザによりN2 01で2ページ印刷するか否かか選択される。ユーザは"し ない"、"た"、"右"の中からN201で2ページ印刷するか市 かを選択する。

【0 4 0 1 】 「漢字書体(J)】: ユーザによりN201の場字 書体が選択される。ユーザは"明樹」、"コシック"。 "丸ゴ シッケ", "10"の中からN201の漢字層体を選択する。 [0402] [フォントID(E)]: ユーザによりM201の オプションの漢字書体のフォントIDか入力される。(フ オントIO(E)]は、ユーザにより[漢字書体(J)]で"10"か 選択されているときのみ有効となる。ユーザはN20100オ プションの漢字書体のフォント10として1額みで1~999

【6 4 6 3 1 日曜学サイズ(S)】: コーザによりN201の 並逐サイスが難飲される。ユーザは「ジステム"。 8ボイ フト"、"10ポイント"、"12ポイント"の中から8201の漢 室サイズを選択する。

を入力する。

【6404】[外字サイズ]: ユーザによりN201の外字 サイズが選択される。ユーザは"10.8ボイント(6)"、"10 ボイント(M)*の中からM201の9年とサイズを対抗する。

【6405】[ケウフィック]: ユーザによりN201のウ ラフィックのドットビッチが選択される ユーサは"ネ イティブ(0)*、*コピー(8)*の中から8201のザラフィッ クのドットピッチを選択する。

【0.406】「秋場」(K)1ボタン: X201ブリント環境 の紙造設に(1)を行うための8201ブリント環境拡張上級 19 デダイアログボックス(図79)を崩ぐ。

【0407】[磁報2(X)]ボタン: #2017リシト環境 の拡偶設定(2)を行うための#201ブリント環境拡張2設 定ダイアログボックス(図82)を限く。

[0408] [ユーティリティ(D)]ポタン: N201ユ… ティリティを実行するための#201ユーティリティダイア ログボックス(2086)を捌く、

[0409] [OK]ボタン: ユーザによるN201プリント 窓境基本設定シート(図76)の設定を存熟にして、ダ イアログボックスを関しる。スーザにより設定が改可さ

【日4 1 日】[キャンセル]ボタン: ユーザによるN201 プリント環境基本設定シート(図761の設定を無効に して、ダイアログボックスを閉じる。

【ロ411】[更新(A)]ボタン: ユーザによりN201ブ リント環境基本設定シート (図76) の設定が変更され ている場合は、プリンタの設定を更新する。この[史新 (A) 1ボタンは、ユーザにより設定が変更されている場合 のみが効となる。

【0412】[へルブ(前)]ボタン: ユーザの押下によ 6. オンラインヘルマを表示する。

その他の動作:[[:余白(W)]あるいは[J]紙位開他網祭 (B)1において、ユーザが1約おで-127-127以外の値を人 力すると、際アクに示すメッセージを表示して、プリン 夕環境設定ダイアログボックスに戻る。[フォント10] 在目において、ユーザが1刻みで1~999以外の値を入力 すると、関78に示すメッセージを表示して、プリンタ 環境設定ダイアログボックスに戻る

【0.4.1.3.1 iN201プリント環境信息 1 役定ダイアログ ボックス (図79 整備) [N201プリント環境基本設定シ 40 ート (図7 6) の[拡張 1]ポタンをユーザが排下するこ とにより、図79に示す#201プリント環境継張1設定ダ イアログボックスを表示する。このN201ブリント網環状 張1設定ダイアログボックス (図7月) は、ユーザか選 根したデバイスにおける評細なN201プリント環境を設定 するためのダイアログボックスである.

(AMR) 1-487

[節履]: ユーザによりN201の自行:簡城モードが選別さ れる。ユーザは"標準(Q)"、"ワイド(W)"の中からN201の 印字領域モードを選択する。

50 【0414】 【行マージン選定録】 : ユーザにより8201

(40)

物第十10-293705

の行マージンの位置が選択される。ユーザは*136年; (ザ)**、*右端(R)*の中からN201の石マージンの位置を選択する。

【0415】【単雲用紙長機能(5)】: ユーザによりM20 1でカット編がベージ長を指定するか否かが選択され る。ユーザは9M、0FFによりM20Tでカット紙のページ長 を指定するか合かを選択する。

【0 j t 6】 『ミシン日スキップ(M) 』: ユーザによりM 201で P級からスキップする行数を入力する。ユーザはM 201で P級からスキップする行数として、1 例みで0~197 10 行を入力する。

【0417】【用紙長機能化】】: ユーザによりN201で リセット切にページ長の特定を有効にするか自かが選択 される。ユーザはON、OFFによりN201でリセット時にページにの所定を有効にするからかを選択する。

【0448】[明板技能定(0)】: ユーザによりA2010 カットは及び対象的能力がページ技を人力する。[明紙反 放定(0))は、ユーザにより「印紙に規則化(1)での格が設現 されているときのみ有効となる。ユーザはN201のカット 成及び地域制能のページ長として1別みで1~199年を人 力する。

【0 4 1 9】 【登録レベル】: ユーザによりM201で登録 文字を保存するレベルが選択される。ユーザは「永久 (P)"、"・時(1)"の中からM201で登録文字を保与するレ ベルを選択する。

【0.4 2.0】【ゼロ湾体】: ユーザにより8201の半角文 字の[0]の設体が選択される ユーザは"スラッシュなし 20(E)"、"スラッシュあちいの(F)"の中級・58201の半角 学生の[6]の関係を選択する。

【0 → 2 1】 [[場所文字(○] : ユーザにより420)でかり 30 イトコードの場所対象部分に適関する 文字セットが選択 される。ユーザは"日本"、"アメリカ"、"イキリス"、" ドイツ"、"スウェーデン"のほかる8201でリバイトコード の国際対応部分に適用する 文字セットを選択する。

【9422】【資金グラフィックセット】: ユーザによりM201のJISコードで使用する漢字グラフィックセットが選択される。ユーザは、JIS78(0)"、"JIS90(M"の中からM201のJISコードで使用する漢字グラフィックセットを顕的する。

[0423] 【R種館】: ユーザにより私201で領領コード(代) 受信した時の内に呼ば脱り移動のしかたが選択される。ユーザは"黄鳥のか(G"、"竜鳥/改行(J)"の中から私201で復称コード(R)受信した時の科学信仰の移動のしかたを選択する。

【6 4 2 4】[前字指令]: ユーザによりN201で向字期 始命令となる制御ニードが選択される。ユーザは"(R)2 み())" (Rなと(K)"の中からN201で同字開始命令とな る範囲コードを実限する

【9426】[バッファフル]: ユーザによりM201で印 字位置が47マージンを輝えたときの動作が選択される。 ユーザは"複層/改行(1)"、"複幅のみ(0)"の中からN2D1 でGP学位質が右マージンを避えたときの動作を選載す

【0426】【0K】ボタン: ユーザによるM201プリント 環境結果 | 設定 ダイアロタボックス(図7 9)の表定を 行物にして、ダイアログボックスを閉じる。ユーサによ り設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新 する。

【0427】【キャンセル】ボタン: エーザによる収201 プリント環境地震 | 設定タイプログボックス (図7 り) の設定を無効にして、ダイアログボックスを関しる。 【0428】【東頭(私)ボタン: コーザにより収201プ リント環境整備 | 設定タイアログボックス (図7 日) の 設定が変更まれている場合は、プリンタの設定を更新す る。[更新(私)ボタンは、ユーザによりたいが変更されている場合の204で数となる。

【0.42.9】[ヘルブ(H)]ボタン: ユーザの神下により、オンラインへのブを表示する。

その他の動性: (ミシンドスキップ(M)において、ユーザが外級でや・19が行政の値を入けすると、図8 Gに ボすメッセージを表示して、M201プリント環境協議 1 設定ダイブログボックス (M7 9) に戻る。 (旧数投設定(0))において、ユーザが動力で1・19が以外の値を入 力すると、図8 F 1に示すメッセージを表示して、M201プリント機能機所1 設定ダイアログボックス (M7 9) に 収る。

【0430】 [M201プリント環境セ素と設定タイアログボックス (図82 参照)] M201プリント環境 経元定立 ート (図76) の[都盤2]ボタンをユーザデデドするこ とにより、図82に示すM20プリント環境重異と設定タイプログボックスを表示する。 2021プリント環境延過と設定ダイアログボックス (図82) は、ユーザが選択したデバイスにおけるそのに詳細なM20プリーデリント環境を変更まるためのダイアログボックスである。

(計劃什-欄)

[行柄定機能化3]: ユーザによりM201で行柄定機能を 使用するか否かか透視される。ユーザは0M、0FFによりM 201で行動定機能を使用するか否かを選択する

(自 3 1] [金融子数(2)]: ユーザにより取209の行 4 (同)建物能における同能学数が入力される。[高速子数 (注)は、ユーザにより行列定数能(2)]での対策が研究す たいるときのみ(効となる。ユーザはN201の行列定域能 における高速行数として行列ので10~400行を入りする。 【6 4 3 2 】 (利助定数能(2)]: ユーザによりN201で 相反定機能を使用するか否かか速視される。ユーザは0 M、OFFによりN201で前地定機能を使用するか否かを選択する

 【日433】[印記的数(N)]: ユーザによりM201の前 国定機機における研定的数が入力される。[四定射数 50 (N)]は、ユーザにより[前端)と機能(C)]で04が対抗される。 (41)

ているときのみ有効となる。ユーザは3/201の相応機能 における固定相数として7約みで10~400桁を入力する。 [0 434] [OCRフォント(F)]: ユーザによりN201で 使用するOCRフォントが選択される。ユーザは「使用しな い ". "OCR-B", "OCR-A", "OCR-B+OCR-カナ", "OCR-A+OC R-カナ*リカからN201で毎回するBCRフォントを選択す

【0 4 3 5】[改行幅(D)]: ユーザによりN201の改行 幅が進掛される。ユーザは"3LPI", "4LPI", "6LPI", "8 LP1"のかからN201の改行額を選択する。

【0436】[漢字比率(R)]: ユーザによりN201の漢 学比率が選択される。ユーザは"2/1"、"3/2"、"4/3"、 5/4", "1/1"の中からN201の漢字比率を選択する。

【0 437】 [スタートアップマクロ(級)]: ユーザに よりN201で実行したいスタートアップマクロ番号が入力 される。ユーザはN201で実行したいスタートアップマク 口番号として1到みで0~255を入力する。

【0438】[システムオーバレイ(0)]: ユーザによ りN201でジステムオーバレイプリントを実行するか否か が強択される。ユーザはOM、OFFによりN201でシステム オーバレイブリントを実行するか否かを選択する。ユー ザはシステムオーバレイブリントに使用するフォーマッ トデータ番号を入力する。ユーザにより「システムオー パレイ(0)]でONが選択されているときのみユーザにより 入力されたシステムオーバレイプリントに使用するフォ ーフットデータ番号が有効となる。コーザはシステムオ ーパレイプリントに使用するフォーマットデータ番号と して1約みで1~5を入力する。

【の430】【ユーザオーバレイ1(0)】: ユーザによ が解析される ユーザはON OFFによりN201でユーザオ ーパレイプリント 1を実行するか否かを選択する。

【リ440】[ユーザオーバレイ2(1)]: ユーザによ りN201でユーザオーバレイブリント2を実行するか否か が選択される、ユーザはON、OFFによりM201でユーザオ パレイプリント2を実行するか告かを選択する。

【0 4 4 1】 [REXモード後の改行無報(1)]: ユーザに より8201で推送モード後に改行を無視するか否かが選択 される。ユーザはON、OFFによりN201でHEXモード後に改 行を無視するか否かを選択する。

【0442】[HEX/LIPS機能(X)]: ユーザによりN201 てHEX/LIPS機能を使用するか否かが選択される。ユーザ はON OFFicよりN201でHEX/L1PS機能を使得するか否か を選択する。

[0 4 4 8] RIPS 7 + - 2.1: 2 - + (120 10) EL PSフォームが選択される。ユーザは"LIP52(P)", "LIP54 (S)*の中からN201のLIPSフォームを選択する。

(0144) [0K]エタン: ユーザによるN201プリント 海域拡張と設定ダイアログボックス(図82)の設定を 行動にして、タイアログボックスを銀むる ユーザによ 50 ンを押下した場合は、何もせずにN201ユーティリティダ

り設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新 12.

【0445】(キャンセル)ボタン: コーザによるN201 プリント環境拡張2設定ダイアログボックス(図82) の設定を無効にして、ダイアログボックスを閉じる。

【日 4 4 6】 (東新(A)]ポタン: ユーザによりN201フ リント環境提展2設定ダイアログボックス (1482)の 設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新す る [更類(A)]ボタンは、ユーザにより設定が変更され 16 ている場合のみ何効となる

【り447】[ヘルブ(用)ポタン: コーザの押下によ り、オンラインヘルプを表示する。

その他の動作:「同の行う数】あるいは「同じ桁数」におい て、ユーザが199みで10~400以外の値を入力すると、図 8 3 に示すメッセージを表示して、N201プリント環境拡 張2設定ダイアログボックス (隣82) に戻る。[スタ ートアップマクロ(前)において、ユーザが1何みで0~25 5以外の値を入力すると、図8 1に示すメッセージを表 元して、N201プリント環境拡張2設定ダイアログボック ス(短82)にがる。(システムオーバレイ(0))におい で、ユーザが1例みで1~5以外の何を入力すると、図8 5に示すメッセージを表示して、M201プリント環境拡張 2設定ダイアログボックス(図82)に戻る。

【ロイル8】 [N201ユーティリティダイアログボックス (1×8 6 参照)]N201ブリント環境基本設定シート (M 7 6) の[ユーティリティ]ポタンをユーザが押下するこ とにより、図86程点が8201コーティリティダイアログ ボックスを表示する。このM201.ユーディリティダイアロ グボックス (図86) は、コーザが選択したデバイスに りN201てコーザオーバレイプリント 1 を実行するか 料か Aの おけるN201ユーティリティを実行するためのダイアログ ボックスである。

LYMINE

[ステータスプリント(5)]: ユーザの押下により、N20 1のスチータスプリントを実行する オフラインにして からN201のステータスプリントを実行する。

【0449】 [オーバレイプリント(8)]: ユーザの押 ドにより、N201のオーバレイプリントを実行する。オフ ラインにしてからN201のオーバレイプリントを実行す る。

【0450】[08]ボタン: ユーザの押下により、ダイ 40 アログボックスを捌しる。

[1] 151] [ヘルブ(B)]ボタン: ユーザの押下によ り、オンラインへルプを表示する。

その他の動作: 「ステータスプリント(5)] あるいは[オー パレイプリント(0)]のボタンをユーザが押下したときに プリンタがオンラインの緩衝ならば、図87に示すメッ セージを表示する。ユーザが[08]ボタンを押手した場合 は、各種ユーティリティを実行し、N201ユーティリティ ダイアログボックスに戻る。ユーサか[キャンセル] ボタ

イアログボックス (図86) に見る。

【0.452】 IESC/Pプリント器導展本設定シート 9%8 8 物類) 「プリンタ環境設定ダイアログボックスの上側 の[ESC/P]を示すタブをクリックすることにより、網8 8に示すESC/Pプリント開環基本設定シートを表示す る。ESC/Pブリント環境基本設定シート(図88)は、 ユーザが選択したデバイスにおける基本的なESC/Pプリ ント環境を設定するためのシートである。

【详細化绿色

[ページフォーマット(P)]: ユーザによりES(/Pのペー D) シフォーマットが選択される。ユーザは" 実寸報", "実 J'88", "10" →A48E", "15" →A48E", "15" →8485", "84 →A4線*、"84→A4個"の中からE5C/Pのページフォーマッ ト選択する。

【0453】[1余白(W)]: ユーザによりESC/Pの上余 自然人力される。ユーザはESC/Pの上海自として1個みで ~127~127を入力する.

【0 4 5 4】[川紙位置機器悠(8)]: ユーザによりESC /PO)用紙位置(左右の微調整値)が入力される、ユーザ はESC/Pの出無信間として1割みで-127~127を入力す

【0 1 5 5】[縮小文字印刷(D]; ユーザにより65C/P て縮小文字印刷を行うか否かが選択される。ユーザは0 N. OFFによりESC/Pで線小文字印刷を行うか否かを選択 できる。

【0 4 5 6】[イメージの梅正(M)]: コーザによりESC /Pでイメージデータを検出するか作かが選択される。ユ ーザはON、OFFによりESC/Pでイメージデータを輸出する か否かを選択する。

【D 4 5 7】 [印紙サイズ(D)]: ユーザによりESC/Pの 30 出紙サイズが選択される。ユーザは"カレント崩離"。 A3", "84", "A4", "85", "A5" 0) 975-5 ESC/PONIMETY & ズを選択する。

【9458】[2ページ自刷設定(N)]: ユーザによりFS C/Pで2ページ音扇するが否かが選択される。ユーザは" しない"。 "九"。 "右" の中からESC/Pで2ページ自続する か治かを選択する.

【1) 4 9 0】 [漢字書体(J)]: ユーザによりESC/Pの漢 「内内体が選択される、ユーザは"則例"、"ゴシック"、" れゴシッケ"、"ID"の中からESC/Pの液学内体を選択す 25

[6460] [フォントID(E)]: ユーザによりESC/Pの オプションの海洋海球のフォントIDが入力される。「フ オントID(E) iは、ユーザにより[漢字書体(J)]で"D"が 選択されているときのみ有効となる、ユーザはESC/P40 オプションの漢字書体のフォント10として1刻みで1~99 9を入りする。

【ひょら1】「減空サイズ(S)引: ユーザによりESC/Pの 漢字サイスが選択される、ユーザは"システム"、"8ポイ ント*、*10ポイント*、*12ポイント*の中からESC/Pの後 30 択する。

生粉イズを機能する。

【0.4.6.2】 [拡張 1 (K)] ボタン: ユーザの押 Fによ り、ESC/Pプリント環境の拡張設定(1)を行うためのESC /Pプリント環境拡張1設定ダイアロケボッケス(図9) 1) を捌く..

25

【0 4 6 3】 「飯船 2 (X) | ボタン: ユーザの押下によ り。FSC/Pプリント環境の拡張設定(2)を行うためのFSC /Pプリント環際状態を設定ダイアログホックス (bdg 4) & B (...

【0464】[ユーティリティ(U)]ホタン: ユーザの 押下により、ESC/Pユーティリティを実行するためのESC /Pユーティリティダイアログボックス (N/4 8) を開

【0.46.5】 [OK] ボタンニ コーザによるESE/Pプリン。 ト環境基本設定シート(図88)の設定を有効にして、 ダイアログボックスを閉じる。設定が変更されている場 合は、プリンタの設定を更新する、

【0 4 8 6】[キャンセル|ボタン: コーザによるESC/ Pプリント環境基本設定シート(図881の規定を開始 20 にして、ダイアログボックスを捌じる。

【D 467】 [更新(A)] ボタン: ユーザによりESC/Pブ リント環境基本設定シート (図88) の設定が発見され ている場合は、プリンタの設定を更新する [更新(和] ボタシは、ユーザにより設定が変更されている場合のみ 存物となる。

【0468】[ペルブ(例)ポタン: コーザの押下によ り、オンラインへルブを吸引する。

その他の動作:[上会出(数)]あるいは[前継位内衛調整 (8)] において、ユーザが1到みで-127~127以外の値を人 力すると、網89に示すメッセージを表示して、ブリン 々態機形態ダイアログボックスに戻る。「フォントID (E) 1において、ユーザか1例みで1~999以外の値を入力 すると、図りりに元すメッセージを表示して、プリンタ 鐵塘設定ダイアログボックスに戻る。

【6.4 6.9 】「ESC/Pプリント環境拡張」設定ダイアログ

ボックス (図9 1 参照) JESC/Pプリント環境基本改定に ート (隊88) の[拡張1]ボタンをユーザが穏 どするこ とにより、翌91に示すESC/Pプリント環境拡張1設定 ダイアログボックスを表示する。このESC/Pプリント環 40 境拡張1設定ダイアログホッケス(図り1)は、ユーザ が選択したデバイスにおける。炸縄なESC/Pフリント環境 を設定するためのダイアログボックスである。

(2)(細化)

「鉛硬」: ユーザによりESC/Pの母子網域モードが選択 される。ユーザは"標準(ii)"、"ワイド(ii)"の中からESC/ Pの紹学館域モードを選択する。

104701 [おマージン野宝頓]: ユーザによりESC/ Pのむマージンの位置が選択される。コーザは"136利 (Y)", "右線(R)"の中からESC/Pの右マージンの位置を選

【0.4.7.1】 (連続用紙提集)]: コーサによりESC/Pで 連續用級のページ長を指定するか否かが選択される。ユ ーザはOM、OFFによりESC/Pで連続用紙のページ長を指定 するか否かを選択する、ユーザはESC/Pでの連続用紙の ベージ後を入力する。 (連続用紙長(L))は、ユーゼによ りOMか選択されているときのみページ長の入力が有効と なる。ユーザはESC/Pでの連続地紙として190みで1~199 行を入れする。

【0 4 7 2】 [単葉用紙段(S)]: ユーザによりESC/Pで カット紙のページ技を指定するか否かが選択される。ユ 一ずはON、OFFによりESC/Pでカット継のベージ隊を指定 するか否かを選択する。ユーザはESC/Pでのカット艇の ページ長を入力する。「堆懸用紙器(5)]は、ユーザによ りONが進程されているときのみページ接の入力が何効と なる。ユーザはカット組のページ長として1割みで1~19 明を入力する。

【0473】[ミシン付スキップ(板)]: ユーザによりE SC/Pで下端からスキップするか否かが選択される。ユー ザはON、OFFによりESC/Pで下端からスキップするか否か を選択する。ユーザはESC/Pで下端からスキップする行 数を入力する。[ミシンロスキップ(M)]は、ユーザによ りONが選択されているときのみ行数の入力が行動とな る、ユーザはESC/Pで下端からスキップする行数として1 刻みで1~3円を入力する。

【ロイフィ】[文字コード表]: ユーザによりESC/Pで1 バイトコード表にセットする文字セットが選択される。 ユーザは"カタカナ(3)"。"グラフィックス(0)"の中から ESC/Pで1パイトコード表にセットする文字セットを選択 する.

【0475】[物別文字(C)]: ユーザによりESC/Pで1 パイトコードの国制制心部分に適用すると字セットが選 剝される。ユーザは"日本"、"ノルウエー"、"デンヤー クン、"スペインン、"ラテンアメリカ"、"アメリカ"、" フランス"、"ドイツ"、"イギリス"、"デンマータ"、"ス ウェーデン"、"イタリア"、"スペイン"の中からESC/Pで 1パイトコードの国別対応部分に適用する文字セットを 深切する。

【0476】[代録レベル]: ユーザによりESC/Pでき 縁文字を保存するレベルが選択される。ユーザは"永久 (P)", "一時(T)"の中からESC/Pで登録文字を保存するレ 40 ベルを選担する。

【0 4 7 7】 [改打機能]: ユーザによりESC/Pで初帰 コード(CR)を受信した時の用字位置の移動のしかたが選 祝される。ユーザは"IFコマンドを待つ(F)", "改行(E)" がかからESC/Pで複雑コード(CR)を受信した時の的では 置の移動のしかたを関収する。

【0178】[OK]ボタン: ユーザによるESC/Pプリン ト環境拡張1設定ダイアログボックス (図9 1) の設定 を有効にして、ダイアログボックスを閉じる。コーザに より設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更 50 5/4°、 トヤ*の中からESC/Pの後字法事を適別する

節する..

32 【ロイアタ】 (キャンセル)ボタン: ユーザによるFSC ▶プリント環境拡張1設定タイアログボックス(図4)

1)の設定を無効にして、ダイアログホックスを閉じ 26.

【0.480】「史新(A)] ボタン: ユーザによりESC/Pプ リント環境拡張1設定ダイアログボッケス(図り1)の 設定が変更されている場合は、プリンタの設定を重新す る。[更新(A)] ボタンは、ユーザにより かごが変更され ている場合のみも効となる

【0481】[ヘルプ(H)]ボタン: ユーザの押下によ り。オンラインヘルプを表示する。

その他の動作: (連続用紙長(L))あるいは「単語用紙は (5)]において、ユーザが1組みで1~199行以外の航を人 力すると、図りとに示すメッセージを表示して、ESC/P プリント環境拡張1役定ダイアログボックス (図91) に戻る。[ミシンドスキップ(M)]において、ユーザが1刻 みで1~311月以外の額を入力すると、図り3に示すメル セージを表示して、ESC/Pプリント環境拡張 1.設定タイ

20 アログボックス (図91) に探る。 【0.482】 [ESC/Pプリント環境拡張2.設定ダイアログ ボックス (図9.4 参照) JESC/#プリント環境基本設定シ 一ト(図88)の[拡張と] ボタンを押下することによ り、図り4に示すFSC/Pプリント環境拡張と設定タイア ログボックスを表示する。このESC/Pプリント環境批批 2 設定ダイアログボックス (図94) は、ユーサが密制 したデバイスにおけるさらに。詳細なESC/Pブリント境地 を影響するわめのダイアロゲボックスである。 [詳細(比較)

 10 [行用定機耐化]]; ユーザによりESC/PTV-Fishに関係を 使用するか否かか選択される ユーザはON, OFFによりE SC/Pで行制定機能を使用するか否かを選択する。

【0483】[固定行数(E)]: ユーザによりESC/PO)行 南定機能における閉定行数を入力する。「同定行数(E)1 は、ユーザにより[行命定機能(L)]でONが遊祝されてい るときのみ行効となる。ユーザはESC/Pの行属定機能に おける固定行数として1刻みで10~400行を入力する。 【り484】 [新調定機能(C)]: ユーザによりESC/Pで 桁固定機能を使用するか否かが選択される。ユーザは0 N. OFFによりESC/Pで桁回立機能を使用するか否かを謎 択する

【0 4 8 5】[阿定新数(N)]: ユーザによりESC/PO 裕 域定機能における的定角数が入力される [1872年数] (株)は、ユーザにより(新国主機能(C))でONが異似され ているときのみ有効となる。ユーザはESCPの協定機 能における流が複数として1組みで10~400桁を入力す

【日48日】[漢字比率(R)]: ユーザによりESC/Pの液 "光地帯が選択される。ユーザは"2/1"、 "3/2"、 "4/3"、

【0 4 8 7】[スタートアップマクロ(船)]: ユーザに よりESC/Pで実行したいスタートアップマクロ番目を入 力する ユーザはESC/Pで実行したいスタートアップマ クロ暦号として1列みで0~255を入力する。

【0 188】[テステムオーバレイ(0)]: ユーザによ りESC/Pでシステムオーバレイブリントを実行するか否 かが選択される。ユーザはON、OFFによりFSC/Pでシステ ムオーバレイブリントを実行するか否かを選択する。ユ ーザはシステムオーバレイブリントに使用するフォーマ ットデータ番号を入力する。[システムオーバレイ(0)] は、ユーザによりONが選択されているときのみ番号の人 力が有効となる。ユーザはシステムオーバレイプリント に使用するフォーマットデータ番号として1列みで1~5 を入力する.

[0489][ユーザオーバレイ1(U)]: ユーザによ りESC/Pでユーザオー・ハレイブリント1を実行するか否 かが選択される。ユーザはON、OFFによりESC/Pでユーザ オーバレイブリント1を実行するか否かを選択する。 【0490】[ユーザオーバレイ2(V)]: ユーザによ りESC/Pでユーザオーバレイブリント2を実行するか否 かが選択される。ユーザはON、OFFによりESC/Pでユーザ オーバレイブリントとを実行するか否かを選択する。

【() 4.9.1 】 [HEXモード後の改行無報([i]:ユーザによ りESC/PでHEXモード後に改行を無視するか否かが逃捉さ れる。ユーザはDN、OFFによりESC/PでHEX干----ド後に改 行を銀帯するかざかを選挙する

【0492】[HEX/LIPS機能(X)]: ユーザによりESC/P THEX/LIPS機能を使用するか否かが選択される。ユーザ はDN、OFFによりESC/PでHEX/LIPS機能を使用するか否か を選択する。

[0403] [LIPSフォーム]: ユーザによりESC/Pの1 IPSフォームが選択される。ユーザは"LIPS2(P)"、"LIPS 4(5) "の中からESC/PJ/LIPSフォームを選択する。

[0 4 9 4] [OX]ボタン: ユーザによるESC/Pフリン ト環境拡張2設定ダイアログボックス(図94)の設定 を有効にして、ダイアログボックスを捌じる。ユーザに より設定が衰弱されている場合は、プリンタの設定を更 新する...

【0495】[キャンセル]ボタン: ユーザによるESC/ Pプリント環境拡張2設定ダイアログボックス (図9 4)の設定を無効にして、ダイアログボックスを閉じ 卷.

【6 4 9 6】 [更新(A)]ボタン: ユーザによりESC/Pプ リント環境拡張と設定タイアログボックス (図94) の 設定が変更されている場合は、プリンタの設定を更新す る。 (史新(A))ボタンは、ユーザにより游ぶが参りされ ている場合の各有効となる。

【0407】[ヘルプ(H)] ボタン: ユーザの押下によ り、オンラインヘルプを表示する。

その他の動作:[同定行数(E)]あるいは[固定析数(M)]に 59 なる、管理者モード及び一般ユーザモードにおいては、

おいて、ユーザか1類みで10~400以外の値を入力する と、図り5に元すメッセージを表示して、ESC/Pプリン ト環境拡張2設定ダイアロゲボックス (図94) に同 る。[スタートアップマクロ(制)]において、ユーザが[刻] みて0~255以外の値を入力すると、図り6に示すメッセ ージを表示して、ESC/Pプリント鏡境振張2設定ダイア ログボックス (図94) に戻る。また[システムオーバ レイ(0)]において、ユーザが1到みで1~5以外の値を入 力すると、図97に示すメッセージを表示して、ESC/P プリント環境拡張2設定ダイアログボックス : た4 (4)

28

KING.

【0498】[ESC/Pユーティリティダイアログボックス (減98参照) }ESC/Pプリント環境基本設定シート(図 88)の[ユーティリティ]ボタンをユーザが押下するこ とにより、M98に示すESC/Pユーティリティダイアロ グポックスを表示する。このESC/Pコーティリティダイ アログボックス(図98)は、ユーザが選別したデバイ スにおけるESC/Pユーティリティを実行するためのタイ プログボックスである

1.洋網(1.8装)

[ステータスプリント(S)]: ユーサの押下により、ESC /Pのステータスプリントを支行する。 オプラインにして からESC/Pのステータスプリントを取行する。

【0499】[オーバレイブリント(0)]: ユーザの押 所により、ESC/Pのオーバレイプリントを実行する。オ フラインにしてからESC/Pのオーバレイブリントを実行 する。

【0500】[00]ボタン: ユーザの押下により、ダイ アログボックスを閉じる。

【0501】[ヘルプ(B)]ボタン: ユーザの押下によ り、オンラインヘルブを表示する。

その他の勤作: [ステータスプリント(S)]あるいは[オー パレイプリント(0)1のボタンをユーザが探ドしたと声に プリンタがオンラインの状態ならば、図りりに示すメッ セージを表示する。ユーザが[OK]ボタンを押下した場合 は、各種ユーティリティを実行し、ESC/Pスーティリテ ィダイアログボックス (終98) に戻る。ユーザが[キ ャンセル)ボタンを押下した場合は、何もせずにESC/Pコ ーティリティダイアログボックス (図98) に戻る。

【0502】[ジョブ(Jobs)シート (図100参照)]ユ - サかデバイス詳細ウィンドウ (M43) の左側の「ジ ョブ]を示すタブをクリックすることにより、NetSpotit 図100に示すジョブ(Jobs)シートを表示する。このジ コブ(Jobs)シート(図100)は、選択したデバイスに おける現在のジョブの状態を表示するためのシートであ

【0503】このジョブ(Jobs)シート (域100) にお けるすべての機能は、NetWareサービスを用いてお担す るため、NetWareサービスが使用国態な場合の為有効と

97

ジョブ(Jobs)シート(図 1 0 0)により、下述の表12 に示す機能を提供する。このうち、「部の機能を利用するためには、動作しているモードに関わらず、Netware

*55. [0504] [&12]

ファイルサーバにSupervisorとしてログインする必要が※

表12 ジョン(dobs) / ニトでサポートされる機能一覧 Admin User 項案 機能 0 すべてのジョブのモニタキング ¥ ドキュメント名 · Amor ・状態 (自)添中/持機寸/スプール中: ・進行状況(ドキュメットサイズをたはの(バイト単位)) ・構始日時 (ジョブが印刷キューに登録された日時) 0 ログインコーが自身が所有するジュドの実行制御 ・特機中のショブの機能 特機中のジョブの一時をむ再機指定 すべてのジョブの実行影響 0 0 (NetWare ファイルサードに Supervisor としてログインした場合のみ ・ 務機中のジョブの網除 ・締機中のジョブの一時停止/再開物室 ・特機中のジョブの優先類位入れ替え 0 0 プリンタキュー設定の変更 ・NetWare ファイルサーバの選択 · NotWass Ty / wy / 10 wha 74 / すべてのプリンクキューがリスト税率 登録済みプリンタキューのドスト製地 グリンタをェーの追加登録 プリンタキューの登録制給

【0505】「すべてのショブのモニタリング」においては、ユーザが選択したディイスに対応したジョブであって、ログインしているMetMareファイルサーバにおけるキューの各ジョブに関して、ドキュメント名・状態(自2庫中バ合義中/スプール中)、オーナー・進行状況(ドキュメントウイズまたは20(イト単位))、開始し時(ショブが自勝キューに登録された11時/を表示する。

【9506】またジョブの実行誘動に関しては、ログインコーザ目分が存在する技術中のジョブの印除とは機中のジョブの一時分止/判断が可能である。さらに、Netta・ビファイルサーバにSupervisorとしてログインした場合は、すべてのコーザの投機中のジョブの概念と移機中のジョブの概念と移機中のジョブの概念と移機中のジョブの概念と移機中のジョブの概念地位人な行動に関してある。

COMMENT AS T

(十二一個) : ジョブをリスト及ぶするプリンタキューをユーオが遊技する プリンタキュー混ぶ変更サイア・
ログボックス(四101)の1位録されているアリンタキュー(形)に小されるプリンタキューが残するMetMareンティルサーバにログインしていない場合は、RetMareファイルサーバにログインでるための場をWareログインダイア

ログボックス (図34) を削く.

【0507】[変奏(C)]ポタン: プリンタキュー設定 30 を変更するためのプリンタキュー設定変更タイアログポックス (図101) を除く。

> 【0508】 [ジョフリスト表示]: [キュー(0)]で海 扱された各ジョブのドキュメント名、オーナー、状態、並 付状院、開始日時をリスト表示する。ユーザがリストの 中からジョブを選択する。

【9509】[貞謝(R)]ボタン: [ジョブリスト表示] で選択された停止ジョブを再開する。停止しているユーザ自身のジョブを選択した場合のみ有等となる。

【0510】[停止(ゆ)]ボタン: [ジョブリスト表示] で選択されたジョブを停止する。停止していないユーザ 自身のジョブを選択した場合のみ有効となる。

【05+1】[削除(0) ボタン: [ジョブリスト表示] で選択されたジョブを登除する。ユーザ自身のジョブを 演形した場合のみ自動とたる。

【0512】 (前へ1 (W) ボタン: [ジョブリスト表示] で選択されたジョブを前へ移動する。 Mettareファイ ルサーバに supervisorでログインしており、かつジョフ を選択した場合のから他となる。

【0513】 (後へ、(権))ポタン: 【ジョブリスト表 50 相引で選択されたジョブを後へ移動する NetWareファイ ルサーバにsupervisorでログインしており、かつジョブ を選択した場合のみ有効となる

【0514】[ヘルフ] ボタン: オンラインヘルブを表 1148

【0515】[プリンタキュー設定変更ダイアログボッ クス (図101参照)]ジョブ(Jobs)シート (図10 ()) の[変更]ボタンをユーザが押下することにより、Ne tSpotは何101に元まプリンタキュー資定要用サイア ログボックスを表示する。このプリンタキュー設定変更 に対応するプリンタキューの設定を追加あるいは海့除す るためのダイアログボックスである。

(詳細化療)

[NetWareサーバ(5)]: ユーザかWetWareファイルサー パを選択する。パインダリに登録されたNetWareファイ ルサーバが開発候補となる

【0516】[ログイン(L)]ボタン: [NetWareサーバ (S)]で選択されたNetWareファイルサーバにログインす るためのNetWareログインダイアログボックス(図3

4) を開く、「NetWareサーバ(S)」でまたログインしてい 20 ないNetWareファイルサーバを選択した場合のみ行効と 20 高。

【OSI7】[プリンタキュー(Q)]: ブリンタキュー をリスト表示する。ユーザはリストの中からプリンタキ コーを選択する。[NetWareサーバ(5)]で選択したNotWar eファイルサーバにログインしている場合、パインダリ に登録されたプリンタキューをリストを示する。「NetWa ... reサーバ(S)]で選択したNetWateファイルサーバのパイ ンダリに登録されたプリンタキューが選択候補となる。 【0518】[追加(A)]ボタン: プリンタキューの役 36 【0526】 線を追加する。[プリンタキュー(O)]で選択したプリン タキューを「袋録されているプリンタキュー(R)」に追加

する、[フリンタキュー(0)]でプリンタキューを選択し た場合のみ有効となる。

【0519】 [登録されているブリンタキュー(R)]: 登録されているプリンタキョーをリスト表示する。ユー ザは鉄鍵されているプリンタキューを選択する。「追加 (A)]ボタンにより登録されているプリンタキュールリス ト表示する。 ()追加(A) 3ボタンにより登録されているブ リンタキューの呼から選択する。

【0520】[削除(D)]ボタン: プリンタキューの登 ダイアログボックス (2010 1) は、選択したデバイス 10 録を削除する、[登録されているブリンタキュー(R)]で 選択したプリンタキューを削除する。「登録されている プリンタキュー(R)!でプリンタキューを選択した場合の み有効となる。

> 【0521】[OK]ポタン: 設定を有効にして、ダイア ログボックスを閉じる。

【0522】[キャンセル]ポタン: 設定を開始にし て、ダイアログボックスを閉じる。

【0523】[ヘルプ(H)]ボタン: オンラインヘルツ を表示する。

【0524】[情報(Information)シート (図102等 照)] デバイス洋細ウィンドウ (ダ43) のた側の{計 観 を示すタブをユーザがクリックすることにより、Met Spotは割102に示す情報(Information)シートを表示 する。この情報(Information)シート (図102) は、 選択したデバイスにおける各種情報を表示するためのシ ートである。

【0525】管理者モード及び一般ユーザモードにおい ては、情報(Information)シート (図102) により、 表13に示す機能を提供する。

[2713]

お13 情報(Information): …トでヤポートされる機能一覧

項音	機能	Admin	User
ì	1リンタ情報表示	0	0
	・製造会社		
	· 製品名称		
	· 段選場所		
	・製品バージョン		
	トナーカートリッジ製器		
2	聯境設定情報表示	0	0
	エミュレータ情報		
	・フラッシュ ROM 情報		
	· KAM 謝柳		
	・カセット情報	•	1
	・両酒ユニット情報		
	・封稿フィーダ情報		
	・ペーパデッキ情報		
	・フォント情報		
3	管理者情報天津	0	0
	· 管理者名		
	· 管理者連絡先		

【0527】情報(Information)シートでは、情報を表示するだけで、設定を行うことはできない。 (詳細作権)

[製造会社]: プリンタの製造会社名を表示する。

【0528】[製品名称]: 0~63桁の文字何でプリンタの製品名を表示する。

【0529】[政治場所]: 0~63桁の文字向でプリンタの設計場所を表示する。

【0530】【製品バージョン】: 0+318kの文字例で プリンタの製品パージョンを表示する。

【0531】[トナーカートリッジ型語]: プリンタに 使用可能をトナーカートリッジ型語『中事』を表示する。 「05321 「環境設定」」、環境設定債をリスト表示する。 「エミュレーで"、「競プラッシュBM解写」、"カセット変」、「面面エニット"、"対策フィーグ"、"カーナーデ ・「カーナーディー"、「対策フィーグ"、"ペーパーデ ・イー、"フォント"の収益を表示する。"フォント"は、 フォント的のあるものだりを表示する。"フォント"は、

【11533】[行門者前報(M)]ポタン: 管理者情報を 表示するための管理者情報表示ダイアログボックス (※ 40 103) を開く、

【0534】【ヘルプ】ボタン: オンラインベルブを表示する。

【0535】【管理者情報表示ダイアログボックス(図 1 U 3 参修)】信報(Information) シート(図 1 O 27 の 【管理者情報] ボタンをユーザが押ドすることにより、Ne tSpotは図163に示す管理習情報表示タイプログボックスを表示する。この管理者情報表示タイプログボックス (図103) は、選択したデバイスにおける管理者の 情報を表示するためのダイアログボックスである

三詳維任権| [名前]: 0~63桁の文字和で管理者の名前を表示す

【0536】[連絡先】: 0~63桁の文字列で管理者の 連絡先を表示する。

30 【0537】[OK]ボタン: ダイアロダボックスを閉じる

【0538】【ヘルプ(H)】ボタン: オンラインヘルブ を表示する。

【り53日】【ネットワーク(Network)シート(図1日3 類似) ラデバイス影響のティンドウ(図433の万尺間の1条 ットワータ]を示すタブをユーザがタリックすることに より、Net5potは図1日はに示すネットワーク(Network)シート 便利1041は、選択したデバイスに対けるネットワーク 情報のようないな設定するためのシートである。ネ ットワーク(Network)シート(図41日4)は、Net5potが 行理者モードで動作している時のみ表示される。行理者 モードにおいては、ネットワーク(Network)シート(図 104)により、終土は本は事態がよれまする。

[9540] [814]

F25 1 3 "

去14 ネットワーク(Network)シートでサポートされる機能一覧

40%	機能	Admin User
}	ネットワータインタフェースボード情報表示 ・ボード名	9
	・パージョン ・物理インタフェース ・MACア Fレス	To the state of th
2	- 有効なプロトロA NetWem 情報表示 - 絵倉情報	0
3	TCF/IP 情報表示 - 設定常報	0
4	AppleTalk 情報表示 · 查定情報	0
5	SNMF 情報表示 ,維計情報	0

[0 5 4 1] [2748[6-4]]

[ボード名]: ネットワークインタフェースボード名を お示する。

【0542】レギージョン]: ネットワークインタフェースボードのファームウェアのバーションを表示する。 【0543】物理インタフェース]: ネットワークインタフェースボードの物理インタフェースを表示する。 【0544】【MACアドレス]: ネットワークインタフェースボードのMACアドレスを表示する。

【0545】 [有効なプロトコル]: キットワーウイン タフェースボードの有効なプロトコルを表示する。

2 フェースポートの利助なプロトコルを表示する。 (105 46 1) でいまいかは、 深い情報を表示する フロトコルをユーザか遊討する。選集は、 *Metware (40) *、 *TCP/IP(17) * * *AppleFalk(A) * * (540 年) *

【0547】【プロトコル設定(L)】ボタン: プロトコル設定を行うためのプロトコル設定タイアログホッケス (例144)を聞く。

数"、"行物なTrapパケットを生成した数"。

【0548】[ヘルプ]ボタン: オンラインヘルブを表示する。

所する。
2 【0 5 4 0】【プロトコル設定ダイアログボックス(四 1 4 4 等級)】キットワーク(Betsork)シート (四 1 0 4) の【プロトコル設定ボタンをユーザが押トすることにより、NetSpotはプロトコル設定ダイアログボックス(図 1 4 4)を表示する。このプロトコル設定ダイアログボックス(図 1 4 4)は、違称したデバイスに対けるキットワークプロトコル情報の設定を行うためのダイアログボックスである。プロトコル設定ダイアログボックスである。プロトコル設定ダイアログボックスである。プロトコル設定ダイアログボックス(図 1 4 4)は、基本的に以下の3つのタブ(2 0 0)シートにより構成される。

- 9 (1) NetWare 3/4/5-- 1 (NII () 5)
 - (2) TOP/IPAGES-1-1 081141
 - (3) AppleTalk設定シート (図120)

プロトコル設定ダイアログボックス (図 1 4 4) か開い たときに、最前面に表示するデフォルトのシートは、 N etWare設定シート (図 1 0 6) である。

【0580】第14月は、プロトコル設定タイプログボックスのうち、NetWare数定シート(図105)が原前面に表示されているときを示した代表質である。

【6551】このプロトコル投記ダイアロゲボックス

(図144)の上級の各タブ(MetWare]、「TO/III」。 [Appleiatk])をユーザがケリックすることにより、NetSpo は48クブに対応するシートをプロトコル設定ダイアロケボックス (図144) の最前値に移動する。 管理者モードにおいては、プロトコル設定ダイアロケボックス (図141)により、表15に示す機勝を提供する。
[の552]

[表15]

(49) 表18 プロトコル設定ゲイアログボックスでサポートされる機能一覧

填器	機能	Admis	User
1	NotWare Wif	0	
	・フレームタイプ選択		
	・ギャンワーク番号表す。		
	・ノードアドレス表示		
	・プリントサービス選択		
	・ファイルリーバ名設定	-	
	· NetWere ファイルサーベルがログイン		
	・プリントサーバ名政策		
	、ブリンタ掛号設定		
	・フォーム器分散定		
	・ポーリング開発設定		
	- パッファサイズ設定		
	- サービスモード遊択		
	- プリントサーバのバスロード設定		
	- 標準値に及す		
2	TCP4P 設定	Q	
	・ツレー・ムタイプ選択		
	・IPアドレス設定方法選択		
	・IP アドレス設定		
	- サブネットマスク設定		
	・ゲートウェイアドレス設定		
	・BOOTP アドレス表示		
	・プロードキャストアドンス表示		
	プリントサービス選択		
	・標準値に減す		
3	AppleTalk 数定	0	
	・フェー ズタイプ選択		
	・ネットワーク歯が表示		
	、ノード番号去州		
	、名前設定		
	・ゾーン選択あるいは表示		
	- タイプ表示		
	· 穆澤家に戻す		

【0553】[NerWare級近シート (図10 5参照) 1を ットワーク(Network)シート (図104) の「プロトコル 設定]ボタンをユーザが押下することにより、最前前に 表示するデフォルトのシートとして、あるいはプロトコ relを示すタブをユーザがクリックすることにより、Met Spotは図105に京すNetWare設定シートを選示する。 このNetWare設建シート(図1 ft 5)は、選択したデバ イスにおけるNetWareに関する情報を数定するためのシ ートである..

【リ554】NetSpotがNetWareプロトコルで動作してい るときに、MetWareのフレームタイプを変更し、ネット ヴークインタフェースボードをリセットした場合。その デバイスにアッセスできなくなることがある。 WetWare サービスを使用できない環境においては、ユーザはMet# 50 【0.5.5.7】(プリントサービス設定): NetWareで使

areのプリントサービス設定を"なし"に設定しておく必 寒かある。

[計题(1.42]

【フレームタイプ(F)】: NetWareで使用するフレームタ ル拠定ダイアログボックス (約144) の上側の [Met Wa 40 イブをユーザが選択する。選択候補は、"無効"。"自動 MUIS', "ETHERNET II", "ETHERNET 802.2", "ETHERNET 802, 3°, "ETHERNET SNAP"である ユーザがネットワー ケインタフェースポードに"自動検出"を設定した場合。 ユーザか設定を変更しない限りWetSpotは"自動検出"を そのまま表示する。

> 【0.5.5.5】[ネットワーク番号]: NetWareで使用す る16億8桁のネットワーク番号を表示する 【0556】[ノートアドレス]: NetWareで使用する1

6進12桁のノードアドレスを表示する。

(50)

用するプリントサービスをユーザが選択する。"フリントサーバ(S)"、"リモートプリンタ(R)"、"なし(M)"の中からユーザが選択する。

【0558】【ファイルサーバ名(E】: MetWareのプリントサーバで他対する0~47桁の文字列のMetWareファイルサーバ名をユーザが入力する。【プリントサービス設定】で"プリントサーバ(S)"が選択されている場合のお好効となる。 MetWareサービスを使用可能な場合、バインタリに登録されたMetWareファイルサーバ名が追択接続となる。

【0559】 [ログイン(L)]ボタン: [ファイルサーバ 名(E)]で選択したMetBareファイルサーバロダインす るためのMetBareエウダインダイアログボックス (図3 4) を開て、MetBareナービスを使用可能な場合であっ て、[ブリントサービス設定]で プリントサーバ(5)*が 選択されており、[ファイルサーバ名(E)]でまだロケイ ンしていない場合であってフィルサーバをユーザが選択した場合のみ代効となる。

【0560】【プリントサーバス(P)】: NetWareで使用する0~47桁の文字列のNotWareプリントサーバネをユー20 サが入力する。【プリントサービス及記]でなし(例で以外が強択されている場合のジャイのとなる。Windows版の場合であって、【プリントサービス混定】でプリントサーバ(S) 7が選択されており、【プティルサーバにログインしている場合。パインダリに登録されたNetWareプリントサーバの公覧会に、パインダリに登録されたNetWareプリントサーバの公覧会に対したNetWareプリントサーバの公覧会に対している。

【0561】【プリンタ番号(0)】: NetWareで使用する 1刻みで0~15のプリンタ番号をユーザが入力する。【プ リントサービス記記】でなし(0)「以外が選択されている 場合のみ行効となる。ユーザは、NetWareのPCOMSULFで 表定した経と同じ値を設定したければならない。

【0562】[フォー人器号(の】]: NetWareプラフント サーバで使用する1例みで0~255のフォーム器号をユー サが入りする。 [プリントサービス設定]でプリントサーバ(5) が選択されている場合のか有効となる。 ユーザ は、NetWareのFCOMSOLFで設定した値と同じ値を設定し なければなるない。

【0563】【ホーリング眼隔(1)】: Netwareのプリントサーバで使用する1を扱って1~15秒のボーリング間隔を 40 ユーザが入りする。「プリントサービス設定」で プリントサーバ(5)* が連択されている場合のみ有効となる。
【0564】 「シャファサイズ(8)*: Netwareのプリントサーバで使用するសイト単位で1~20のパッファサイズをユーザが入りする。【ブリントサーバンの基件の少名物となる。ユーザは、NetwareのFONSOLEで設定した値と時し、場合設定したければならない。Netware 4、11を使用している場合には、ユーザは、3~20の値を入りしなければならない。

【0565】[サービスモート(銀): NetWareのプリントサーバで乗用するサービスモードをユーザが選択する。 「プリントサービス設定」で"プリントサーバ(5)"が 遠訳されている場合のみ有効となる。選択検練は、"現在セルトされている用級のみサービス可、" キュー内での用紙は小板電火"、"キュー内での用紙銀小板電火"、フーザは、NetWareのPCONSOLEで設定した信服である。ユーザは、NetWareのPCONSOLEで設定した低足りに動を設定しまければなっない。

【05661 [プリントサーバのパスワード(報): Net 10 Wareのプリントサーバで使用する0~19前の文字ののパ スワードをユーザかえ力する。[プリントサービス提出] でプリントサーバ(S)*が選択されている場合のみ行の となる。ユーザは、NetWareのPCONSOLで設定した値と 同り報度を設定しな行は基金ない。

【0567】【標準(0)】ボタン: 上記設定を標準縮に 戻す、MetSpotで持っている標準値をすべて書き込む 【0568】[08] ボタン: 設定を行効にして、ダイア ウダボックスを閉じる。設定が変更まれている場合は、ネットワークインタフェースボードの設定を更新する。

【0569】[キャンセル] ボタン: 設定を無効にして、ダイアログホックスを開じる。

【0570】【更新(A)】ボタン: 設定が変更されている場合は、ネットワークインタフェースボードの設定を更新する。設定が変更されている場合のみ有効となる。 【0571】【ヘルプ(H)】ボタン: オンラインヘルブを表示する。

その他の動作:「プリンタ番号(明)において、1949年で ~15以外の値をユーザが入りすると 図10日に示すメ ャセージを表示して、プロトコル設定ダイアロクボック) ス (図144)に広る。[フォーム番号(明)において、1 契約で0~255以外の値をユーザが入力すると、図107 にボすメッセージを表示して、プロトコル設定ダイアロ グボックス (図144)に反る。(港ーリング1986(日) において、1945で1~15秒以外の値をユーザが入力する と、図108に示すメッセージを表示して、プロトコル 設定ダイアログボックス (図144)に反る。(パソフ) フサイズ(8)]において、おパイト財位で1~20以外の値を ユーザが入力すると、図109に示すメッセージを表示して、プロトコル設定ダイアログボックス (図144) にて、プロトコル設定ダイアログボックス (図144) に戻る。

【0572】NetWare記述シート(24105)でいずれ かの読定をユーザが変更し、[08] ボタンをエスサか呼下 した場合、終10にボボメッセージを表示する。図1 10のダイデログにおいて、[はい(ヤ)]ボタンをユーザ が呼下した場合は、ネットワークインタフェースボート のプロトコル設定ダイアログ ボックス(図141)を関じる。[いいえ(的)ボタンを ユーザが呼下した場合は、優もせずにプロトコル設定ダイアログボックス(図141)を関じる。[オャンオ形] ボタンをユーザが呼下した場合は、例をしまずにプロトコル ル設定ダイアログボックス(図144)に戻る。

【0573】NetWare設定シート (図105) でいずおかの改定をユーザが変更し、[更新(A)]ポタンをユーザが変更し、[更新(A)]ポタンをユーザが押トした場合。以111にパオメフサージを充示する。図111にカイドログにおいて、[はい(Y)]ボタンをユーザが押トした場合は、ネットワークインタフェースボードのプロトコル設定を変更し、プロトコル改定ダイアログボックス(図141)に以る。[いいえ(他]ボタンをユーザが押ドした場合は、何もせずにプロトコル設定ダイアログボックス(図144)に収る。

【0574】NetWare設定シート(図105)でネット ワークインタフェースポードのソフトリセットが必要な 設定をユーヴが変更し、変更が浮した場合、図112 にポオメッセージを設定する。図112のダイアログに おいて、[はい(Y)]オタンをユーザが押ドした場合は、 ネットワーグインタフェースポードのソフトリセットを 1/う。[いへえ(B)]オタンをユーザが押ドした場合は、 ネットワークインタフェースポードのソフトリセットを 行わない。

【0575】ユーザがAppleTalk設定シート(図12 0)の「名前任行の設定を同時に変更している場合は、 このメッセージを表示している状態で数数制度やってか ち、ネットワークインタフェースボードのソフトリセットを行うことが守ましい。

【65 7 6】 NetWare設定シート(図105)で「フレームタイプ(下)]の設定をユーザが変更し、ネットワータインタフェースボードのプロトコル設定の変更が完立した後、ネットワータインタフェースボードのソフトリセットを設良した場合で、ネットワータインタフェースボードのソフトリセットであって、NetSpotがNetWareプロトコルで到りしている場合、ネットワータインタフェースポードをソフトリセットで表面では、減り13元ポイメッセージを表示する。図113のダイアログにおいて、「はい(Y)] ボタンをユーザが押下した場合は、ネットワータインタフェースボードのソフトリセットを行った後、デバイス詳細ウィンドウ(図43)を閉じない。

【0577】【1(P/IP記電シート(図114参照)】プロトコル設定ダイテログボックス(図144)の上銀のJ 40 P(P) を重すカプをコーザがカリックすることにより、図114に計で/IP設定シートを表示する。このTCP/IP設定シート(図114)は、ユーザが選択したデバイスにおけるTCP/IPに関する情報を設定するためのシートである。

【の57 8】 Net SpotがTCP/IPプロトコルで動作しているときに、TCP/IPのフレームタイプやIPアドレスをユーザが変更し、ネットワークインタフェースポードをりセットした場合、そのデバイスにアウセスできなくなることがある。

[JOSEPH 1-800]

【フレームタイプ(F)】: TCP/IPで使用するフレームタ イフをユーザが選択する、選択候補は、"無効", "ETIER NET H"である。

【9579】[IPアドレスの設定方法]: YCP/IPで使用 するIPアドレスの設定方法をユーザか返択する。 選択់ 補は、"IP(I)"、"RARP(R)"、"BOOTP(8)"である。

【0580】[IPアトレス(P)]: TCP/Pで使用する0~ 255の10進数×4線のIPアドレスをユーザが入りする。[I

70 Pアドレスの設定方記で IP(I) が選択されている場合 の各有例となる

【0.5.8.1】【サブネットマスク(編】: TCP/IPで使内 する0~255の10億数/4個のサブネットマスクをユーザ か入力する。【IPアドレスの設定方法】で"BOTP(B)"以外 が道致されている場合のおりが上なる。

【0582】【ゲートウェイアドレス(6)】 TCP/IPで 使用する0~25501(記載×4億mケートウェイアドレス をユーザが入力する。【IPアドレスの説と分割で"800TP (8)"以外が選択されている場合のみ有効支なる。

【0583】[800FPアドレス]: ICP/FPで使用する0~ 255970建設・4個の800FPアドレスを表示する。[FPアドレスの設定方法]で800F(8)*が選択されている場合の あれ始となる。

【9584】【プロードキャストアドレス】: TCP/IPで 税両する0または25507プロードキャストアドレスを表示 する。

【05×5】【プリントサービス(S)】: TCP/IPで使用 するプリントサービスをユーザか選択する。 選択候補 は、"なし"、"LPD"である。

(0586] 【標準(D)]ボタン: 記記設定を標準的に 原章。 MetSpotで持つている標準能差すべて書き込む。 【0587] 70日 ボタン: 設定を有効にして、ダイア ロヴボックスを関じる。設定が変更されている場合は、 ネットワークインタフェースボードの設定を更新する。 【0588】 [キャンセ/デボタン: 設定を無効にして、ダイアログボックスを関しる。

【0589】[更新(A)]ボタン: 設定が変更されている場合は、ネットワークインタフェースボードの設定を 更新する、設定が変更されている場合の決自務となる 【0590】[ヘルプ(他)]ボタン: オンライン・ハフ

を表示する
その他の動作: [IPアドレス(P)]あるいは[サブネットマスク(D)]あるいは[サートウェイアドレス(G)]において、256以上の値をユーザが入りすると、同1.1 5にポーマメリセージを表示して、プロトコの地にタイアログボックス(図1.4 4)に従る。T(P)/IP勘定シート(図1.1 4)でいずがかの地定をユーザが変更し、[Q()ボウンを押ドした場合、図1.1 6にポイタリセージを表示する。図1.1 6のダイアログにおいて、[以1(Y)]ポリンをポールが表示している。

50 一ザが押下した場合は、ネットワークインタフェースボ

(52)

ードのプロトコル設定を変更し、プロトコル設定ダイア ログボックス(図144)を閉じる。[いいえ(報)]ボタ ンをユーザが押下した場合は、何もせずにプロトコル設 定ダイアログボックス (第144) を閉じる。[キャン セル]ボタンをユーザが押下した場合は、何もせずにブ ロトコル設定ダイアログボックス (図144) に戻る。 【0591】ICP/IP設定シート(図1)4) でいずれか の設定をユーザが空車し、「車新(A)1ボタンをユーザが 押下した場合、図117に示すメッセージを表示する。 図117のダイアログにおいて、「はい(Y))ボタンをユ 一世が押下した場合は、ネットワーケインタフェースポ ードのプロトコル設定を変更し、プロトコル設定ダイア ログボックス (図144) に戻る。[いいえ(例]ボタン をユーザが押下した場合は、何もせずにプロトコル設定 ダイアログポックス (終144) に戻る。

【0592】1CP/IP設定シート (例114) でネットワ ークインタフェースボードのソフトリセットが必要な設 定をユーザが変更し、変更が完了した場合。図118に 示すメッセージを表示する。図118のダイアログにお いて、ユーザが[はい(Y)]ボタンを押下した場合は、ネ マトワークインタフェースボードのソフトリセットを行 う. ユーザが [L いえ (N)] ボタンを押下した場合は、永 ットワークインタフェースボードのソフトリセットを行 わない。

【0593】AppleTalk設定シート(図120)の「名前 (E)]の設定をユーザが同時に変更している場合は、この メッセージを表示している状態で数秒間待ってから。ネ ットワークインタフェースボードのソフトリセットを行 うことが望ましい。

【ロ594】TCP/IP設定シート (図114) で{フレー ムタイプ(F) [egは[IPアドレスのおおがま)あるいは「IP アドレス(P)] あるいは[サブネットマスク(M)] あるいは [ゲートウェイアトレス(G) わかが定をユーザが変がし。 ネットワークインタフェースボードのプロトコル設定の 髪更か完了した後、ネットワークインタフェースポード のソフトリセットをユーザが選択した場合であって、No tSpotがTCP/IPで動作している場合、ネットワーケイン タフェースボードをソフトリセットする函館に、図11 りに示すメッセージを表示する。図119のタイアログ において、ユーザが[はい(Y)]ボタンを押下した場合 は、ネットワークインタフェースポードのソフトリセッ トを行った後、デバイス。詳細ウィンドウ(図43)を閉 じる ユーザが[いいえ(M)]ボタンを押下した場合は、 ネットワークインタフェースボードのソフトリセットを 行った後、デバイス詳細ウィンドウ(図43)を関しな

【0595】[AppleTalk設定シート(図120参照)] プロトコル設定ダイアログボックス (図 (4.1) の)上舗 の[Apple[alk]を示すタブをユーザがクリックすること

102 を表示する。このAppleTalkがデシート (td120) は、ユーザが選択したデバイスにおけるAppleTalkに関 する情報を跳出するためのシートである。 [3至3847] (4)

[フェーズタイプ(F)]: AppleTalkで使用するフェーズ タイプをユーザが選択する。選択候補は、"無功"、"フ

エーズ2 である。 【0596】[ネットワーク番号]: AppleTalkで使用

する0~65535の整数のネットワーク条号を表示する。ネ ットワークインタフェースボードから取得した「フェー ズタイプ(F)]の値が、フェーズ2"の場合のみ有効とな り、現在設定されている傾の表示を行う。

【0597】[ノード番号]: AppleTalkで使用する0~ 255の整数のノード番号を表示する。ネットワークイン タフェースポードから取得した[フェースタイプ(F)]の 値が*フェーズ2"の場合のみ有効となり、離在設定され ている値の表示を行う。

[05.98] [名前(E)]: AppleTalkで使用する1~32 粉の文字例のオブジェクト名をユーザが入力する。ネッ

20 トワークインタフェースボードから取得した「フェーズ タイプ(F)]の値が"フェーズ2"の場合のみ有効となり、 現在設定されている値の表示を行う。ユーザが設定を変 更し、ネットワークインタフェースボードの数定を更新 した場合、数秒間ネットワークインタフェースボードを リセットしてはならない。

【0599】[ゾーン]: AppleTalkで使用するゾーン 名を遊ぶする。

【0500】[タイプ]: AppleTalkで使用するタイプ 名"LaserShotLT"を表示する。ネットワーケインタフェ 30 ースポードから取得した[フェーズタイプ(F)]の値が"フ ェーズ2°の場合のみ有効となり、現在設定されている値 の表示を行う。

【0601】[標準(D)]ボタン: 1.記設定を標準値に だす、MetSpotで持っている標準値をすべて書き込む 【0602】[OK]ボタン: 数定を有効にして、タイア ログボックスを閉じる。ユーザによって設定が変更され ている場合は、ネットワークインタフェースボードの影 定を更新する.

【0663】[キャンセル]ボタン: 設定を無効にし 46 て、ダイアログボックスを得じる。

【0604】 [更新(A)]ボタン: ユーザによって設定 が変更されている場合は、ネットワークインクフェース ポードの設定を更新する。ユーザによって設定がが多さ れている場合のみ行効となる。

【0605】(ヘルプ(田) ボタン: オンラインヘルブ

その他の動作: [名前(E)]において、"e", ":", "*", " wiの4つの文字コートを入力することはできない。ま し、[名前(E)]において、"=", ":", "*", "*"の4つの により、NetSpotは図120に示すAppleTalk設定シート 50 文字コードを含む2パイト文字コードをユーザが入力す

ると、図121にボすメッセージを表示して、プロトコ 一ル設定ダイアログボックス(図144)に戻る。

[0606] AppleTa(k 放注シート (図120) でいす れかの設定をユーザが変更し、[OK]ボタンをユーザが押 ドした場合、図122に示すメッセージを表示する。例 122のダイアログにおいて、[はい(Y)]ボタンをユー ザが押上した場合は、ネットワーケインタフェースポー ドのプロトコル設定を変更し、プロトコル設定ダイアは グポックス (図144) を閉じる。[いいえ(M)]ボタン をユーザが押でした場合は、何もせずにプロトコル設定 10 【0605】AppleTalk設建シート(図120)の[名前 ダイアログボックス (図144) を閉じる。[キャンセ ル]ポタンをユーザが押下した場合は、何もせずにプロ トコル設定ダイアログボックス (図144) に聚る。 【0607】AppleTalkが定シート(数) 20)でいず れかの設定を変更し、「更新(A))ボタンをユーザが知じ した場合、図123に示すメッセージを表示する 図1 23のダイアログにおいて、「はい(Y)) ボタンルユー作 が押下した場合は、ネットワータインタフェースポード のプロトゴル設定を変更し、プロトコル約定ダイアログ ボックス (図144) に延る。[いいえ(前)]ボタンをユ 一号が押下した場合は、何もせずにプロトコル語記タイ アログボックス (図1 14) に戻る。

194 【0608】AppleTalk設定シート (図120) でネッ トワークインタフェースボードのソフトリセットが必要 な設定をユーザが変更し、変更が完了した場合、図12 4のメッセージを表示する。例124のダイアログにお いて、[はい(Y)]ボタンをユーザが抑下した場合は、ネ ットワーラインタフェースホードのソフトリセットを行 う。[いいえ(M)] ボタンをユーザが押下した場合は、未 ットワークインタフェースボードのソフトリセットを行 わない。

(E)]の設定をユーザが開時に変更している場合は、図1 2.4に示すメッセージを表示している状態で数秒間待っ てから、ネットワークインタフェースボードのソフトリ セットを行うことが関ましい。

【0610】[デバイス推縮ウィンドウのメニュー機能 「関43参照)]管理者モード及び、約3ーサモードに **おいて、デバイス。詳細ウィンドウ(図43)のメニュー** パー (817~822) により、表16および表17に 示すメニュー機能を提供する。

[0611] [215]

N#	機能	Admin	User
1	プリンタ制御	0	
	- オンライン制御(オンウイン(キコライン)		
	([デバイス]ー(オンツイン))		
	((デバイス) 一(オフライン))		
	、世樂([デバイス]-[欝紙])		
	・プリンタのリセット (デバイス - プリンタのリセット)		
	・プリンタの環境設定をデフォルトに属す		
	([デバイス][ブリンタの初類化])		
2	ネットワークインタフェースボート指揮	0	
	・ネットワークインタフェ・イヤードのリセット		
	((デバイス)・[ネットワーフィンタフェースボードのリセット[)		
	・ネットワークインタン: **** 下設定をデフォルトに戻す		
	([デバイス]ー[ネットリークイングフュースボードの初期化])		<u> </u>
3	デバイス詐嫌ウィンドウの終下	0	0
	・デバイス詳細ウィンドウ (図4:1) を関じる		-
	([デバイス]ー[例じる]あるいは[ファイル]ー{例じる])		
4	表示メニュー	0	0
	・各シートへの切り替え		-
	([菱河] - [武穰]バジョブリ[管報リ[ネットワーク])		
	・各項目を最新の情報に更新 ([表示]-[最新の情報に更新])		
ŏ	トラップ通知条件設定メニュー	0	
	トラップ通知条件の選択([投定]ー(トラップの通知、。)		
6	表示自動車新設定メニュー	0	0
	・デバイス詳細ウィンドウの自動更新選択と更新開願		
	([設定](表示の自動更新])		
7	プリンタ情報教定メニュー ([改定]・[ブリンタ情報])	0	
	、製品名称表示	1	-
	・プリンタ名数定		
	- 設領事所設定		

[0612]

[#17]

108

唯 器	表17 デバイスは何ウェントウでサポートされるメニュー機能一覧() 機能	Admin	User
8	管理者情報設定メニュー ([DG] [管理者情報]) ・名前 (被理等を含む) ・源高先 (電話書号など) ・コンシト (貴え遊る)	e	
9	プリンタ環境設定メニル ・プリンタ環境設定ダイアログボックス (図143) を関く (設定) -{プリンタ}	٥	
10	プロトコル教定メニュ ・プロトコル設定ダイアログボックス (図) 1 4 4) を聞く ([数定]ー[プロトコル。)	O	
11	デバイスパスワード変更メニュ ・ネットワーカインタフェースボード極のデバイスパスワード変更 ((設定)(デバイスパノワードの変更))	۵	
12	大語コーティリティメニュ・ ・ 糸語テストフリント [fr ペレ]ー(アストプリント]) ・ 共通スケータスフリント [fr スト]ー(フテータスプリント]) ・ 共通スケータスフリント [fr スト]ー(ファントリスト)	n	
13	ヘルプメニュー ・資水((ヘルプ){日次!) ・キーワードで検索((ヘルブ){キーヴードで検索})	0	0
14	バージョン情報表示ノニュー ([ヘルプ]ー[バージョン情報]あるいは[Apple メニュー]ー [NetStpot について]) ・デバイスの製品名称と名前 ・デバイスが使用するSINMFのバージョン	O	0

【0.6.1.3】 [デバイス] - [ネットワークインタフェー スポードの初期化」により、ユーザがネットワークイン タフェースポード設定をチフォルトに戻した場合、ユー ザはデバイスリスト表示ウィンドウ (図15) の[デバ イス]-[新規追加]メニューにより、再びデバイスリスト に新味道加するデハイスのセットアップを行わなければ ならない

(詳細仕様)

[デバイス(D)]-[オンライン(D)]: プリンタをオンラ インにする(管理者モードのみ)。

【0614】[デパイス(0)) - [オフライン(F)]:

ンタをオフラインにする(管理者モードのみ)。 【0 6 1 5】[デバイス(D)]- [排級(E)]: プリンタの 用紙を提出する(管理者モードのみ)。オフラインにし てから排紙を実行する。排紙中にこのメニューをユーザ が実行すると、推出を中止する。

【0616】[デバイス(D)]--[プリンダのリセット

(8)...]: プリンタをリセットする (管理者モートの) み)、ソフトリセットとハードリセットを選択可能とす る。ソフトリセットは、SJ在のRAM信をNVRAMSに戻すこ とを意味する。ハードリセットは、プリンタをリプート ずることを意味する。オフラインにしてからブリンタの 38 詳細ウィンドウ (密す3)を増しる

リセットを実行する。プリンタのリセットが終了したな 20 らば、マネージャ情報テーブルへの再登録を行う。

【0.617】[デバイス(0)] - [プリンタの初期化(1)]; ブリンタの環境設定を工場出荷町のアフォルトに初期 化する(管理者モードのスイ)、オツラインにしてからア リンタの環境設定の初期化を実行する。 プリンタの環境 設定の初脚化が終了したならば、マネージャ情報テープ ルへの再登録を行う。

【0618】[デバイス(D)]-[ネットワーケインタフェ スポードのリセット(B)]: ネットワークインタフェ ースポートをリセットする(管理パモードのみ) ハー ドリセットのみを選択可能とする。ネットワーケインタ フェースボードのサセットが終了したならば、マネージ ヤ情湯デーブルへの血膏線を行う。

【0619】 [デバイス(B)]-[ネットワークインタフェ ースボードの初期化(D)]: ネットワータインタフェー スポード設定を工場由荷間のデフォルトは初期化する (管理者モードのみ)。ネットワーラインタフェースポ ド教定の初期化が終了したならば、デバイス評報ウィ ンドウ (図43) を閉じる。

【0.6.2.01 (デバイス(0)) - 1関しる(0) : デバイス

【0621】[表示(V)]-[決議(S)]: 決議(Status)シート(図54)を開く。選択することにより、[状態(S)]かONになり、その能がOFFになる。

【0622】[炎赤(V)]ー[ジョブ(J)]: ジョブ(Jobs) シート (図100) を博く、ユーザがこの項目を選択す ることにより、[ジョブ(J)]がONになり、その他がOFFに なる。NetWareサービスを使用可能な場合のの右効となる。

【0623】 [表示(V)] - [情報(I)]: 情報(Information)シート (図102) を謂く ユーザがこの頃日を選択することにより、[情報(I)]がONになり、その他かOFFになる。

[0 6 2 4] [表示(V)] - [ネットワーク(N)]: ネット ワーク(Network)シート(図1 0 4) を開く (発理者モードのみ) 、ユーザがこの項目を選択することにより、 [ネットワーク(D)]がのになり、その他がOFFになる。

【0625】[表示(V)] - [最新の情報に更新(R)]: 表示されているシートを設新の情報に更新する。

【5626】[級定(S)] -- [トラップの通知(T)...]: トラップの通知方法を選択するためのトラップ通知条件 30 級定タイプログボックス (図132) を聞く (管理者モートの30)。

【0627】 [裁定(5)]ー[表示の自動更新(A)、。]: デバイス詳細表示の自動度新能器をユーザが報定するためのデバイス詳細表示自動更繁設定ダイアロゲボックス (図1339)を限る。

【0628】[設定(5]]ー『プリンタ時報(1)...』: プリンタ時報(1)...』: プリンタ情報をユーザが設定するためのプリンタ情報設定ダイアログボックス (資135)を関く(資理者モードの)25

【0629】[設定(S)]…[齊暗書情報(例)。..]: 管理 看時點をユーザが高定するための管理者情報設定ダイデ ログボックス(図136)を開く「管理者モードの み).

【063の】【截定(5)]ー[プリンタ(P)...】: ユーザ かブリンタの環境設定を行うためのブリンタ環境設定タ イアロゲボックス (時143) を開く (管理者モードの よ)

【0631】{設定(5)] ~ [プロトコル(1)...]: プロトコル設定をユーザが行うためのプロトコル設定をユーザが行うためのプロトコル設定タイア 49 ロブボックス (例144) を開く (習達者モードのコー

【0632】【設定(5)]-「デバイスパスワードの変更 (場)...1: デバイス 活軸ウィンドウ(後43)を捌く 添めパスワードをユーザが変更するためのデバイスパス ワード変更ダイアロクボックス(図137)を開く(容 達着モードのみ)。

【0633】 [テスト(T)] 「テストプリント(P)]: 以 適テストプリントを実行する(管理者モードのみ) オ フラインにしてから共通テストプリントを実行する。 JUU 【0631】[テスト(J)] - 【ステータスプリント(S)]; 共通ステータスプリントを実行する(管理者を一下の か)。オフラインにしてから共通ステータスプリントを 実行する。

(0 € 3 ?] [ヘルプ(財)]-[ユーワードで検索(5)...] NetSpotオンラインヘルフのキーワード検索を表示する。

【0638】 [ヘルブ(用)] - [パージョン情報(私)]: デバイスのバージョン情報を表示するためのデバイスパージョン情報表示ダイアロケボックス (図141) を開く、

その他の順作:「デバイス(D)] - 【非報(F)】を選択したときにプリンタがオンラインの状態ならば、「肉1とらにルギメッセージを考示する。「図1とらのダイアロがにおいが、て、「B(M) ボタンをユーザが申りした場合は、プリンタオフラインにしてからプリンタの印紙を連出し、デバイスが観ウィンドウ、「B(A)3) に扱る。「キャンセルリボタンマエーザが押ドした場合は、何もせずにデバイス計劃ウインドウ(図43)に反る。

【0 63 9】 [デバイス(D)] - [プリンタのリセット (B)...]をユーザが連続すると、図1 2 6に示すメッセージを表示する、図1 2 6に次すメッセ、ユーザが、ハードリセット(B) デタンを申した場合は、プリンタのハードリセットを行い、テバイ

ス溶糖ウィンドウ「図43)に反る。 ユーザが ハード リセット(例)*を69Fにして[08] ボタンを押ドした場合 は、プリンタのソフトリセットを行い、デバイス辞組ウ ィンドウ(図43)に反る。 [キャンセル」ボタンをユー ザが押ドした場合は、何もせずにデバイス辞組ウィンド ウ(図43)に反る。 [デバイス(の)] - [ブリンタの初刻 化(り)を選択すると、図127にボマメンセージを表示 する。 図127のグイアログにおいて、[位い(等)]ボタ ンをユーザが押下した場合は、プリンタの創想を定とす。 短目信約のデフォルトに戻し、デバイス辞細ウィンドウ (図43)に反名。 [モニス(的] ボタンをユーザが押ド した場合は、何もせずにデバイス詳細ランとドウ(図4 した場合は、何もせずにデバイス詳細ランとドウ(図4

【0640】 【デバイス(初)】 「【ネットワーケインタフェースボードのリセット(的)」をユーザが選択すると、湾1 28に示すスッセージを表示する。「終128のタイプログにおいて、「はい(竹)」まタンをユーザが呼んした場合は、ネットワーケインタフェースボードのハードリセットをむい、デバイスを廻ウィンドウ(終43)に戻る。 は、ス(利)」ボタンをユーザが押たした場合は、向もするがでデバイスを纏ヴィンドウ(終43)に戻る。

3) に見る

[0641] 「デハイス(D)] - 「ネットワークインタフェ ースポードの初期(L(0))をユーザが選択すると、帰12 りに示すメッセージを表示する。図129のダイアログ において、[(おい(Y)]ボタンをユーザが押下した場合 は、ネットワークインタフェースボード設定を工場出荷 時のデフォルトに見す。 にいえ(板)ボタンをユーザが 押下した場合は、何ちせずにデバイス経網ウィンドウ (1443) 紅髮毛,

【りち43】ネットワークインタフェースボード設定を Y場出荷町のデフォルトに探した場合、図130に示す 10 ダイアログボックスである。 メッセーシを表示して。デバイス詳細ウィンドウ(図4 3) を閉じる.

【0643】[テスト(I)]~[テストプリント(P)]あるい は[テスト(1)]…[ステータスプリント(5)]あるいは[テ スト(T)]ー[ツォントリスト(F)]をユーザが選択したと きにプリンタがオンラインの状態ならば、図131に示 すメッセージを表示する。図131のダイアログにおい て、[OK]ボタンをユーザが押ドした場合は、プリンタを オフラインにしてから共通テストプリントあるいは共派 ステータスプリントあるいはフォントリスト出力を実行 20 し、デバイス詳糊ウィンドウ (図43) に戻る。[キャ ンセル]ボタンをユーザが押下した場合は、何もせずに デバイス詳細ウィンドウ (図43) に戻る

【0544】[トラップ通知条件改定ダイアログボック ス(図「32物限)] デバイス詳細ウィンドウ (図4 31 の[設定] - [トラップの通知: .. 1メニューをユーザ が選択することにより、NetSpotは図132にのすトラ ップ通知条件設定ダイアログボックスを表示する。トラ ップ師知条件設定ダイアログボックス(1d132)ほ。 である。このトラップ通知条件設定ダイアログボックス は、管理者モードにのみ適用される。

1.01600(1:48)

[近離か変化したときに通知(S)]: 状態(操作パネル のメッセージ) が変化した場合に、トラップを確知する か合かをユーザが演奏する。ユーザはBM、OFFのいずむ かを選択する。

【0645】 [エラーが発生したときに適知任]]: エ ラーが発生した場合に、トラップを通知するか否かをは ーザが選択する。ユーザはON、OFFのハずれかを選択す 46 8-

【0646】[0K]ボタン: 設定を行動にして、ダイア ロザボックスを限じる。設定が変更されている場合は、 プリンタの設定を単新する。

【06.47】 [キャンセル]ボタン: 設定を無效にし て、ダイアログボックスを削じる。

【0648】[史新(A)]ボタン: 設定が変更されてい る場合は、プリンタの設定を更新する。適定かかのまれ ている場合のみ行効となる。

【0549】[ヘルプ(H)]ボタン: オンラインヘルプ 50

をなれずる...

【0550】「デバイス群郷も前の鉄道新選がタイプロ ブボックス (図133参館) 『デバイス音編ウィンドウ (隆 13) の[設定]--[表示の自動車系 ...1メニュール ユーザが選択することにより、NetSpotは図[33に示 すデバイス詳細表示自新更新設定ダイアロガボックスを 表示する。このデバイス詳細表示自動災新設定サイアロ グポックス (図133) は、デバイス詳細ウィンドウ (図43) の表示を自動更新する即隔を設定するための

(3) 400 (T-4X)

[表示を自動的に更新する(A)]: デバイス。半細表示を 自動的に更新するか否かをユーザが選択する。ユーザ は、ON.OFFのいずれかから海根する。

【9651】[更新問題(1)]: 1利みで10~600秒の更 新期隔をユーザが入力する。「表示を自動的に更新する (A)]でONが選択されている場合のみ有効となる 【0662】[OK]ボタン: 設定を行効にして、ダイア ログボックスを探じる。

【0653】 [キャンセル] ボタン: 設定を無効にし て、ダイアログボックスを閉じる。

【0654】[ヘルツ(H)]ボタン: オンラインヘルザ 在表示する。

その他の動作: [更新問題(I)]において、1約みで10~60 0秒以外の値をユーザが入力すると、図134に示す人 っセージを表示して、デバイス詳細書示自動更新設定が イアログボックス (図133) に戻る。

【0655】【プリンタ情報設定ダイアログボックス (図135 物照) 「デバイス港級ウィンドウ (図45)

トラップ通知条件を設定するためのダイアログボックス 30 の[設定] - 【プリンク情報... 】 メニューをユーザが選択 することにより。NetSpotは図135に示すプリンタ間 報設定ダイアログボックスを表示する。このブリンタ情 銀設定ダイアログボックス(図135)は、プリンタ情 報を設定するためのダイアログボックスである。 プリン タ切削設定ダイアログホックス (図135) は、管理者 モードにのみ適用される。

14Y WE (1:18)

[製品名称]: 0~63桁の文字例でプリンタの製品名称 在表示する.

【41656】[プリンタ名(N)]: 9~63桁の文字列でプ リンタ名をユーザが入力する。

【0657】【設門場所(L)]: 0~63hの文字的でプリ ンタの設置場所をユーザが入力する.

【0658】[OK]ボタン: 設定を行効にして、ダイア ログボックスを閉じる。設定が変更されている場合は、 デバイスの設定を更新する。

【0659】 [キャンセル] ボタン: 約定を無効にし て、ダイアログボックスを図しる。

【0660】 [更新(A)] ボタン: 設定が変更されてい る場合は、デバイスの設定を更新する。設定が変更され ている場合のみ有効となる。

【0661】[ヘルブ(H)]ボタン: オンラインヘルブ を救水する。

【0662】[管理者情報設定ダイアログボックス ([x] 130参照)】デバイス詳細ウィンドウ(図43)の[版 近1-「青頭者情報...) ×ニューをユーザが選択すること により、NetSpotは図136に示す策理者情報設定ダイ アログボックスを表示する。管理者情報設定ダイアログ ポックス (図136) は、管理者情報を約97するための ダイアログボックスである。管理者情報設定ダイアログ 10 ずれかから選択する。 ボックス (関136) は、管理者モードにのみ適用され Z.

[群細仕様]

[名前(N)]: 0~63桁の文字列で管理者の名前をユーザ が人力する...

【0663】[連絡先(T)]: 0~63桁の文字例で管理者 の連絡先をユーザが入力する。

【0664】[コメント(C)]: 0~63桁の文字例で管理

者のコメントをユーザが入力する。 を閉じる。激化が変更されている場合は、デバイスの設

定を更新する。 [0665][キャンセル]ボタン: 設定を無効にし

て、ダイアログボックスを閉じる。 【0666】 [更新(A)]ボタン: 設定が変更されてい る場合は、デバイスの設定を更新する。設定が變更され ている場合のみ付効となる。

【0667】[ヘルプ(H)]ボタン: オンラインヘルプ を表示する。

【0668】「デバイスパスワート変更ダイアロケボッ クス (図137参照)]デバイス詳細ウィンドウ (図4 3) の[設定] ~ [デバイスパスワードの変更、..]メニュ 一をユーザか巡視することにより、NetSpotは図137 に示すデバイスパスワード変更ダイアログボックスを表 示する。デバイスパスワード変更ダイアログボックス (図137)は、デバイス用パスワードを参いするため のダイアログボックスである。 このデバイスパスワード 変更ダイアログボックス (図137) は、管理者チード

にのみ適用される。 13年級附十十級

[市レバスワード(0)]: 0~15桁の文字列でデバイス計 細ウィンドウ(図43)を開く際に使用するさいデバイ スパスワードをユーザが入力する。大文言と小文字は別 々のででとして扱われる。

【0669】 [新しいパスワード(N)]: 0~15約のアド 列てデバイス詳糊ウィンドウ(2043)を開く際に使用 する新しいテバイスパスワードをユーザが人力する。「M etSpotパスワートを使用(S)]でOFFが選択されている場 合の舞行動となる。大丈子と小文字は別々の丈子として 扱われる。

【0670】[新しいハスワードの復認人力(F)]: 0~ 15桁の文字例でデバイス詳細ウィントウ(図43)を個 く際に使用する新しいデバイスパスワードをユーザが出 度入力する。[NetSpotパスワードを使用(S)] てOFFか選 択されている場合のみ有効となる。大文字と小文字は別 々の文字として扱われる。

1/4

【0671】 [NetSpotパスワードを使用(S)]: 新しい デバイスパスワードとしてNetSpotパスワードを使用す るかのかをユーサか選択する。ユーザは、ON, OFFのい

【0672】[OK]ボタン: 設定を存効にして、ダイア ログボックスを閉じる。設定が変更されている場合は、 デバイスの設定を車断する。

【0673】[キャンセル]ボタン: 設定を無効にし て、ダイアログボックスを閉じる。

【0674】 [ヘルブ(H)] ボタン:オンラインヘルプを 表示する。

その他の動作:[古いパスワード(0)]でユーザによって 綴ったデバイスパスワードが入力された場合、図138 [OK]ボタン: 設定を育効にして、ダイアログボックス 20 に示すメッセージを表示して、デバイスパスワード変更 ダイアログボックス (図137) に戻る。

【0675】[新しいパスワート(物)]でユーザによって 入力された新しいデバイスパスワードと「新しいバスワ ードの確認入力(F)]でユーザによって再入力されたバス ワードが一致しない場合。図139に示すメッセージを 表示して、デバイスパスワード変更ダイアログボックス (図137) に対応。コーザかぎしいよ力を行うことに より、デバイスパスワードか愛更された場合。図140 に元すメッセージを表示して、デバイス詳細ウィンドウ

(MA3) (E) &

【0676】 [デパイスパージョン情報表示ダイアログ ボックス(図141参照)]デバイス評細ウィンドウ (図43) が[ヘルプ] ~ [パージョン情報] メニューをユ ーザが選択することにより、NetSpotは図141に示す デバイスパージョン情報表示ダイアログボックスを表示 する。このデバイスパーション情報表示ダイアロケポッ クス (図141) は、デバイスパージョン情報を表示す るためのダイアログボックスである。 [計組化機]

40 [パージョン情報]: デバイスの製品名称と名前を表示 する。Copyrightを表示する。このデバイスが使用するS MPのバージョンを表示する。

【0677】「豚」ボタン: タイアログボックスを凹上

【0678】 【エラーボップアップウィンドウ (回しる) 2 参照) 3デバイス詳細ウィンドウ (図 43) が開いて いるデバイスにおいてエラーが発生した場合、エラーが 発生したことを示す図142に示すエラーボップアップ ウィンドウを表示する、発生したエラーの詳細な内容の 表示は、エラー詳細情報表示ダイアログボックス(同5

5) において行う。エラー詳細情報表示ダイアロケボックス(図55) では、エーサかダイアログボックス」の ボタンを押じすること等によりエラースキップ等のエラー回復動性を持うことが可能である。

【0679】・方、デバイス詳細ウィンドウ(四43) が問いていないデバイスにおいてエラーが発生した場

令、デバイスリスト表演ウィンドウ (図15) における※

116 *テバイスを示すアイコンに反映する。管理者モード及び 一般コーザモードにおいては、エラーボップアップウィ ンドウ(図142)により、太18に示す機能を選供す 太

[0680] [818]

场器	**	Admin	User
	アバイスで発生したエラーの連加	O	0
	・コラーが発生したことを示すユリーミップアップワインドウの表示		
	・ビーブ音の略動		<u> </u>

【0681】デバイスリスト表売ウィンドウ(図16) のメニューにより、デバイス群曲ウィンドウ(図15) が照いているデバイスにおいてエラーが発生した場合 に。エラーボップアップウィンドウを表示するからか、 あるいはビープ音を鳴らすか合かをユーザか選択することかの様である。

【0682】本機能は、SNMPのTRAPメッセージを使用して実現される。エラーが発生した各デバイスは、管理者で一ドのMetSpotに対しては、遠信発アドレスとして管理者で一ドのMetSpotに対しては、遠信光アドレスを指定してTRAPメッセージを送信するが、一般ユーザモードのMetSpotに対しては、返信光アドレスとしてプロードキャストアドレスを指定してTRAPメッセージを送信する。従って、一般ユーザモードのMetSpotと等デバイスとのネットワークトの位拠関係によっては、一般ユーザモードの場在Spotでエラーボップアップウィンドウが表示されない場合がある。

[3580()-88]

[エラー内容]: 発生したエラーの内容を表示する。

【06×3】[0K]ボタン: ダイアログボックスを削じる。

【()684】[ヘルブ(B)]ボタン: オンラインヘルプ をお示する。

【0685】以上のような本実施例において、NetSpot をPC103上で起動して、ブリンタ102 (3MP)エージェント が実数されている」の行列している場合に、エラー情報 を受信した時の場在Spotの動作手順について、終150 40 一図1530プローチャートを用いて出例する。

【0686】以下の処理を行う前の前提条件として、す でにMetSpotが起動されており、プリンタ102に関するデ パイス評額ウィンドウ701(図43) - 訳据シート7 03(図34)が表示されているものとする。

【6687】 本実施物にないて、プリンタ162から通知 されるエラー情報は、IRAP-PDBを使用して通知される。 エラー情報に関しては、大きくう例して、エラーが発生 した符を通知する『エラー発生活報』と、エラーが解言 した行を通知する『エラー発音情報』の2種類である。 【9688】まず、図150のフローチャートに従って 全体の動作を説明する。

【8689】ステップS001において、SMMPのJRAP-P 別をNIC508から受信すると、メテップS002以降の思 押を打ち、 (TRAP-PDUの詳細な構造については Marshal 1 T.Rose, The Simple Book, Prentice-Hall, 1991 を

参照のこと。3 ステップ 8 0 0 2 において、TRAP-PBUに 含まれるブリンタのエラー情報を分析し、エラー増生情 報か、エラー帰信策線かを判例する エラー集官情報の 場合はステップ 8 0 0 3 の処理を行い、エラー解消情報 が場合はステップ 8 0 0 4 の処理を行い、エラー解消情報 が場合はステップ 8 0 0 4 の処理を行い

【0690】ステップ 8003では、上記エラー発生情報の処理を行う、詳細な説明は、図151のプローチャートを用いて行う。

【0691】また、パテップS004に造んだ場合に は、上記エラー解消質数の処理を行う。詳細な誤误は、 30 図152のフローチャートを用いて行う。

【6662】また、ステップ5005において、ユーザ なエラー情報を表点させるために状態シート702のエ ラー情報ンと選択すると、ステップ5006の処理を 行なう。ステップ5006では、エラー情報を表示する ための処理を行う、詳細な効理は、図153のフローチ ヤートを出いて連邦する。

【0693】 次に終150におけるステップS003の エラー蓄積処理について、図151のフローチャートを 用いて評細に説明する。

【0604】ステップS101において、主観受付した TRAP-PDUからエラー情報を取得する。

【0695】ステップ\$102に進むと、上記収得した エラー情報を、RAM503もしくは日D511内に確 後された。エラー情報を高稽するための『エラー著稿メ モリ』に記録する。

【ひらりも】ステップS103に進むと、状態シート7 り3の *エラー教: お示いカウントを増やす

【0697】次に図150におけるステッフドゥカイか エラー削除処理について、図152のフローチャートを 50 用いて詳細に例明する。

【0698】ステップ5201では、上記受信したTRAP -POUからエラー情報(以下エラー情報Aとする)を取得 する、次いて、ステップ5202に進み、エラー系積メ モリに蓄積されている全エラー情報を読み出す。そし て、ステップS203において、上記令エラー情報から エラー情報Aに該当するエラー情報を検索し、該エラー 情報を削除する。

【0699】ステップ5204に進むと、更新した全エ ラー情報をよう一緒箱メモリにおはする。

【0700】ステップ5205において、状態シート7 02の「エラー数』表示のカウントを減らす。

【6701】次に図150におけるステップ5006の エラー表示処理について、関153のフローチャートを 用いて詳細に説明する。

【0702】ステップ5301において、エラー善稿メ モリに辨積されている全エラー情報を読み出す。そし で、ステップ§302において、上記読み印した全工等 一智報を、あらかじめ定められたソートキーを使用して ソートする。このソートキーに関しては、

- ・ 時系列におけるエラーの発生額、またはその逆順。 エラーとしての重要性の高い(**・網次が展験)な
- 順 またはその逆期
- ・ エラーが発生している箇所伝 などが、おいつ可能である

【07 03】ステップ 5 3 03に複むと、上記ソートさ れた分エラー情報を、エラー詳細情報表示ダイアログボ ックス706 (図55) で表示する。

【0704】ステップS304では、ユーザがエラー器 細情報表示ダイアログボックス708から任意のエラー る内の、操作がされた場合 (例えば、複数のソートキー ボタンを表示し、その中の1つがクリックされた場 介)、表示する順字を変えても良い。

【0705】ステップS305では、上記指定されたエ ラー情報に関しての補助情報を、エラー詳細情報あ示す イアログボックス706ト あるいは新たたダイアログ ボックスを開いて表示する。補助情報としては、

- 精定されたエラー情報に関する詳細な情報(整生管 所やエラーの内容など)を表示した図や文章、
- 指定されたエラー情報に関する対処方法(解決する) ための手順、サービスマンへの連絡先など)を表示した 图や文章:

などがある。

【6706】なお、上記が明ては、エラー解析が通知さ **わた場合には、該当するエラーを削除するとして説明し** たが、そのエラーが解消されたことを知らせるために、 削除しないようにしても良い。何し、エラーとその解消 は関連与けて表示することで、ユーザにはそのエラーが 限に報情済みであることを報知する。

【0707】以上説明したように、本実施形態のネット 30

ワークデバイス制御弥散および方法によれば、キットウ ークテバイスから通知されたエラー情報を、エラー蓄積 メモリに蓄積し、必要に応じて蓄積した複数のよう一情 報をリスト形式で表示し、また上記ネットワークデバイ スのエラーが解消された場合に、上記エラー都緒メモリ からエラー情報を削除することによって、同時に発生し ている複数のエラー情報をユーザにわかりやすく表示す ることが可能となる効果がある。

118

【0708】また、上記締積したエラー情報をリスト形 10 式で表示する際に、ある特定のソートキーによってソー トして表示することにより、ユーザにとってよりわかり やすい表示を行うことが可能となる、という効果があ

【0709】さらに、上記リスト形式で表示されたエラ 一情報のうちのひとつを選択すると、選択されたエラー 情報についての補助情報を表示することによって。ユー ザがあるエラー情報に関しての詳細な情報を得ることが でき、エラーに対する迅速な対抗か可能となる、という 効果がある。

20 [07 | 0]

(60)

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、ネ ットワータ上のデバイスで発生したエラーの経歴を分か り易く報知することか可能になる。

[0711]

【地域の流出な温期間

【図1】プリンタをネットワークに接続するためのネッ トワークホードを、湿放物アーキテクチャを持つプリン タへつなげた場合を示す例である。

【図2】エージェントを実装したネットワークボードを 特徴の相定を待つ。前。このとき、ソートのキーを変え 30 プリンタに縁続する実施影響を示す一部前新図である。 【網3】ネットワークボードとプリンタとLANとの密気

【図4】MBの構造を示す概念図である。

的接続を示すプロック図である。

【図5】ネットワーク管理ソフトウェアが稼動可能なPC の構成を示すプロック図である。

【図6】ネットワーク管理ソフトウェアのモジュール構 成屋である.

【終7】MetSpotを管理者モードで起動した時のウィン ドウの慶移図である。

【図8】NetSpotを管理者モードで配動した時のウィン ドウの設隆縁である

[図9] 管理者モードにおける排他制限の概念について 説明した図である.

【図19】NetSpotパスワード人力タイプログホックス の一例を示す図である。

【終11】誤ったNetSpotパスワードを入力した場合に 表示されるメッセージ側を示す器である。

【ixi12】NetWareサールパスワード入力ダイアロケボ ックスの一個を示す例である。

【図13】 NetWareファイルサーバへのログインに先的

(61)

した場合に表示されるメッセージ例を示す図である。

【図14】図12の[キャンセル]ボタンを押下した場合 に表示されるメッセージ例を示す図である。

【桝15】デバイスリスト表示ウィンドウの一碗を出す 物である。

【図16】デバイス詳細ウィンドウで開かれているデバ イスが検出されなくなった場合に表示されるメッセージ 例を示す図である。

【図17】プロトコルを変更したときに管理者を一ドで デバイス経籍ウィンドウが開かれている場合に表示され 10 を示す図である。 るメッセージ例を示す例である。

【図18】プロトコルを変更したときに管理者モードで デバイス詳細ウィンドウが聞かれていない場合に表示さ れるメッセージ例を示す図である。

【図19】管理者モードでNetSpotを終了したときに、 **牧理者モードでデバイス詳細ウィンドウを描いているあ** るいはデバイスが細ウィンドウにおいて作業中であった 場合に表示されるメッセージ例を示す器である。

【図20】 ・粒ユーザモードでNetSpotを終了をしたと きに、空理者モードでデバイス詐縮ウィンドウを開いて 20 クスを示す数である。 いた成はデバイス高継ウィンドウにおいて作業中であっ た場合に表示されるメッセージ棚を乗す腕である。

【例21】NetSpotを終了することが可能などきに表示 されるメッセージ例を示す例である。

【図22】新規追加デバイス設定ダイアログボックス (1-1)を示す図である。

【図2N】新規追加デバイス設定ダイアログボックス (1-2)を重す図である。

【図2.4】新展治師デバイス海岸ダイアログボックス (1一3)を引す図である。

【類25】新規的加デバイス約はダイアログボックス (1-3)の[IFアドレス(A)]において遊廃外の値を入力

すると表示されるメッセージ機を示す物である。 【図26】新規追加デバイス設定タイアログボックス ()-4) を示す際である。

【烟27】 節制的領デバイス 砂ゴダイアログホックス

(1~5)を示す図である。 【M28】新規追加デバイスが定ダイアロウボッケス

(2-2)を示す回である。

【知29】表示オプションダイアログボックスを示す図 40 755

【[431] デバイス物架築)総裁定ダイアログホックスを 示す時である。

【網3.1】デバイス表示設定ダイアログボックスを示す

【個32】デバイスリスト表示自動更新設定タイプログ ボックスを示す図である。

【図33】デバイスリスト表示自動更新設定タイアログ ボックスの(更新開発(1)]で範囲のの値を入力した場合 に表示されるメッセージ例をおす図である

【約3 4】 NetWareログインダイアログボックスを示す 関である。

【図35】MetWareファイルサーバへのログインに失政 した場合に表示されるメッセージを示す例である

【図36】NetWareログアウトダイアログボックスを示 すぎである。

1×371×36の(ログアウト(0)) ボタンが御下され た場合に表示されるメッセージを示す地である。

【図3.8】NetSpotパスワード変更ダイアログボックス。

【岡30】図38の[古いパスワード(0)]で讃ったNetSp otパスワードが入力された場合に表示されるメッセージ を示す例である。

【図40】図38で新しいパスワードと類しいパスワー ドの確認入力が一致しない場合に表示されるメッセージ を示す探である。

【図41】正しい人力によりNetSpotパスワードが必定 された場合に表示されるメッセージを示す例である。 【図42】NetSpotバージョン情報表示ダイアログボッ

【図43】デバイス診師ウィンドウを示す例である。 【第44】マネージャ信報チーブルへの管理者登録に時

顔を要する場合に表示されるメッセージを示す図であ

【網する】マネージャ情報チーブルへの物理者登録の解 除に時間を要する場合に表示されるメッセージ例を示す 何である。

【図46】 2443の各シート・ダイアログボックスを初 めて表示する場合で、情報の取得に時間を完する場合に

30 表示されるメッセージ例を示す例である。

【図47】図43の各シート・ダイアログボックスにむ いて、智報の設定に時間を要する場合に表示されるメッ セージ例を示す図である。

【図48】 プリンタのリセット。ネットワークインタフ エースポードのリセットの実行に時間を要する場合に表 示されるメッセージ機を示す層である。

【図19】 プリンタのリセット、ネットワークインタン エースポードのリセット以外のコマンドの電行に特別を 要する場合に表示されるメッセージ例を示す図である。

【図50】 デバイスバスワード入力ダイアログボックス を示す例である。

【図51】 ユーザによって誤ったデパイスパスワードか 入力された場合に表示されるメッセージ例を示す図であ Zs ..

【図52】既に他の端末で管理者モードによりデバイス 詳細ウィンドウを飾いていることを検出した場合に表示 されるメッセージ際を式す例である。

【網53】機能的に管理者モードでデバイス詳細ウィン ドウを聞くことを選択しなかった場合に表示されるメッ

切 セージ術を示す機である

46時 11 11 11 1 7 8 9 1

【図 5-4 】状態(Status)シートの表示例を示す図である。

【図55】エラー詳細蓄報表示ダイアログボックスを示す内である。

▼INもある。 【図5.6】図5.5の[リセット(R)]ポタンを押下すると 変示されるメッセージ例を示す屋である。

【図57】プリンタ給排紙部選択ダイアログボックスを 示す図である。

【図58】プリンタ給排紙部設定シートの表示例を示す

深である。 【図59】共通ブリント環境基本設定シートを示す層で

【図60】図59の[コピー枚数数定(P)]において、範囲外の値を入力すると表示されるメッセージ側を示す深

【図6:1] 図5:9の「戯し輔(B)]において、範疇外の値を入力すると表示されるメッセージ病を示す図である。 【図6:2】図5:9の「縦し転(B)]において、0.5割みでなり、値を入力すると表示されるメッセージ例を示す図である。

【図63】其通プリント環境拡張表定ダイアログボック スを示す例である。

【図641】図63の[ジョブタイムアウト(T)]において、範囲外の値を人力すると表示されるメッセージ例を 小す迷てある。

【図6.5】図6.3の[軽補註(9)]・[機補註(Y)]において、範囲外の創を入力すると、表示されるメッセージ例を示す図である。

【図661 図63の【繊維証(U)】・【機維証(Y)】において、0.5刻みでない値を入力すると表示されるメッセーン例を示す図である。

【図67】印子調整設定ダイアログボックスを示す例である。

【図68】ブリント動作モード設定ダイアロヴボックス を示す例である。

【図6.9】LIPSプリント為境基本設定シートの表示概を 示す図である

示す図である 【図70】LIPSプリント環境拡張設定ダイアログボック

スを示す図である。 【図71】図70の[行数設定(L)]において、範囲外の

値を入力すると表示されるメッセージ側を示す何である。

【図72】図70の[有数設定(C)]において、範囲外の 値を入りすると表示されるメッセージ側を示す図であっ

【終73】例70の[スタートアップマクロ]・[オーバレイ1]・[オーバレイ2]で、顧問外の額を入力すると 表示されるメッセーン例を示す例である。

【第74】LIPSユーティリティダイアログボックスを示す場である。

【図75】図74の[ステータスプリント]・[オーバレイプリント]・[オーバレイリスト]・[フォントリスト] ・[マクロリスト]を押トしたととにプリンタかオンライ ンの収慮のときに表示されるメッセージ例を示す図であ ぶ。

【図76】N201プリント環境基本設定シートの表示例を 示す図である。

【図77】図76の[上海白(新]・[用壁魚湾微調整(8)] において、範囲外の鎖を入力すると表示されるメッセー

10 ご例を示す図である。 【図78】 [フォント10]において範囲外の値を入力する

と表示されるメッセージ側を示す関である。 【図 7 9】 N201プリント環境拡張 L 設定ダイアロケボッ

【図79】N201ブリント環境拡張 1 設定ダイアロケボッ クスを示す図である。

【図80】図70の[ミシン日スキップ(M)]において、 範囲外の額を入力すると表示されるメッセージ機を示す 図である。

【図81】図79の[用紙及款定(0)]において、範囲外の額を入力すると、表示されるメッセージ例を示す図で 20 ある。

【図82】N201プリント環境振振2設定ダイアログボックスを示す図である。

【図8:3】図8:2の[断定行数(E)]・[周定射数(M)]において、緩囲外の値を入力すると表示されるメッセージ例を示す図である。

【圏84】 図82の[スタートアップでクロ(劇]において、鏡前外の値を入力すると表示されるメッセーシ側を示す響である。

【幾85】 図82の[システムオーバレイ(0)]におい 30 て、総国外の値を入力すると表示されるメッセージ値を

示す器である。 【図86】N201ユーティリティダイアログボックスを示す深てある。

【網87】網86の[ステータスプリント(S)]・[オーバ レイプリント(B)]を押下したときにプリンタがオンライ ンの状態の場合表示されるメッセージ例を示す因であ

【図88】ESC/Pプリント環境基本設定シートの表示例 を示す場である。

【圏89】関88の[上泊自御]・[用紙位置微調整(B)] において、範囲外の値を入力すると表示されるメッセージ側を示す場である。

【図 0 0】図8 8 の[フォント10(t)]において、顧知外の値を入力すると、表示されるメッセージ例を示す地である。

【図の1】ESC/Pブリント環境拡張1設定ダイアログホ ッケスを示す回である

【図9.2】図9.1の{連続用紙長(L)}・(産売用紙長(S)) において、範囲外の値を入力すると表示されるメッセー 50 ジ階を示す器である。

124

(63)

【図93】291の[ミシンロスキップ(M)において 範囲外の値を入力すると、表示されるメッセーン例を示

【図ヨ4】ESC/Pプリント環境拡張を設定ダイアロダボ ックスを重す図である。

[第95] 图94万[编字行数(E)] · [编字符数(B)] : [4 いて、範囲外の顔を入力すると表示されるメッセージ側 を示す間である。

【図961 図94の{スタートアップマクロ(動)におい て、観腾性の値を入力すると表示されるメッセージ側を 10 元す物である。

【図97】図94の(システムオーバレイ(0))におい て、総牌体の値を入力すると表示されるメッセージ例を 元すべである

【図り8】ESC/Pユーティリティダイアログボックスを 小す所である。

【胸外山】図自8の『ステータスプリント(5)1・「オーバ レイブリント(0)]を抑下したときにプリンタがオンライ ンの状態のとき表示されるメッセージ機を示す物であ 3.

【図100】ジョブ(Jobs)シートの表示例を示す図であ

【図101】ブリンタキュー設定変更ダイアログボック スを売す限である。

【網 1 () 2] 情報(Information)シートの表示概を示す 気である。

【図 1.03】管理者情態表示ダイアログボックスを示す 対である。

【図104】ネットワーク(Network)シートの表示例を 示す例である。

【001 1 0.5】 NetWare おおりシートのおっ物を示すめであ Z.

【図106】除105の「プリンタ器には例において、 範囲外の網をユーザが入力すると、表示されるメッセー ジ例を示す付である.

【図107】図105の[フォーム番目(0)]において、 資訊外の値をユーザが入力すると、表示されるメッセー ジ術を示す図である。

【図108】図105の「ボーリング問題の)」におい て、範囲体の値をユーザが入力すると表示されるメッセ 40 含。表示されるメッセージ例を示す例である 一シ例を示す四である。

【図100】図105のわパッファサイズ(8)におい て、範囲外の値をユーザが入力すると表示されるメッセ ーン例を示す図である。

[図110] 図10 5でいずれかの設定を登退し、[6K] ボタンを押下した場合、表示されるメッセージ網を示す 例である。

【図111】割105でいずれかの設定を変更し、「更 新(A)]ボタンを押下した場合、表示されるメッセージ側 を示す図である。

[図112] 図105でネットワークインタフェースボ ードのソフトリセットが必要な設定を変更し、需更が完 了した場合、表示されるメッセージ関を示す例である。 【除113】ネットワークインタフェースボードのソフ トリセットを選択した場合であって、NetSpotがNetWare プロトコルで動作している場合。表示されるメッセージ 例を言すばである。

【図1 1 4】「CP/IP設定シートの表示概を言す図であ。

【図115】図114の[IPアドレス(P)]・「サブネット マスク(編)[・{ゲートウェイアドレス(6)]において範囲 外の顔を入力すると表示されるメッセージ例を示す例で 333

[1861 1 6] 図1 1 4でいずれかの設定を変更し、[OK] ボタンを押下した場合、表示されるメッセージ的を示す 物である.

「M:17] 図114でいずれかの設定を変更し、〔史 新(A)]ポタンを押下した場合、表示されるメッセージ例 差示す数である。

【際118】図114でネットワークインタフェースボ 20 ~ Fのソフトリセットか必要な数定を変更し、変更が完 了した場合、表示されるメッセージ例を示す図である。 【網119】網114でネットワークインタフェースポ ードのソフトリセットを選択した場合であって、NetSpo tがTCP/IPで動作している場合、表示されるメッセージ

【図120】AppleTalk数ビシートの表示例を示す例で

【M 1 2 1 1 2 1 2 0 の [名頭(E)]において、人力でき ない文字ロードを入力した場合に表示されるメッセージ 係を示す能である。

傷を示す例である。

「例1221 例120でいずれかの設定をおいし 「OK」 ボタンを押下した場合、表示されるメッセーシ例を示す 図である。

【図123】図120でいずれかの散定を変更し。(更 新信用ボタンを押下した場合。表示されるメッセージ例 を示す図である。

【図121】ネットワークインタフェースボードのソフ トリセットが必要な設定を要更し、変更が完了した場

【図125】図43の817で「排紙化)]を密収したと きにプリンタがオンラインの状態のときに表示されるメ ソセージ例を示す例である。

[終126] 減43の817で[プリンタのリセット (税)...]を選択すると、表示されるメッセージ側を示す。 関である。

【図1271 図 4 3 の 8 1 7で [プリンタの知識化 (1)] を選択すると、表示されるメッセージ例を示す図であ

[新128] 親43の817で[ネットワーウインタフ

エースポードのリセット(B)]を選択すると表示されるメ フセーン例を示す図である。

【M129】 1013の817で「ネットワーケインタフ ェースポードの初期化(D))を選択すると表示されるメッ セージ網を示す内である。

【図130】ネットワークインタフェースポード設定を 工場出荷時のデフォルトに戻した場合、表示されるメッ セージ密を示す屋である。

【M131】 終43の821で[デストプリント(P)]・

: 「ステータスプリント(S)1・「フォントリスト(F)]を選択 in したときにプリンタがオンラインの状態のとき表示され るメッセージ機を示す例である。

【図132】トラップ通知条件設定ダイアログボックス を示す図である。

【図133】デバイス詳細表示自動更新設定ダイアログ ボックスを示す図である。

[四134] 同133の(更新問編(1)]において、範囲 外の値を入力すると表示されるメッセージ例を示す例で ある.

【図135】ブリンタ情報設定ダイアログボックスを示 30 きいアイコン差示)を示すべである。 す屋である。

【図136】管理者情報設定ダイアログボックスを示す 肉である。

【属137】デバイスパスワード変更ダイヤログボック スを示す例である。

【図138】図137の[おいパスワード(0)]で譲った デバイスパスワードが入力された場合。表示されるメッ セージ例を示す図である。

【図139】図137の「新しいパスワード(M)1で入力 されたパスワードと[新しいパスワードの確認入力作)] で再入力されたパスワードが一致しない場合表示される。 メッセージ附を示す密である。

【関】40】コーザが正しい入力が行うことにより、デ バイスパスワードが変更された場合、表示されるメッセ ーン例を示す図である。

126 【図141】デバイスパージョン循釈表示ダイアロダボ ックスを刑す関である。

【図142】エラーボップアップウィンドウを示す物で 45.25

【第143】プリンタ環境の定ダイアログボックスを示 す気である

【図144】プロトコル設定ダイアログボックスを示す。 例である。

【図145】ユーザモードのデバイス詳細ウィンドウを です物である.

【図146】管理者モードでデバイス減縮ウィンドウを 間にている場合のデバイスリスト表示ウィンドウ(大き

いアイコン表示)を示す図である。 【網147】管理者モードでデバイス。詳細ウィンドウを

際いている場合のデバイスリスト表示ウィンドウィ小さ いアイコン表示)を示す層である。

【図148】以前に検出されていたデバイスが応答を返 さなくなった場合のデバイスリスト表示ウィンドウ(大

【図149】以前に輸出されていたデバイスが応答を返 さなくなった場合のデバイスリストあぶウィンドウ(小

さいアイコン表示)を示す図である。 【図150】実施影照におけるエラー処理の全体の流れ

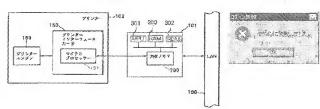
を示すプローチャートである。 【図151】図150におけるステップ8003のエラ 一絡局裏側の詳細を示すフローチャートである。

【深152】 換150におけるステップ5004のエラ 一季騰短蝉の詳細を示すフローチャートである。

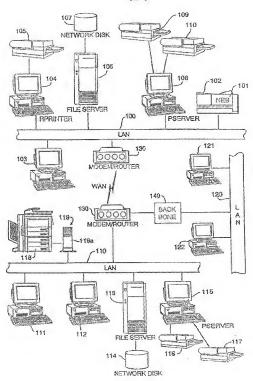
30 【終153】終150におけるステップ5006のエラ 一表元処理の詳細を示すフローチャートである。 【図154】エラー管理処理の「例を示すフローチャー

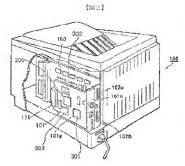
(W31 [MI3]

トである。



(IX L)





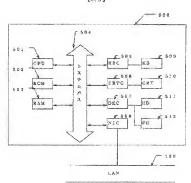


[8]11]

[||2|]

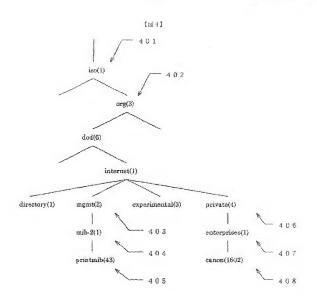


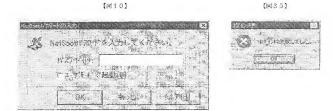
[25]

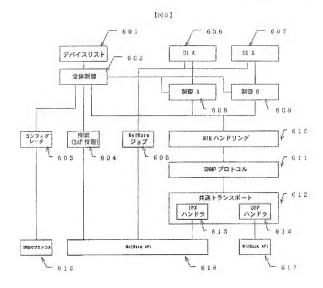


[|2|14]





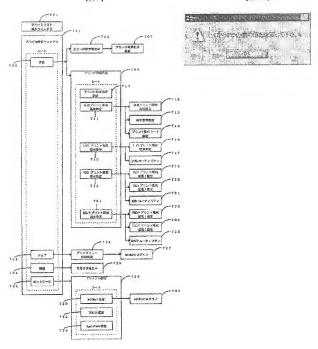




[818]

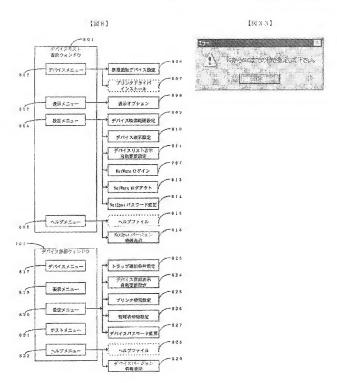


[87]



[[0] 17]

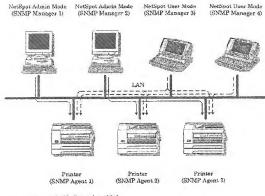




[RIN]



[389]



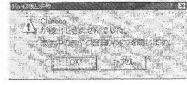
Access by NetSpot Admin Mode
---- Access by NetSpot User Mode

180163



[1039]

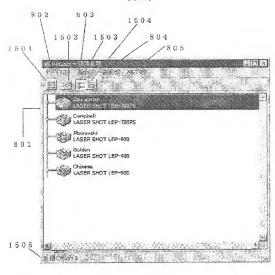
MI UJ



[M19]



UM 1 51



[0.880]





[1432]



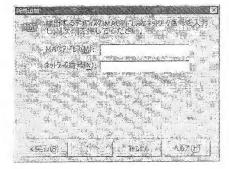




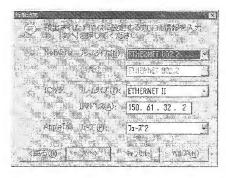
[8022]

532.00	X
YOU アルングにはませんでいるがどうかが	WHILE
369-24992: Jine (N)	
No. 15	
N8-1	\$4
	*
STATE OF STA	AND (H)

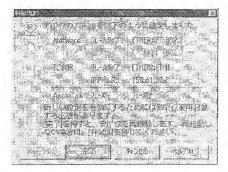
[823]



[8]24]



[8026]



[249]

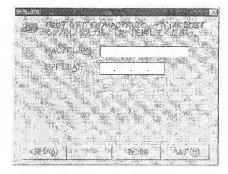


[图27]

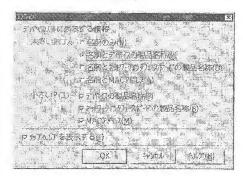




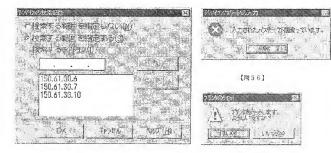
[28]



DX 291



[830]

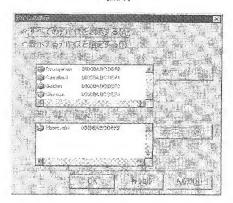


[#37]

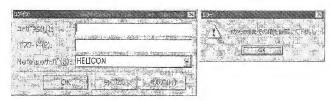


[85]

[331]



[834]

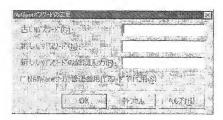


[8836] [845]





[(3 8]



[846]





[8012]

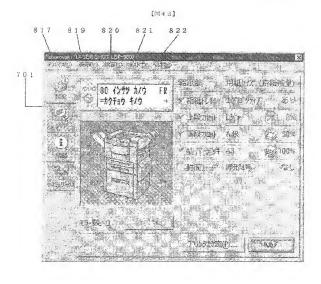


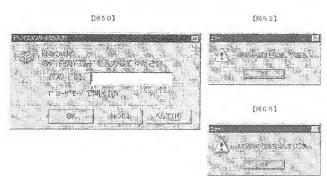


[348] [861]





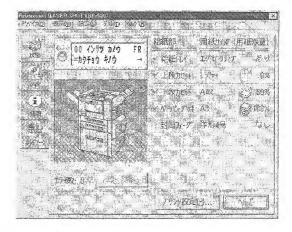




[M52]



[865 4]



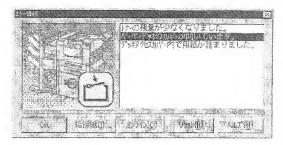
[M6 1]



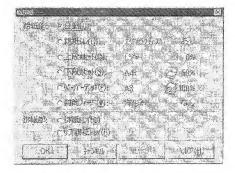
[1965]



[255]



[865.7]



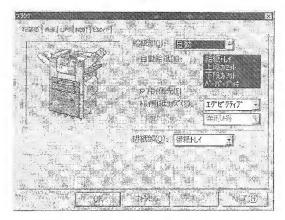
[9(7 1]





[1872]

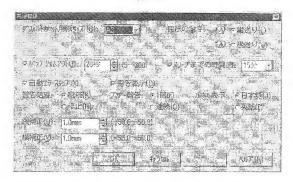
[258]



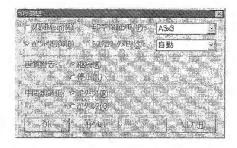
TM 5 91

E22 20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
THE POLICE POLICE AND A STATE OF THE POLICE
ac-18819c100 [587] (1-258)
TANK ALAKT
厂针和"红河"。第二十二个多处理经缘度(3)个分(4)
(F. 200); 2-24. ht 5-1-4.
市面4-2010 产力面的构成
In This is the state of the sta
The commence of the state of th
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
The state of the s
The state of the s

[図63]



[80 7]

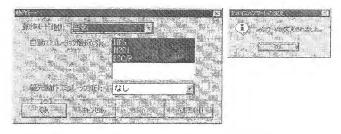


[8173]

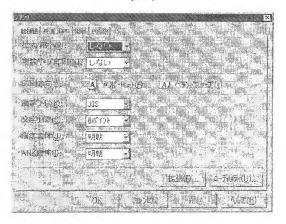




[868]



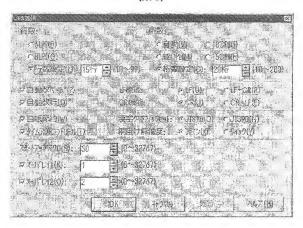
[x|69]



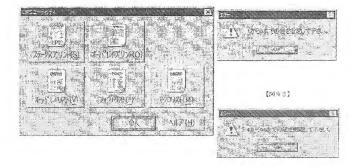
[N77] [N78]



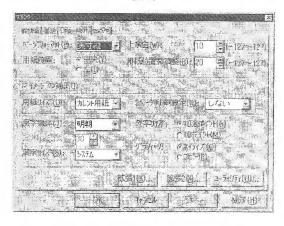
IM7 01



[四74]



[376]

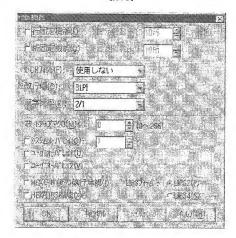


[879]

Salation.	右797联定位3~136MX
	CEAN
(7.47) 图 (5.46)	为国际71M/2017 图 (0~197)
VARIABLE	用纸层粉定的: 1815 日 (1~109)
SHEW AND THE	All All Park
Ecomps.	og) rom
国别文字(2)。"为	
THE VEHICLE OF	Justicion Con Jissu(m)
CRIMARITAE (1941)	MANAGER CHARLES OF THE SECOND
The second secon	ortagi z ortizio
179770, 3, 38	(製造の行))、「「食物のみ(リ)
	Think I set I will I
and the second second	the state of the s



[382]



[883]

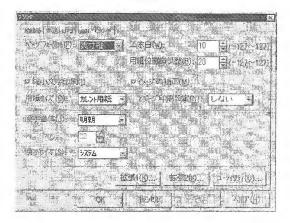




(M87)

A CONTROL OF THE PROPERTY OF THE PROPER

[388]

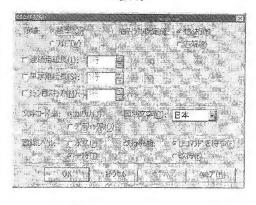


[0.8M] [0.8M]

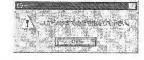




[291]



[1892]



1 mrcson consists right

[M96] [M97]



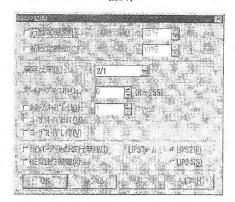


[80]

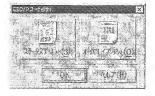




[894]



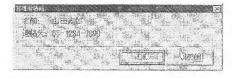
[808]



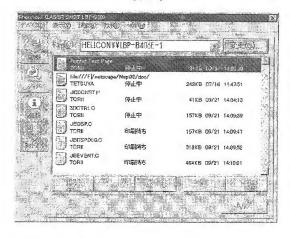
[80107]



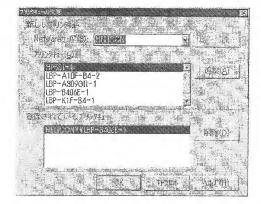
[2]1031



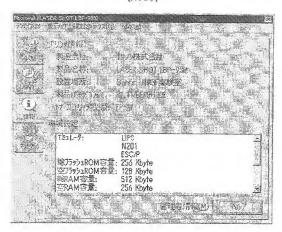
[MILUO]



[30101]



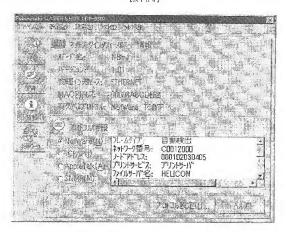
[M102]







[3] 041



[14111]



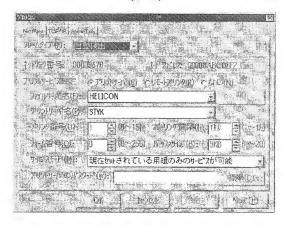
[[5] [[5]]



[8127]



[19105]



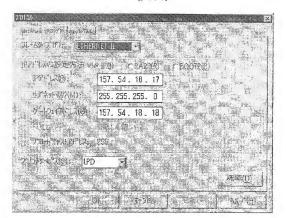
[901 1 3]



[24116]



[MIII]



(M117]



[18] 1 3 4]



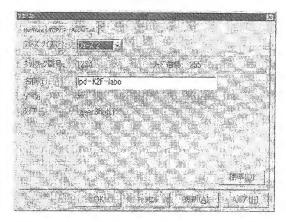
[8118]



[8]119]



[84120]



[[2121]



[M125]



[8:122]



[2138]



[[8123]



[網124]



[18126]

r (n-PVIbility)



[8118]



[12129]



[84131]



[2] 32]



[14133]



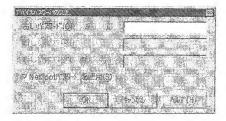
[80135]

	× version in the second
Markets -	Considerate and the year
AL STATE	NetSpot Printer 1
30. (38) (1/2)	ICanon J棟3F東数望
HOK FI	THE TOTAL PROPERTY OF THE PARTY

[8136]



[M137]



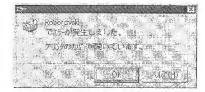
[10139]



[8] 1 4 1]



[142]



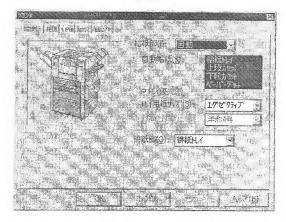
[10146]



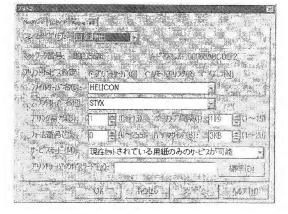
[80117]



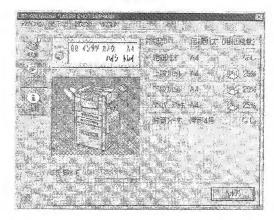
[3143]



(M144)



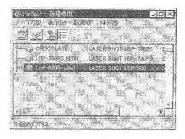
[2145]



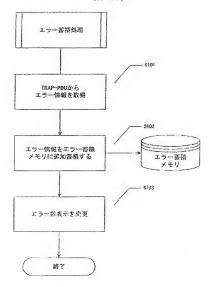
[18148]



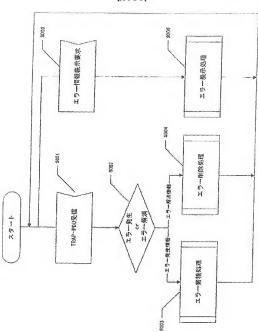
[2149]



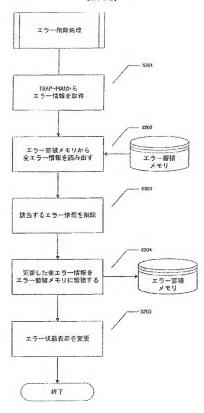
[8151]



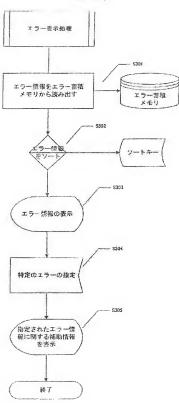
[8150]



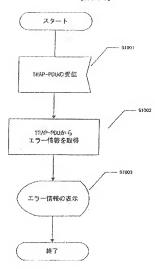
[[8152]



DX1531



[M154]



【公報種別】経許注勢17条の2の選択による補正の掲載 【離門区分】第6部門第3区分 【発行行】中成13年2月23日(2001, 2, 23) 【公明進行】特解平10-293705 【公開日】平成19年11月4日(1948.11.4) 【年通号数】公開時許公報10-2938 【出脚番号】特额平10-43074 [[RISSENSES 分配第7 NO] 606F 11/34 3/12 13/00 353 15/16 460 IRIT G06F 11/34

【手經網干出】

【撥出日】 平成11年7月2日(1999.7.2)

å 13/00 351 8 15/16 460 D

[子級補正 1]

【補正対象書類名】 明細書

3/12

【補正対象項目名】特許温度の報明 【属正允许】参考

リスト表示させるリスト表示手段と。

[311131-14194] 【特許請求の範囲】

【結束項1】 ネットワークデバイス制御装置であっ 7.

ネットワークデバイスから通知されたエラい情報をエラ

一緒相メモリに希種する樹種手助と、 前記器積手段により蓄積されたエラー特報を表示手段に

並起ネットワークデバイスのエラー か解消された場合 に、前記エラー海線メモリからエラー情報を削除する机 蹄手機とを行することを持備とするネットワークデバイ 文(制)额(划)/微。

【請求項2】 前記リスト表示手的は、エラー包報を表 が手段にリスト表示させる際に、ある物能のソートキー によってソートして表示させることを特徴とする縄水項 1に記載のネットワークデバイス制御装置。

【請求項3】 リスト表示されたエラー情報についての 補助情報を表示手段に表示させる補助体制表示を紛を有 することを特徴とする請求項1又は2に記載のネットワ 一クデバイス制制器器。

【請求卯4】 訴記リスト表示されたエラー情報のうち の一つが選択された場合、選択されたエラー修復につい ての補助情報を表示手動に表示させる補助素元手のある。 することを特徴とする請求項1又は2に記載のネットワ - ラデバイス制御装置。

【請求項 5】 前記ネットワークデバイスはブリンタ装 欄であることを特徴とする結果項第1万年4のいずれか 1つに記載のネットワークデバイス制御装置。

【読述項も】 ネットワークデバイス制御方法であっ て、ネットワークテハイスから通知されたエラー情報を エラー素金メモリに素稿する格箱ステップと

簡品所称手段により治虧されたエラー特別を表示手段に リスト表示させ込リストおヨステップと

前記ネットワークデバイスのエラーが解消された場合 に、値記エラー密積メモリからエモー情報を推築する加 級ステップとを行することを特徴とするネットワー・ケチ バイる制御方法。

【請求項7】 前定リスト表示ステップで、エラー信報 を表示手段にリスト表示させる際に、ある特定のソート **本一によってソートして表示させることを特徴とする話** 求項6に記載のネットワークデバイス制御方法。

【鍛速項8】 リスト表示されたエラー荷根についての 補助情報を表示手段に差示させる補助情報表示ステップ を付することを特徴とする請求項も又は?に記録のネッ トワークデバイス網篠方法。

【請求項9】 前記リスト表示されたよう一情報のうち の一つが選択された場合、選択されたエラー信報につい ての補助情報を考示手段に表示させる補助表示ステッツ を有することを特徴とする結束項6又は7に記載のネッ トワークデバイス制能方法。

【請求項10】 強記ネットワーケデバイスはプリンタ 訪問であることを知識とする勘支軍第6八至6のいず行 か十つに記載のネットワークデバイス制御方法

【請求項1:】 ネットワークデバイス無額が別を実行。 するプログラムを終納したコンピュータが認識可能ない

録媒体であって、当該ネットワークデバイス制御方法 は、

ネットワークテバイスから遊知されたエラー情報をエラ 一緒権メモリに落積する審輸ステップと,

前記蓄積手段により蓄縁されたエラー指線を表示手段に リスト表示させるリスト表示ステップと、

端記ネットワークデバイスのエラーが解消された場合 に、前記エラー密数メモリからエラー情報を削除する側 除ステップとを行することを特徴とする必知媒体。

【請求項 1 2】 船記リスト志ポステップで エラー情報を表示手段にリスト表示させる際に、ある特定のソートキーによってソートして表示させることを特徴とする 請求項 1 1 に記載の無路線棒。

【請求項13】 前記ネットワータデバイス期額方法 は、リスト表示されたエラー情報についての場面情報を 表示手収に表示させる補助時報表示ステップを有するこ とを管理とする請求項11人は12に記録の記録機体 【請求項14】 総記ネットワークデバイス開郷方法 は、前述リスト者示されたエラー情報のもちの一つ補助情 かまれた場合、撮影とサントでの補助情 報を表示手頭に表示させる締動表子ステップを有することを特徴とする語が項1 [又は12 に起席の走器破体 【請求項15】 補記ネットワークデバイスはプリンタ 装置であることを将激とする語求項第11月至14のか ずれか1つに記載の記載技術。

【手統補正2】 【補正対象複類2】専期書 【補止対象項目2】0019 【補正方法】受更 【補正方法】受更

【① 0.1 9】
【認題を解決するための手門】この譲避を解決するため、例えば本籍則のネットワータデバイス訓練装置は以上の構成を備える。すなわち、ネットワークデバイスがい適別されたエラー情報をエラー部報・キリに兼職する希親手段と、他企業権手段により著載されたエラー情報を表売手段と、リスト表示させるリスト表示されるリスト表示されるリスト表示されるリスト表示されるリスト表示されるリスト表示されるリスト表示されるリスト表示を

デバイスのエラーが解消された場合に、値がエラー・蓄積

メモリからエラー情報を高騰する都隆手的とを行する